

請勿以任何形式轉載至貴華大陸
嚴禁商業用途

LOCKHEED MARTIN F16CJ BLOCK 50 FIGHTING FALCON



強化を重ねた猛禽、その最新の姿を確かめる

1976年に世界で初めて1/48スケールのF-16をラインナップした傑作機シリーズに、アメリカ空軍向けとしては最新の生産タイプであるF-16CJブロック50が加わります。好評をいただいている1/32スケールF-16CJをベースとし、精悍なプロポーションから細部まで1/48サイズに凝縮してモデル化。しかも2005年に完了したCCIPと呼ばれる改修の施された機体を選定。キャノピー前方に追加されたIFFアンテナやミサイル照準装置を備えたヘルメット、推力偏向ノズル付きのAIM-9Xサイドワインダーなどを忠実に再現しました。強化を重ねてアメリカ空軍の戦術を支える強力な多用途戦闘機へと進化を遂げたF-16CJブロック50、一段と凄みを増した最新の姿を徹底的に捉えた、1/48スケールF-16CJ型の決定版が登場です。

《太平洋航空軍 第5航空軍司令部機》
2005年 三沢基地

主翼下の燃料タンクと熱源装置は
既設機も取り外し可能

フラップロンは
上下の選別式

水平尾翼は可動式

マーキングは3種類をセット
改修前の機体も選べます

ヘルメットは改良型に加え
ミサイル照準装置付きも用意

センタータンクとECMポッドは
取り外しできます

全長：316mm

《自衛隊航空 第52戦闘航空団司令部機》
2005年 ドイツシュパンダーフェルム基地

《第20戦闘航空団 第79戦闘飛行隊所属機 タイガー・ストライプ塗装機》
2001年8月 コロラド州バッドレー空軍基地

AIM-9Xサイドワインダー

機体アコシスタム

AGM-88
高速ホーミングミサイル

AN/AWG-104
ECMポッド

370ガロン燃料タンク

300ガロン燃料タンク

AIM-9Mサイドワインダー

AIM-120C 空対空ミサイル

370ガロン燃料タンク

300ガロン燃料タンク

1/48傑作機シリーズNo.98 ディスプレイモデル組立てキット

ロックード マーチン F-16CJ [ブロック50] ファイティング・ファルコン

《新発売》3,780円(本体価格3,600円)

船団護衛での勇戦も伝わる

タラント軍港夜襲や戦艦ビスマルク追撃戦で大きな戦果を挙げたイギリス海軍航空隊の傑作戦闘機ソードフィッシュ。中でも大戦中盤以降、大きな搭載能力と優れた運用性を活かして対潜哨戒任務に活躍したMk.IIが1/48傑作機シリーズに加わります。エンジンを出力向上させ、換装し、対潜ロケット弾を搭載した力強い姿を、複葉で固定脚のクラシックなスタイルから機体表面の羽布張り表現まで高い実感でモデル化。金属板りとなった下翼下面や大型化されたオイルクーラー、消炎排気管やレーダーアンテナなど、先に発売されたMk.Iとの違いを細部まで忠実に再現しています。またアクセサリーとして増加燃料タンクをセット。胴体下面に照準器投下装置を装着した機体も選べます。マーキングは白を基調とし針葉樹成任機に就いた機体など3種類をセットしました。

1/48傑作機シリーズNo.99 フェアリー ソードフィッシュ Mk.II

《新発売》4,830円(本体価格4,600円) ディスプレイモデル組立てキット



コックピット内部は細部フレームまで再現された機体も
あられる他、エンジン機軸を備えたボーストアップ機体も
入付。その他、針葉樹成任機に就いた機体など3種類を
セット。



第46回 静岡ホビーショー

一般公開日 5月19日(土)・20日(日) 入場無料 会場:フインテック静岡 清水地区

同時開催 タミヤオープンハウス

5月19日(土)・20日(日) 入場無料 会場:タミヤ本社ビル

●会場はすべてメーカー希望小売価格です。●写真は実際の商品と仕様が異なる場合があります。

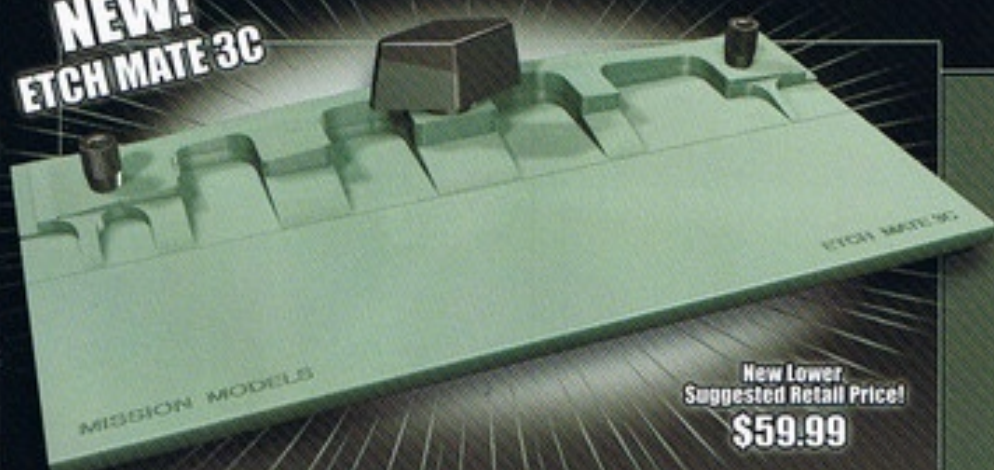
タミヤカスタマーサービス TEL 054-283-0003 [静岡] 03-3899-3765 [東京] 静岡へは郵送も 営業時間:平日8:00~20:00 土・日・祝祭日8:00~17:00
株式会社タミヤ 〒422-8610 静岡県静岡市駿河区田原3-7 [www.tamiya.com] ●ネットでもかんたんショッピング、タミヤショップオンライン [tamiyashop.jp]



MISSION MODELS

GREAT TOOLS BUILD GREAT MODELS

NEW!
ETCH MATE 3C



New Lower
Suggested Retail Price!
\$59.99

ETCH MATE 3C

- New 3 Clamp system for additional gripping pressure when you need it!
- New high tech composite material replaces low-tech aluminum
- Exclusive folding channel
- 360-degree reversible spring-loaded folding head
- Non-reflective surface
- 6 1/2 x 3 1/2 unobstructed work surface
- Pre-assembled, with folding blade and instructions
- Create straight square foolproof folds each and every time
- Quick efficient photo etch alignment
- All surfaces utilized for folding
- Excellent for all aspects of scale modeling
- Works with all scales
- 90 day guarantee against manufacturing defects!
- 100% made in the USA**

MICRO CHISEL

- Machined stainless steel handle with rubber grip
- Razor sharp machined stainless steel 2mm chisel tip
- Removes seam lines, flash, and details without marring surface
- Sculpt in wood, plaster, or modeling putty
- Cuts through plastics, resins, epoxies, white metal, and much more!
- Additional interchangeable tips sets available:
- MIO-10: 1mm tip set
- MIO-11: 2mm tip set
- MIO-12: Panel scribing tip set for square panel lines



GRAB HANDLER

- Constructed from machined carbon steel
- Black Oxide anodized finish
- Laser marked in both inches and millimeters
- Quick and easy to use
- Bends brass, music wire, flat stock, and more
- Create consistent perfect sized grab handles, grab irons, and Z bends every time
- Ideal for all aspects of scale modeling:
- Military, Railroading, Automotive, Ship Railings, and much more!



請勿以任何形式轉載至商業用途



WWW.MISSION MODELS.COM

LOG-ON TODAY AND START BUILDING YOUR NEXT PROJECT TOMMORROW

AVAILABLE IN JAPAN FROM: **WWW.MSMODELS.JP**

M.S.MODELS

email: msmodels@soleil.ocn.ne.jp
Phone: 029-276-7858
Fax: 029-276-7858

WE STOCK:

ACCURATE ARMOUR • MODEL VICTORIA • IWATA AIRBRUSHES • VALLEJO • MINIARM • MASTERS PRODUCTIONS • DRAGON • TAMIYA • BRACH MODEL • PANZER-SHOP • CROMWELL MODELS
ALL AT COMPETITIVE PRICES!

WINSOR & NEWTON
The World's Finest Artists' Materials



このスタンドが目印。

最高の筆だけが、 最高の作品を作る。

W&N シリーズ7筆 ミニチュア(短毛)——

通常の丸筆よりも根元をやや太く、穂先を短くすることにより、筆先の精密なコントロールをよりしやすくしたシリーズです。

● No.0 短毛タイプ

短毛独特の鋭くエッジの効いた描き心地と、たっぷりの含みの良さを両立させたスタンダード。短毛の個性を知るには、こちらからがおすすめ。

● No.00 短毛タイプ

通常タイプのNo.000と似たタイプながら、ややしなりの少ない、鋭角的なエッジが描きやすい番手です。No.000 短毛よりも含みがよく、人気を二分。

● No.000 短毛タイプ

シリーズ7筆の中でも最も細かい作業がこなせる「超極細」。1/35スケール以下のフィギュアの顔など、ディテールの描き込みに効果を発揮します。

● No.2 短毛タイプ

No.1 短毛よりもさらに余裕の含みを持ち、鋭いエッジを描きながらある程度の面積を塗りつぶすのに威力を発揮。顔オンの仕上げには必須。

● No.1 短毛タイプ

余裕の含みと鋭い穂先、しなりの少なさでシャープな塗り分け線のフリーハンド描画が可能。航空機モデルのキャノピーなどに好適です。

W&N シリーズ7筆 スタンダード(通常毛)——

潤沢な塗料の含み、しなやかなコシと柔軟性、針のような穂先の損いを兼ね備えた最高品質の細筆シリーズです。

● No.2

筆塗りオンリーでの仕上げには欠かせない番手です。半端な平筆などが必要なくなる、潤沢な含みとタッチの絶妙さでファンの多い逸品。

● No.1

さらに含みの良いスタンダード。塗装のみならず、このへんの番手を接着作業に転用すると創作的な精密作業が可能になります。毛も耐久性抜群。

● No.0

穂先はあくまで鋭く、太さもちょうど良いスタンダード番手。シリーズ7の入門には、これがNo.1が最もおすすめ。

● No.00

No.000や短毛タイプよりも含みとしなやかさに秀で、やわらかなラインが描きに描ける細筆の黄金定番。あらゆる「細かい仕事」に追従します。

● No.000

「点」の描写を短毛タイプの仕事とすれば、こちらは「線」を最も細細に描く「超極細」。フィギュアに髪の毛一本一本が描き分けられる番手です。

ウィンザー&ニュートン シリーズ7 筆

好評発売中

● No.2 (短毛タイプ)	軸径: 1.8mm・全長: 178mm	¥3,375(税別)
● No.1 (短毛タイプ)	軸径: 1.5mm・全長: 174mm	¥1,302(税別)
● No.0 (短毛タイプ)	軸径: 1.2mm・全長: 172mm	¥1,260(税別)
● No.00 (短毛タイプ)	軸径: 0.7mm・全長: 175mm	¥1,228(税別)
● No.000(短毛タイプ)	軸径: 0.4mm・全長: 175mm	¥1,197(税別)
● No.2	軸径: 1.8mm・全長: 184mm	¥1,869(税別)
● No.1	軸径: 1.1mm・全長: 180mm	¥1,459(税別)
● No.0	軸径: 0.6mm・全長: 177mm	¥1,333(税別)
● No.00	軸径: 0.4mm・全長: 177mm	¥1,270(税別)
● No.000	軸径: 0.2mm・全長: 177mm	¥1,218(税別)

英ウィンザー&ニュートン代理店
有限会社 トライスタージャパン

ウィンザー&ニュートン シリーズ7 筆は全国の模型店などでお求めください。

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-1 三省堂書店ビル8F
TEL/FAX: 03-3233-0045
URL: <http://www.tristarj.sakura.ne.jp/>
E-MAIL: tristar-japan@bi.wakwak.com

禁止大陸

"Choi" Mode New Kits Review!!

ついに、ディッカーマックス! マーダーIIIH型、Fw190A-8/R2ロイヤルクラス、P-2Jコンバージョンの“ちょい”モデ・キットレビュー!!

ついにこんな車両までインジェクションキット化! トランベッター1/35 IV号a型 10.5cm対戦車自走砲 “ディッカーマックス”

実車はわずか2両が生産されたにすぎないマイナー車両、模型としてもこれまでガレージキットアイテムだったがこのほどトランベッターがモデル化。ドイツ愛車車両マニア感涙の“太っちょマックス”の出来は?



- トランベッター1/35
IV号a型 10.5cm対戦車自走砲
“ディッカーマックス”
- インジェクションキット
- 価格3570円 ○インターアライド



禁止商業用途
請勿任何形式轉載至貪婪大陸

トランベッターでは少し前にカール弾薬運搬車をリリースしているので、そのバリエーションと言えなくもないが、足回りくらいが共通なくらいではほとんど別キットである。砲身は、初回2000個限定でマズルブレーキを除く部分にアルミ金属砲身が付属。履帯はブラの分割式とゴム製の両方が付属する。エッチングは必要最小限だがこれで十分だろう。

作ってみると、奇をてらったような分割もなく少々懐かしい雰囲気。押し出しピン跡が目立つところがあったりするのでしっかりと処理しよう。オープントップ車両ということで戦室内部も再現されているが、完成するとほとんど見えなくなる機銃室周りははじめ、エンジン部以外はほぼ完全再現されている。

若干組みにくい部分もあるものの、アイテムがアイテムだけに文句言わずに真直に組むのが吉、ですよ。初回限定のボックスアートにも要注目! [MSK]



AFVクラブとのタッグ炸裂の対戦車自走砲！ トライスター1/35 ドイツPak40搭載 対戦車自走砲マードーIII H型

傑作キットのトライスターの38thシリーズ、その最新作としてマードーIII H型が登場。7.5cm Pak40の部分はこれまたAFVクラブの秀作キットランナーが使用され、同社のいいところがミックスされたキット。



■トライスター1/35
ドイツPak40搭載 対戦車自走砲
マードーIII H型
■インジェクションキット
■価格3885円 ○トライスタージャパン



1/35ではイタリアの製品から何年も出ていなかったマードーIII H型だが、ここに来てどうコンモデルに続くリリーススラッシュとなっている。

トライスターのマードーIIIだが、総部品が異なる会社のパーツということで両社の融合度が気になる。何の点でもなく制作できた。戦闘室や運転席周りも詳細に再現されていて、オープントップ車両の魅力が十分伝わってきていい感じ。無線機の位置も的確のいく場所。装甲板の薄さや、プラットフォームのバスケットの形もグッド。とはいえ操縦ハンドルなどエッチングパーツによる再現部分も多く、同社の300thシリーズの中では若干製作が手こづいているかもしれない。[M9K]



実機の外板まで入ったゴージャスセット！ エデュアルド1/48 フォッケウルフFw190A-8/R2 ロイヤルクラス

A-8、A-5とフォッケウルフ190シリーズをリリースしてきたエデュアルドが、恒例のゴージャスセット“A-8/R2ロイヤルクラス”を発売。今回の特典はなんと実機の外板！ キット本体もA-8/R2を徹底再現した“ホンモノ”だ。

■エデュアルド1/48 フォッケウルフFw190A-8/R2 ロイヤルクラス
■インジェクションキット ■価格1万9950円 ○ビーバーコーポレーション



フォッカーD.VIII、I-16などで好評の限定版“ロイヤルクラス”。航空やPCゲームなど毎週楽しい特典がついてきたが、今回のFw190A-8/R2は特にゴージャス。なんとサイズ約2X3cmの実機の外板（説明書付き）が付属するほか、エースパイロットに授けられた勲章や十字章のレプリカなど合計4つの豪華特典が同梱されているのだ。肝心のキット本体の保管も、対戦車機組組用のA-8/R2と通常のA-8/R2の2種が製作可能となっており、胴体パーツはA-8/R2のものも新規開発。各種エッチングもてんこ盛り。デカールは9種類を用意。もちろんカラー解説書付き。これだけで十分に購入の動機になる充実度だ。コレクターにもモデラーにも垂涎のキット、両方兼ねて購入は早めに。[T]



海上自衛隊対潜哨戒機のギャップを埋めるキット！ NMC 1/72 海上自衛隊 川崎P-2Jネプチューンコンバージョンセット

JMSDF Kawasaki P-2J Neptune

Conversion Set for HASEGAWA Ltd. Model P2V-7 Neptune 1/72



1/72のP-2ネプチューンのキットは長らくハセガワのP-2H (P2V-7) しかなかったが、P-2JのコンバージョンキットがNMCから登場。デカール、図面まで付属する本格派キットだ。海上自衛隊機ファンは感激！

■NMC 1/72 海上自衛隊 川崎P-2Jネプチューン
コンバージョンセット (ハセガワ1/72 P2V-7用)
■レジンキット ■価格6825円 ©アムューズネット

アメリカ海軍哨戒機P2V-7にエンジンのターボプロップ化など日本独自の改良を行ったのがP-2Jだが、エンジン以外にも胴体延長や降着装置など多くの部分を変更しているため、個人でスクラッチするのは困難な作業だった。今回リリースされた本コンバージョンセットにより、ハセガワ1/72 P2V-7をベースにP-2Jを比較的簡単に製作できるようになったといえる。キットの内容は新規エンジンナセル、延長された胴体前半部などのレジンパーツ、デカールのほか、ベースキットの



パーツカット位置の寸法も記載されている相立説明図、1/72の3面図も付属する本格的なキット。時間をかけて慎重に作業すれば、中級以上の方ならP-2Jの勇姿を手にすることができはす。ホームページ (<http://nmc.amuse-net.biz/>) には実際の製作作業もアップされているので参考に。[7]



1/48オリジナル展開！ 砂漠の英戦車登場！ タミヤ1/48 イギリス巡航戦車クルセーダーMk.I/II

タミヤのコンバチMM最新作は北アフリカ戦線で活躍したイギリスのクルセーダー巡航戦車。キットはMk.IとMk.IIのコンバチキットとなっている。



■タミヤ1/48 イギリス巡航戦車
クルセーダーMk.II
■インジェクションキット ■価格1995円 ©タミヤ



今回の1/48 MMシリーズは、1/35のスケールダウンでないオリジナルの戦車クルセーダーがリリース。Mk.IとMk.IIの違いは、車体前部の機銃砲塔と砲塔周囲の違いで、その部分のパーツがそれぞれセットされている。キットに関してはいつもの通り非常に細みやすく、何も言うことはない出来だ。組立て式履帯も、曲げ位置がずれるということもなくピッタリきつつけられるようになっていて、メーカーもこのシリーズに大分慣れてきたな、という印象。まあサイドスカート付けると見えなくなっちゃうんだけど……。今後の北アフリカ戦線車両の充実にも期待。[8MK]



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

76.2mm gun M.1938 PaK 39 (t) F-22USV



■ACE 1/72 F-22USV ソ連76.2mm野戦砲
■インジェクションキット
■価格1680円 ©バクマン

ミニスケールで作る第二次大戦ソ連軍の野戦砲！ ACE 1/72 F-22USV ソ連76.2mm野戦砲

現用旧東側AFVの1/72キットを精力的に発表するイメージのACE、最近ではWWII火砲も積極的にリリース。今回の新製品はWWIIソ連のZIS-3 "ラッチェバム" 以前に配備されていた76.2mm野戦砲F-22USVをリリース。

ACEのキットの質としてすり合わせに手間がかかる上、細いパーツが多いために組むのに一手間も二手間もかかるが、小物パーツはスケール相応に成型されているので、落ち着いてじっくり製作してやれば十分満足に集まる出来が約束されている。また、ドイツ商標のマスルブレーキをつけたPaK39(t)として製作することも可能で、付属の砲弾も他社同様のものが用意されている。初期の東部戦線のジオラマを作る際に重宝しそうなキットである。[9M]



リアルな白兵戦フィギュア! マスターボックス1/35 東部戦線白兵戦 独軍vsソ連軍1941-42



■マスターボックス1/35 東部戦線シリーズ
白兵戦 独軍vsソ連軍1941-42 (各2体入り)
■インジェクションキット○パウマン

ウクライナのマスターボックスは以前から雲間気持のフィギュアセットをリリースしてきた。その最新作は白兵戦フィギュア4体で、ダイナミックな白兵戦の模様をみごとに活写している。

▼1/35 東部戦線シリーズ ソ連歩兵1941-42 4体入り

▼1/35 東部戦線シリーズ 独歩兵1941-42 4体入り



マスターボックスのフィギュア新シリーズ“東部戦線”。東欧メーカーということで作りこむところがあるかと思いきや非常に組みやすく、特に髪を束ねることもなくポーズも決まってくる。パーツはそれほど多くはないが、装飾品の身体へのフィットは素晴らしい。パーツ分割の妙が感じられる。細部も最高にかっこよく、ストックで構んでおくだけでも美しい……。なお同時にドイツ歩兵、ソ連歩兵それぞれ各4体のフィギュアセット2種類もリリース。こちらもドラマチックなポージングがオススメ! [MSK]



太平洋を制した“ゼロ・ファイター”発進! 童友社1/100 翼コレクション 零戦21型 “太平洋の翼”

塗装済みスケールキットとして確固たる地位を築いた童友社の1/100翼コレクション。第10弾として、ついに零式戦闘機二型がリリース。太平洋に数多くの撃墜王を生み出した名戦機が発進する!

これまで発売されていた1/100の零戦キットは五二型であり、太平洋戦争初期の零戦伝統を作った時期の二型は今回初めてのキット化、もちろん完全新金型によるキットである。キット内容はこれまでの翼コレクションと同様、ブラインドパッケージに塗装済みのキットが入っている。塗装は全6種+スペシャル。ラバウルの台南空のエース・坂井三郎機をはじめ、海軍トップエース・岩本徹三機、真珠湾攻撃の戦闘機隊長・流陣三郎機など、太平洋戦史上の名パイロットの機体がズラリ。また本誌43号記事にもあった西岡地蔵堂機もラインナップされるなど、マニアックな選取もあり。零戦好きならずともワクワクするキットだろう。[M]



■童友社1/100
翼コレクション第10弾
零戦21型 “太平洋の翼”
■塗装済み ■価格399円
○童友社



▲零戦21型 赤城戦闘機隊 流陣三郎大尉搭乗機
▼零戦21型 台南航空隊 有田西助二曹搭乗機

▲零戦21型 飛龍戦闘機隊 西岡地蔵堂一飛曹搭乗機
▼零戦21型 第253航空隊 岩本徹三飛曹長搭乗機

▲零戦21型 台南航空隊 坂井三郎一飛曹搭乗機
▼零戦21型 第266航空隊 (いかづち) 部隊所属機



1/48MMシリーズはAFVのみならず、ソフトスキンも充実 タミヤ1/48 ソビエト軍GAZ-67B



1/48MMも本作で42作目。シリーズの充実ぶりに驚くばかり。このGAZ-67Bも出来が良く、なにも書くことがありません。説明書に従って組んでいけば、あっという間に完成してしまう。手を加えるとすれば、排気管を開口したり、車体側面の乗降部カバー（パーツB9、キットは閉じた状態）を否や紙などで自作、ついでに折りたたんだ状態の機も追加するとさらに見栄えがアップする。[MS]

ソフトスキンというと脇役のイメージが強いが、それは空に言えば、戦車やフィギュアなどいろいろ組み合わせて楽しめるということ。この度、新製品として発売されたGAZ-67Bは1/48MMシリーズのソ連戦車&自走砲のみならず、同スケールのシュトルムピク機やヤコブレフ、ラボーチキン、ポリカルボフ戦闘機などのソ連機と組み合わせたジオラマなどにもピッタリのアイテムだ。



■タミヤ1/48
ソビエト フィールドカーGAZ-67B
■インジェクションキット
■価格1050円○タミヤ

NATOの最新鋭攻撃ヘリコプターをリアルに再現 レベル1/72 ユーロコプター タイガーUHT/HAP

■レベル1/72 ユーロコプター タイガーUHT/HAP
■インジェクションキット
■価格2520円○ハセガワ



NATO軍の最新鋭攻撃ヘリとして登場したユーロコプタータイガーは、長期開発期間を経て現在、ドイツ、フランス、オーストラリアにおいて部隊配備が急ピッチで進められている。同機の1/72キットはすでにイタレリとエアロプラストから発売されているが、それらはいずれも試作機を参考としたもの。それに対しレベルの新製品は量産型を正確に再現しており、細部に至るまで非常に良い仕上がりである。タイガーの決定版キットといっても過言ではない。



キットはドイツ陸軍の対戦車攻撃支援型UHTタイガーとフランス陸軍の火力支援/エスコート型HAPタイガーのコンバーチブルキットである。ってことは当然、フランス軍の対戦車攻撃型HACも再現可能。ドイツ軍UHTとフランス軍HACは同一でスタブウィングに装備するAAMMのみ異なっている。UHTは説明書の指示通りスティンガーを、HACとする場合は、同じ仏軍仕様のHAPと同様にミストラルを装備しよう。なお、説明書の指示には誤記があり、スティンガーとミストラルのパーツNo.が逆になっている。正しくはスティンガーはNo.81、ミストラルはNo.85となる。また、トリガットATMの機体パーツNo.77は上下逆に図示されているので注意しよう。キットは、ドイツレベルのスタンダードともいえる種々な旧モデル、細かなパーツ再現も構成で非常に良い出来である。1/72ヘリ・キットといえどパーツ数はかなり多い。よって、組み立て時にUHTとHAP/HACのパーツ選択を間違えないように。なお透明パーツの内、キャノピーパーツのNo.34とNo.36以外はすべて異物吸入防止メッシュなのでそれらしく塗装しよう。

Challenger II MBT



簡単&お手軽なミニスケ現用戦車！トランベッター1/72 イギリス陸軍チャレンジャーII

1/72でも積極的にAFVキットをリリースするトランベッター。チャレンジャーIIも1/35ですでにリリース済み、キットも上手くまとめられている。同時発売でイラク戦争バージョンもリリースされている。

■トランベッター1/72イギリス陸軍チャレンジャーII ■インジェクションキット
■価格1575円○インターアライド

チャレンジャー2は1990年代に登場した現用イギリス主力戦車で、ボスニア/コソボ紛争、イラク戦争などの実戦にも参加している。キットは非常に作りやすく、パーツ数も少ないのですぐに完成する。組立も一体で抜いているのでパテも使う余地なし。現用ということで、ミニスケールながらも結構大きいので存在感もある。時間のない方にもオススメ。なお本キットの英陸軍版に加え、イラク戦争バージョン、ドーザーブレード装備のKFOR版もあり。[MSK]



請の以任何形式轉載を禁大陸

日本陸軍高高度戦闘機がチェコから登場! RSモデル1/72

RSモデル1/72 キ-94-II試作高高度戦闘機

昨年九七戦/二式高経路同時リリースという快挙を成し遂げたチェコのRSモデルの新作は「日本のタンクTa1534」陸軍試作高高度戦闘機キ-94-II。ボリュームあるフォルムがよく表現された好キット。

▶下の排気タービンもパーフ化。



■RSモデル1/72 キ-94-II
試作高高度戦闘機
■インジェクションキット
■価格4095円
○ビーバーコーポレーション

キ-94-IIは立川飛行機がB-29迎撃のための開発した高高度戦闘機で、排気タービンを装備し高度1万3千mで計画速度712km/h、30mm機関砲と20mm機関砲をそれぞれ2門ずつ装備する雷武装で期待され、試作1号機が完成したが初飛行する前に終戦となった。キットの構成はプラ製の機体、レジン製エンジン、エッチングからなるが、風防がインジェクションになっているのが大きなポイント。またコックピットはちゃんと鋼製の気密室が再現されている。細部パーツやエッチングなどにツメの付きはあるが、組みあがると破綻のない存在感のあるモデルとなる。ディテールアップには「陸海軍試作戦闘機」(宇垣)参考になる。[7]



▲▼プロペラは試作機の4枚、生産機の6枚の2種類を同梱。



零戦、Bf109と来たら次はコレ! スイート1/144 P-51Bパイオニア・マスタング

1/144とは思えない良質なキットを送り出すスイート。メッサーシュミットBf109に続く傑作機シリーズはP-51Bマスタング。第1弾は「パイオニア・マスタング」と題した欧州戦線の初期米軍マーキングをリリース。

■スイート1/144 P-51B パイオニア・マスタング (2編入り)
■インジェクションキット ■価格1050円 ○スイート



▲▼落下タンクは金属製と強化紙製の2種類。排気管やアンテナ柱も選択式。



水滴型キャノピーのD型の1/144キットはブラップがリリースしているが、スイートはファストバックキャノピーのB/C型を選択。キットは2機入りで、モールドは申し分なく工作も簡単。ちょいモデではキャノピーパーツが干渉したのでシートの隅を少し削っている。オプションパーツはキャノピー、落下タンク、排気管、アンテナ柱がそれぞれ2種類ずつ。B/C型のたいていのバリエーションは作れるだろう。過去のキットと同様、分かりやすい組立図とていねいな解説のカラー塗装図もうれしい。塗装例が豊富なのでコレクションしがいがある。バリエーションはRAFマスタングIIを期待したい。[7]

▼キャノピーも通常型とマルコムフードが選べる。



路上80km/hのスピードを誇る現用イギリス機動車! ACE 1/72 FV107シミター空挺戦闘車

1/72AFVキットをリリースするACEから登場した本キットはFV107スコープイオンのバリエーションで、防楯周りのパーツがスコープイオンの76mm L23ライフル砲から高精度高射程のラダーン30mm機関砲に差し替えられている。



スコープイオン同様、砲/後装填の2種類の駆動輪や誘導輪、別形状の履帯などさまざまな仕様で作れるようになっているのがうれしい。工作はやはり全弾にすり合わせ必須だが、さほど苦にならず完成できる。エッチング製の履帯は焼きをまして足回りにフィットさせる。駆動輪との合いは今ひとつなので歯を削る、もしくは削り取って後から貼るなどして対処しよう。前後左右の履帯具はインストでは左右誤、またパーツ36の防楯回転軸の向きも逆なので注意。マーキングは湾岸戦争参加車や国連派遣部隊仕様などの計5種類が付属。[M]



■ACE 1/72 FV107シミター空挺戦闘車
■インジェクションキット
■価格3150円 ○ウイ





- ブロンコモデル1/35
オチキスH38戦車改造
装甲砲兵観測車
- インジェクションキット
- 価格3380円〇パウマン

ブロンコモデルのオチキス

H38シリーズの第3弾は、ドイツ軍によって改造再生された砲兵観測車。鍍造車体のフランス戦車らしいH38も傾斜装甲を採り入れた車体上部に定置されたドイツ戦車っぽいスタイルに大変。前作仏軍H38、独軍ロケットランチャー装備型同様、出来は非常に良い。ドイツ軍AFVファンならコレクションに加えるべし！



ドイツ軍仕様オチキスH38シリーズの新製品 ブロンコ1/35 ドイツ軍H38(f)砲兵観測車



H38砲兵観測車は、1944年のフランス戦において使用されたようだが、生産数や配備部隊などその詳細は不明だ。手元の資料を何冊か調べても実車写真はたったの1枚（他にもあるのかな？）。キットは前作H38の車体下部4点固定パーツに新規の車体上部パーツが追加されている。まず説明書に新記があるので要注意。組み立て工程1のC11は間違いで、C14を使用すること。また予備砲輪固定具はE17ではなく、正しくはE16である。パーツの合はよく、パーツ点数もそこそこ、複雑な構造のサスや連結式履帯さえ組んでしまえば、後は簡単だ。修整点は、車体上部前面前方に付く吊り上げフックをキット指定より上に接着すること（完成写真参照）。フェンダー上にある不要なパーツ取り付け用穴（これは通常のH38戦車用）は塞ぐことくらいか……。キットにはMG34用固定防盾、車間表示灯、OVM固定具、MG34用対空用照準尺などがエッチングパーツでも用意されている。MG34用防盾や車間表示灯はエッチングパーツの使用をおすすめ。エッチングのOVM



固定具はドイツ軍仕様になっているが、実車のOVMはフランス軍仕様をそのまま流用しているようで、それらの取り付け方もドイツ式とは異なっているようだ。またMG34の対空用照準尺も実車写真では装着されていない。キットにはレジン製のフィギュア1体も付属。図

ハンドメイド制作のハイレベル完成品（マスターピース）！ アイドロン1/43 フェラーリ599GTBフィオラノ

実車でも模型でも大人気のフェラーリ。2006年に発表された次世代の最新フェラーリ“599GTB FIORANO”は全世界の注目を集めているが、1/43ハンドメイド完成品メーカーの“EDOLON（アイドロン）”がモデル化！

最近では安価な完成品が増えているが“オリジナル・ハンドメイドモデルカー・ブランド”を標榜するアイドロンはディテール再現度がケタ違い。まずボディ形状はフェラーリ社から提供された実車CADデータをベースに完璧なプロポーションを再現。1/43の小さな車体に対し細パーツ数は150点あまり、ヘッドライトや星型ホイール、車内のコントロール系などのディテールも徹底的に作り込まれている。ボディカラーは全6色、内装も実車に合わせて塗装。美しい仕上がりで1/43というスケールを忘れさせる、まさに“マスターピース”と呼ぶにふさわしい作品である。純粋にコレクションとして、そして究極モデリングの参考として手元に置いておきたい。[7]



■アイドロン1/43 フェラーリ
599GTBフィオラノ ■完成品 ■価格2万2050円（税別）
パイクアップ

請勿以低價
廉價商標



問い合わせ先（順不同）
タミヤ (静岡) 054-283-0003
(東京) 03-3890-3765
<http://www.tamiya.com/>
ハセガワ 054-628-8241
<http://www.hasegawa-model.co.jp/>
インターアライド 045-549-3031
<http://www.interallied.co.jp/>
トリスタージャパン 03-3233-0045
<http://www.tristarj.sakura.ne.jp/>
ビーバーコーポレーション お近くの模型店にお問合せ下さい。
パウマン 03-3795-2666
<http://www.baumann.co.jp/>
アミューズネット 011-804-2095
<http://nmc.amuse-hot.biz/>
メイクアップ 03-3496-2676
<http://www.makeupcolor.co.jp/>
スイート 054-667-1323
<http://www.sweet144model.com/>
童友社 03-3803-4747
<http://www.doyusha-model.com/>

戦車じゃないけど、
いいんじゃない? 春の

特殊車両大会の巻

■ ドイツAFVファン夢の1/35コンビネーションが実現!

トランベッター1/35 カール重自走臼砲 & IV号突撃砲/長谷川高朗 011

■ ドーザーを装備した工兵用シャーマン

アカデミー1/35 M4A3 105mmシャーマン・ドーザーブレード/七尾 明 019

■ 対戦車戦闘の能力も兼ね備えた火焰放射戦車

タミヤ1/35 チャーチルクロコダイル/アントニオ・マーチン・サロ 024

■ III号バリエーションの中でももっとも変わった車両

ニューコネクション・モデルズ1/35 III号地雷除五車/土田昌夫 029

■ これぞIII突G型の決定版キット間違いなし!

ドラゴンモデル1/35 III号突撃砲G初期型“スマートキット”/石井優二 034

■ 戦車博物館のIII突G型ディテール写真

..... 038

■ T-34を撃破すべく生まれた傑作対戦車自走砲

ドラゴンモデル1/35 7.5cm対戦車自走砲マダーIII H型/菊金 肇 045

■ 石井優二の気まぐれAFVモデリング!

ドラゴンモデル1/35 Sd.Kfz.184フェルディナント/石井優二 124

■ 1/48 F-16最新型の決定版登場!

タミヤ1/48 F-16CJ[ブロック50]ファイティングファルコン/松永富夫 065

■ タミヤ1/32 F-16を、三菱F-2Aに改造する!! Part1

タミヤ1/32 F-16改造/K2 069

■ モデ吉スペシャル! フィギュアはこうやって塗ったらええで!

インダモデルズ1/16 大日本帝國海軍搭乗員 レジンキット/松本雅平 073

■ 金星エンジンを得た最後の零戦

ハセガワ1/48 A6M8 零式艦上戦闘機 五四/六四型/竹内規矩夫 077

■ もっとも美しい109

ICM 1/48 メッサーシュミット Bf109F-4戦闘機/本橋裕一 080

■ 素組み、無塗装で新製品を紹介

“ちょいモデ”ニューキットレビュー! 003

- トライスター1/35 ドイツPak40搭載 対戦車自走砲マダーIII H型
- トランベッター1/35 IV号a型 10.5cm対戦車自走砲 “ディッカーマックス”
- エデュアルド1/48 フォッケウルフFw190A-8/R2 ロイヤルクラス
- MMC 1/72 海上自衛隊 川崎P-2Jネプチューン コンバージョンセット
- タミヤ1/48 イギリス巡洋戦車クルセーダー Mk.III
- マスターボックス1/35 東部戦線白兵戦 独軍vsソ連軍1941-42
- ACE 1/72 F-22USV ソ連76.2mm野砲
- 重友社1/100 真コレクション第10弾 零戦21型 “太平洋の真”
- タミヤ1/48 ソビエト フィールドカーGAZ-67B
- レベル1/72 ユーロコプター タイガーUHT/HAP
- トランベッター1/72 イギリス陸軍チャレンジャーII
- RSモデル1/72 キ-94-III試作高高度戦闘機
- スイート1/144 P-51B バイオニア マスタング
- ACE 1/72 シミター空軍戦闘車
- ブロンコ1/35 オチキスH39戦車改造装甲砲兵観測車
- アイドロン1/43 フェラーリ599GTB フィオラノ

■ ジオラマ野郎佐藤太一のLike a Sea Gull

アルセニア1/25 パルマノヴァ/佐藤太一 094

■ 前島敏彦のヒコーキモケイのススメ

ファインモデル1/48 空想戦艦D4Y11 慧星/前島敏彦 114

■ ユーロモデラーの超絶テクニック

ハセガワ1/72 AV-8BハリアーIIプラス/ディエゴ・キハノ 082

ハセガワ1/48 コンカスJ-87B-2スプーカ/マリオ・カブラ 117

■ イベント・リポート

ハイレベルの作品が結集する“キヤコン”!!

第14回 模型戦車コンテスト “キヤコン2007” 086

■ 「戦艦大和10分ノ1 “大和”精密図面と艦艇模型展」

一故 河井登喜夫の夢と希望 090

■ 新型イージス護衛艦 “あたご” 就役!!

..... 092

■ 海外イベント・リポート

ポーランドで模型イベント開催

[Krajowy Konkurs Modelarzy 2006] 120

■ My Life a Modeler! モデラー探訪

第13回 前島敏彦さん 097

■ 模型誌有名ライター直伝のプラモスクール開講!

映像テクノアカデミア プラモデルスクール 113

■ おすすめ新刊・洋書

..... 049

■ 新製品情報

..... 052

■ 読者のページ

..... 106

■ プレゼント

..... 108

■ 定期購読のお知らせ

..... 112

厳禁商業用途

請勿以任何形式轉載至貪婪大陸



SPECIAL PURPOSE VEHICLES

春の 特殊車両 大会 の巻

戦車じゃないけど、
いいんじゃない？

今月のAFV特集は、地上部隊の“助っ人さん”たち、特殊車両だぞぉ～。“怪物”重自走砲に弾薬運搬車、工兵車、火焰放射戦車、地雷除去車……、最前線で活躍する戦車や自走砲のようなカッコ良さはないが、メカメカしい造りは模型としても魅力的。

ドイツAFVファン夢の1/35コンビネーションが実現！ トランペッター1/35 カール自走臼砲 & IV号弾薬運搬車



トランペッターの新作、カール重自走臼砲後期型040/041は、既に発売されているカールのキットから鉄道運搬貨車のパーツを省いた簡易版ではない。カール1号・2号の初期型タイプの足回りパーツが追加されている。本キットは2種類の足回りとともに60cm砲の040器材と54cm砲の041器材の両パーツもセット。つまりこの新製品は1～6号までのすべてのカールを再現できるのだ。

さらに同時にカール重自走臼砲のお供、IV号弾薬運搬車まで発売。昔なら、改造スクラッチ・アイテムだったものがインジェクションキットとして手にはいるなんて夢のようだ。カール&IV号弾薬運搬車、ドイツAFVモデラーにとっては、最強のコンビネーションだ！

■トランペッター1/35 カール重自走臼砲後期型040/041

■トランペッター1/35 IV号弾薬運搬車

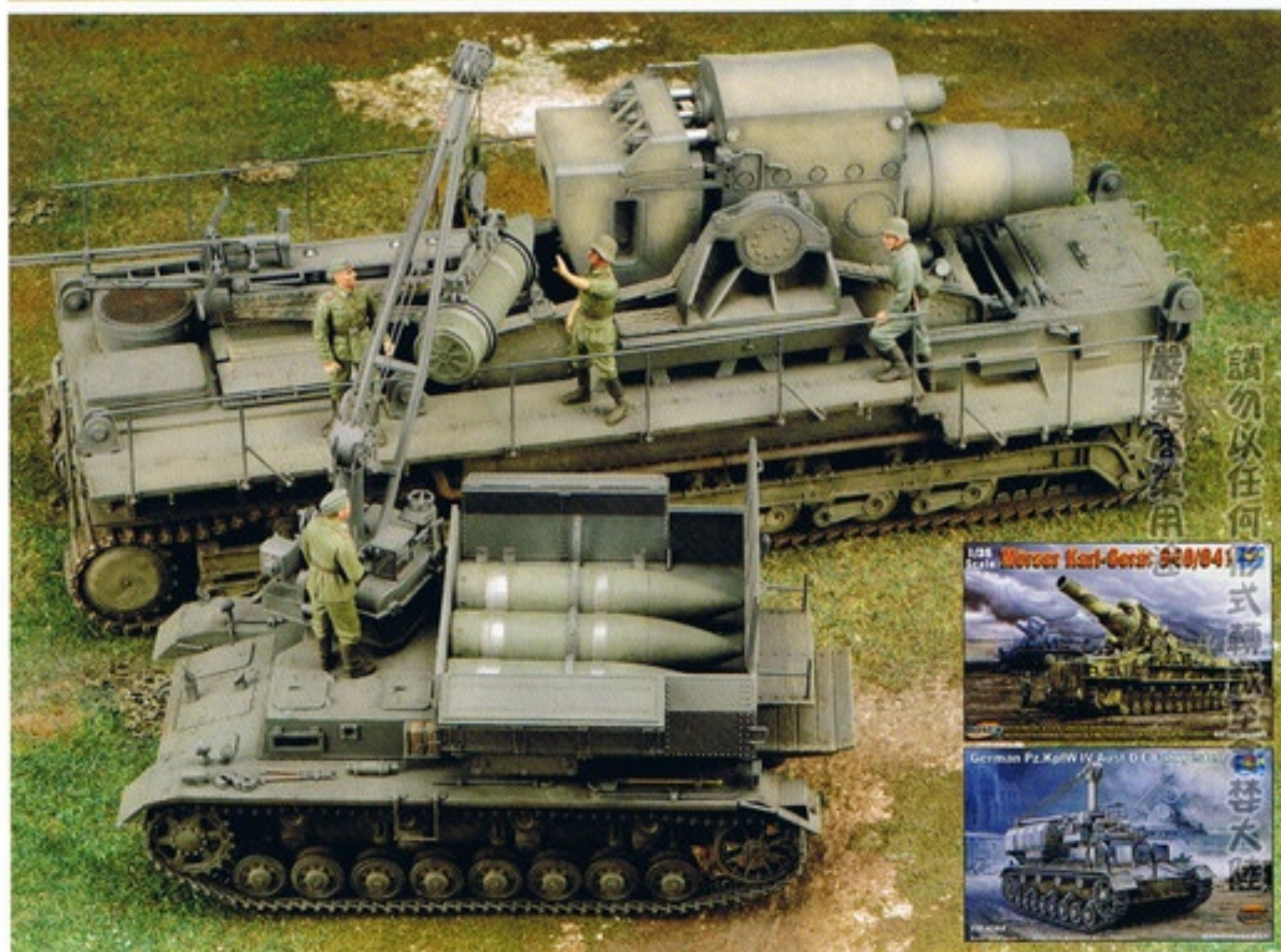
■製作・文：長谷川高朗

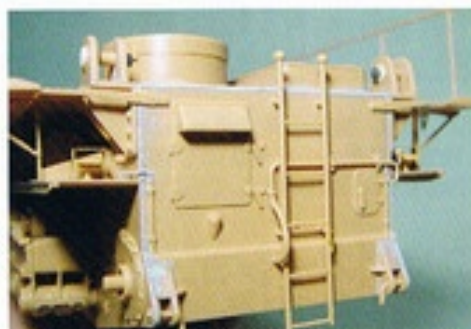
■協力：M.S.モデルズ

■Trumpeter 1/35 Mörser Karl-Gerät 040/041

■Trumpeter 1/35 German Pz.Kpfw.IV Ausf.D/E Fahrgestell

■Modeled & Text by TAKAO HASEGAWA





▲ノテックライトはタスカのネット通販限定「ドイツ軍戦車ライトセット」のパーツを使用した。



▲車体に付く吊り上げ基部外側の円盤はヒケが見られるので、ブラバンで作製。



▲砲口部の餘閑をリング状に切った0.3mmブラバンを接合して埋めた。



▼履帯品にはブラバンの細切りやアペールのエッチングでディテールアップ。



▼足回りの組み立ては、パーツの確認やすべての転輪が接地するように注意。排気管の延長パイプはパーツK1、K27を使用のこと。



本誌でもこれまでドラゴンモデルとトランベッターのカル自走砲の作例を紹介してきました。それらはいずれもカル3号車以降を再現したキットでした。今回トランベッターから発売された新作カルは、足回りの異なる初期のカル自走砲1号/2号車も製作できるようになっています。

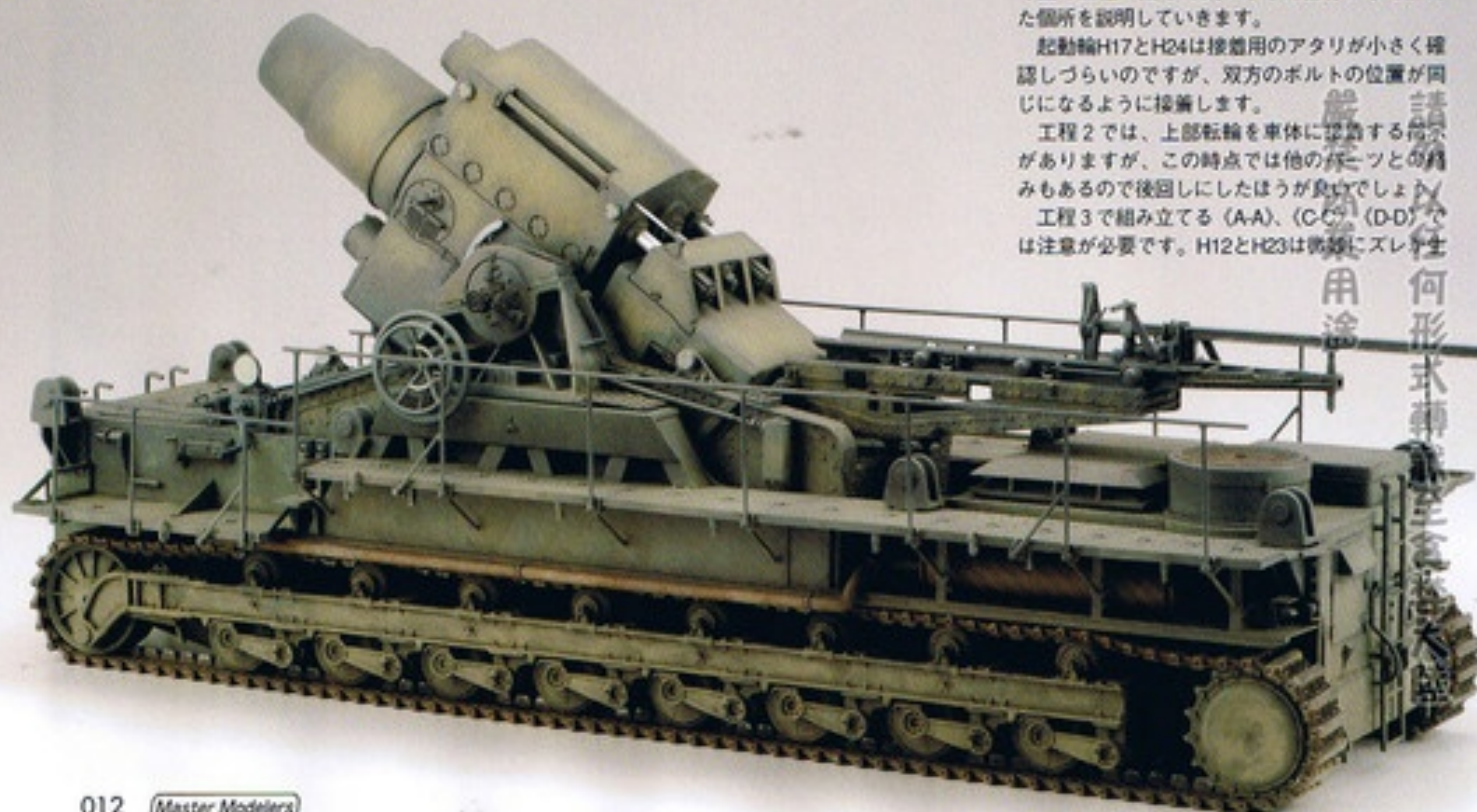
■製作

作例は、本キットのウリの一つとも言える1号/2号車用の初期の足回りを使用して製作しました。キットは細部まで再現されており、非常に良い出来に仕上がっています。ここでは、組立て図の工程に沿って気になった部分や手を加えた箇所を説明していきます。

起動輪H17とH24は接合用のアタリが小さく確認しづらいのですが、双方のボルトの位置が同じになるように接合します。

工程2では、上部転輪を車体に接合する作業がありますが、この時点では他のパーツとの組み合わせもあるので後回しにしたほうが良いでしょう。

工程3で組み立てる(A-A)、(C-C)、(D-D)は注意が必要です。H12とH23は厳密にズレが生





▲砲尾がある方が車体前部。作例は砲撃時を再現するため、操縦手室にカバーをした状態に。

▼作例はセバストポリス陥落時のカール（1号車または2号車）に。塗装はジャーマングレーの基本色の上に無造作に泥を塗り付けた状態を再現。



じるので、接着用のアタリを削り取り、外側の形状に合わせて組み立てます。それとH6、H7、H13はこの段階ではまだ接着しないほうが良いでしょう。

工程5/工程7で登場するガータービーム（パーツP6、P7等）にビタリと合うように先程のH6、7、13を所定の位置に接着します。ガータービームとの間に隙間や傾きが生じると見栄えが悪いので丁寧に。

この後、上部転輪を取り付けるのですが、ガータービーム側の軸H3と車体側の軸が合いません。そのため車体側の軸は切り離しました。今回はフリウルの連結式メタル製履帯「Morser Karl early」（品番ATL-84 取り扱い：M.S.モデルズ）を使いました。なお、フリウルからは後期タイプの履帯（ATL-85）も発売されています。仮組してみると、履帯が車体上部に接触してしまう

ので、H3の接着面は1mm程度削って背を低くしました。

面倒な足回りや済めば、後は普通に組むだけです。とは言え、隙間や段差、金型による窪みなどは丁寧に処理することは欠かせません。ところで、組立て図にはなぜか記述がないのですが、排気管の延長パイプはパーツK1、K27です。実車では時期と場所によって装備していたり、してなかったりしているようです。

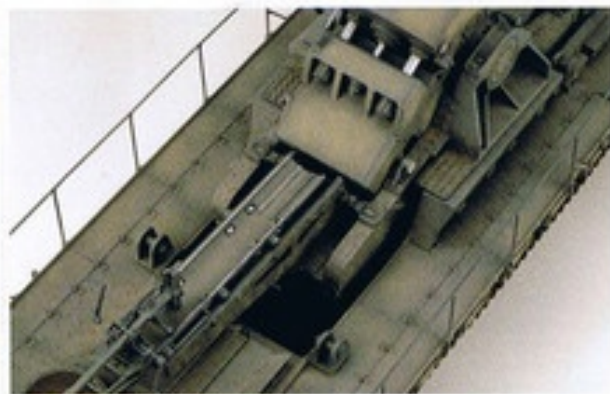
パーツ〈E-E〉〈F-F〉等に用いられるJ12は円形が歪んでいるので、プラバンをポンチで抜いた物を張り付けています。さらにコトブキヤの「モデリングサポートグリス六角ナット」（品番P-117）でディテールを追加。実物は単純な六角形ではないのですが、それらし

く見えると思います。

ノテックライトはタスカのネット通販限定「ドイツ車輻射ライトセット」（品番35-L7）のパーツを使用。デッキパーツK2、K22、K26、K48は、まず裏側にエッチングパーツPE-9、PE-12、PE-13を接着してから車体に接着した方が作業が楽です。なお、装備品にはプラバンの細切りやアペールのエッチングでディテールアップしました。パーツM4、M5は折れやすいので取り扱いには要注意です。作例は、折ってしまったので真ちゅう線で再現。



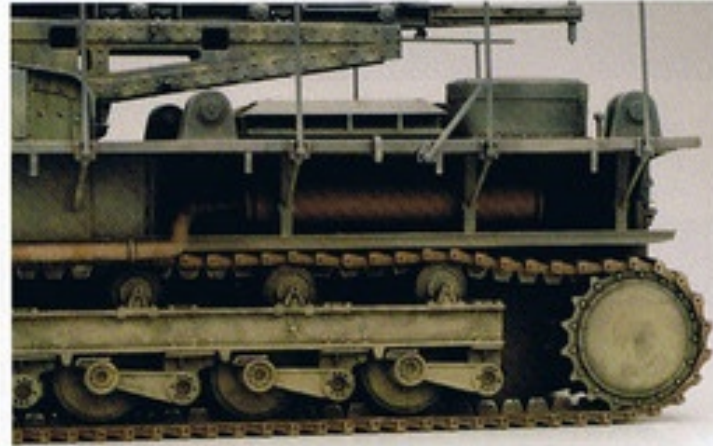
請勿以任何形式轉載至商業用途
嚴禁商業用途



▲車体前部に設置された砲弾装填トレイ付近。キットは複雑な構造を正確に再現している。▼キットは車体後部のディテールも見事に再現。



▼本キットで初めてパーツ化された1号および2号用の足廻りを使って製作。



砲口部は隙間が目立つのでリング状に切った0.3mmプラパンを接着。駐退器にはパテで鋳造肌を表現しました。

今回は塗装面積が大きいので、普段は余り使

わない缶スプレーを下地塗装として使いました。タミヤ缶スプレーのTS-4ジャーマングレーを全体に吹き、車体下部にはAS-22ダークアースを吹きました。塗料が行き渡らない箇所はタミ

ヤアクリルをエアブラシで吹いています。ハイライト部にはジャーマングレーにセキタをホホワイトを加えた色を使用。

迷彩はセバストポリ要塞攻略時の車両を

▼腕を上げた兵士のみキット付属のもの（脚部はドラゴンモデルのパーツに交換）。他は兵士はタミヤ、ドラゴン、ミニアートのキットのフィギュアを使用。





▲キットはIV号戦車D型をベースとした弾薬運搬車を再現したもの。



▲砲弾吊り上げアームは未使用時は、写真のように車体前部に固定する。

▼ワイヤーはキット付属のものより若干細く、またケバ立ちが目立たない鋼索を使用。

して仕上げてみました。実際の塗装は無造作に泥を塗り付けたものだったようです。迷彩部には当初ウェザリング用ピグメントを塗り付けてみたのですが、表現がオーバーになってしまい、結局ハンプロールのカーキドリルを筆で塗り仕上げました。

■IV号弾薬運搬車

商品名はD/E型という表記ですが、作例では起動輪やハブキャップの形状からD型ベースとして製作。気になる箇所に若干手を加えてみました。

減速機パーツB6、B4のカバー周りに付くリベットは組立て図では10個となっていますが、D型の場合は6個です。牽引ホルダーはエッチングを使わずプラ製パーツを使いました。このキットには多くのエッチングパーツが付属していますが、パーツによってはエッチングの薄さゆえに実感を損ねてしまうので、プラパーツ使用のほうが良い箇所もあります。

リアパネルB44にモールドされている冷却水用の蓋はD型にはないので削り落としました。フェンダーE5、E19の後部の泥除けはエッチングパーツとプラパンの切り出しで若干修正しています。

装備品のクランプは、コの字形の金具のみエッチングを使用。これはドラゴン製のIV号戦車D型に付属していたパーツです。シャックルもドラゴンのパーツを使用し

S型に変更しました。ノテックライトもドラゴンのパーツです。ただし実車の写真を見ると、D型ベースの車両にノテックライトは付いていません。滑り止めパターンにできた穴を塞がなくてはならないのであて取り付けました。

組立て図のワイヤーカッターの表記は誤りで、B8ではなく正しくはB18です。ジャッキはタミヤのパーツでIV号



嚴禁商業用途

請勿以任何形式轉載至貪婪大陸



▲砲弾吊り上げクレーンも良くできています。実車は電動式で砲塔周囲モーターを動力源として使用していた。



▲▼砲弾4発を収めた車体後部の弾薬収納庫。収納庫下部のステーはプラ製パーツとエッチングパーツの選択式。

系列初期のもの。組立て図には固定具の表記がありませんが、パーツH11がそれに相当します。

実車写真では右側フェンダー前部に、クランクが取り付けられているように見えます。弁パーツB5の代わりにタミヤのクランクのパーツを取り付けました。弁はタミヤのIV号系列初期のパーツを流用し、推測で右フェンダー後部に付けました。履帯工具PE-A7は実車写真と見比べながらバランスを修整。取り付け方向も実車写真に従いました。

弾薬収納庫のパーツは、突き出しピン跡が目立つので事前に処理が必要です。収納庫下部のステーは本体とのアタリが付けやすいので、プラ製パーツF1、F2を使用。しかし、ここはエッチングパーツPE-D2の薄さもあるように思います。

クレーンの支柱H45とH44の繋ぎ目は、目立つので丁寧に処理しましょう。エッチングパーツPE-B3、PE-C7はワイヤーを張る前に取り付けます。ワイヤーを張った後では取り付けられなくなります。それにPE-B3には、同軸のリール（C-C）のために、事前に切り欠きを作っておく必要があります。

パーツH46は裏側にモールドがありませんが、表面と同じディテールが正しいようです。付属の糸はワイヤーを再現するには太く、ケバ立ちも目立つので、手芸店で売られていた麻糸を使用。細糸もケバ立ちが少なくおすすめです。実物のクレーンのワイヤーは、もっと複雑な張り方をしていますが、詳細が不明なので組立て

図に準じています。

砲弾の固定装置は迷わずプラ製パーツを選択。その最大の理由は作業が楽だからです。ただし、パーツの一部に誤りがあり、若干の修整が必要です。H7、H19、20には各々の接合箇所に切り欠きを作り、隙み合わせる様に組立てました。またH19、20はランナーが付いた状態で作業した方が破損の恐れがなく安心です。

IV号も下地塗装として普段は余り使わない缶スプレーを使ってみました。タミヤのジャーマングレーを全体に吹き、車体下部にはダークアースを吹いています。奥まった部分やハイライト部にはエアブラシを使いました。

砲弾はタミヤアクリルのRLMグレー。帯状にマスキングしてシルバーをドライブラシしています。

■フィギュア

フィギュアは胸を上げた兵士はキット付属のもの。頭部のみドラゴンモデルのパーツに交換。他は兵士はタミヤ、ドラゴン、ミニアートのキットのものです。

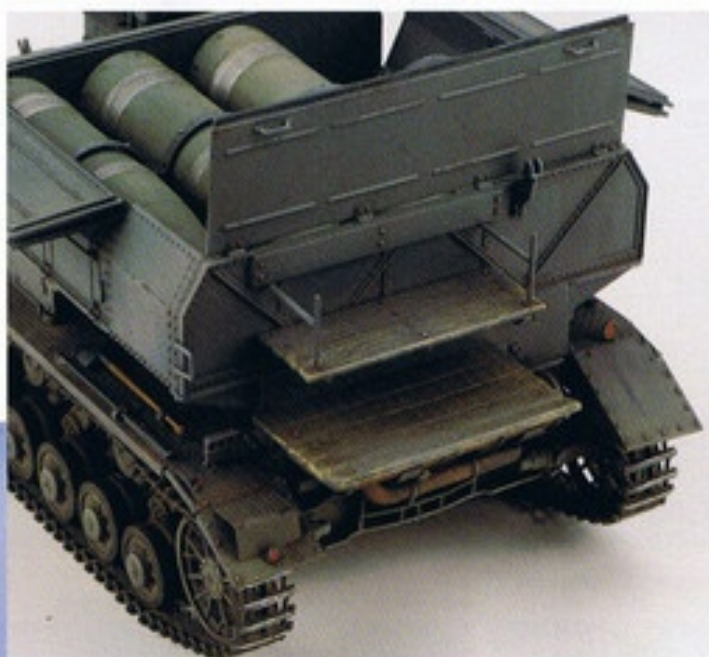
塗装は使いなれたハンプロールです。仕上がったフィギュアをカールに配置してみると、フィギュアの色彩が鮮やかなものになって違和感を感じてしまいました。薄めたグレーとカーキドリルをフィギュア全体に吹き、色を落ち難くしようとしましたが余り効果はなかったようです。



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



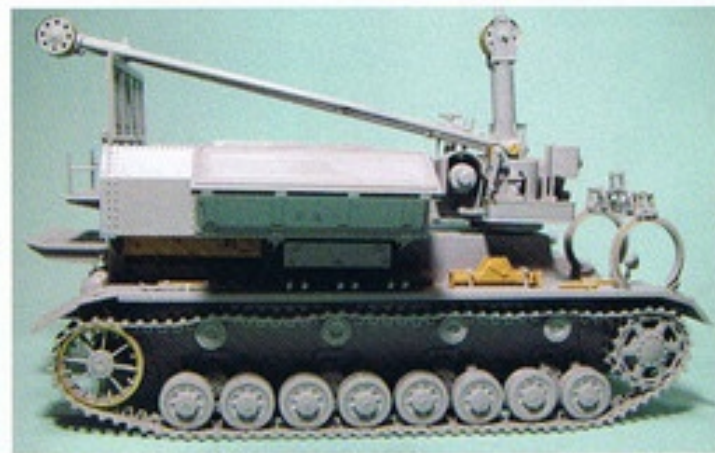
SPECIAL PURPOSE VEHICLES



▲弾薬運搬車の後部はこんな感じ。



請勿以任何形式轉載至
嚴禁商業用途



▲足廻りを見ても分かるようにIV号戦車D型をベースとした車体を再現している。
▼減速機（パーツB6、B4）のカバー周りに付くりベットの6個に修整。

▼ノックライトやS型シャックルはドラゴンモデルのIV号D型のパーツを使用。

▼ジャッキとクランクはタミヤのIV号戦車のパーツを流用。



▲減速機のクランクのY字形の金具はドラゴンモデルのIV号D型に付属していたエッチングを使用。
▼弁はタミヤのパーツを使用。取り付け位置は推定である。

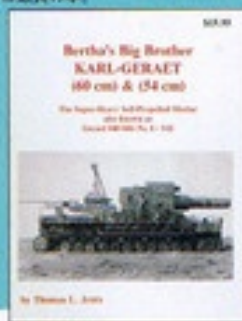


カール&IV号弾薬運搬車 おすすめ資料

月刊グラウンドパワーNo.121
2004年6月号
カールの特集号。カールや鉄道輸送
貨車、IV号弾薬運搬車について多数の
実車写真と図面、イラストを用いて
解説。内容が充実しているばかりか
入手も容易。



Berta's Big Brother
KARL-GERAET
(60cm) & (54cm)
Panzer Tracts刊。56ページに渡ってカ
ールおよび鉄道輸送貨車、IV号弾薬運
搬車を詳細に解説。実車写真、図面、
イラスト多数。カールに関する資料と
しては最良の本。



PANZER TRACTS No.17
Gepanzerte Nachschub
Fahrzeuge
Panzer Tracts刊。ドイツ軍が使用した各
種弾薬運搬車両を特集。IV号弾薬運
搬車は7ページに渡って解説。同車は全
高12点、側面図1点を掲載。左記のキ
ャル本と合わせて持っておくと完璧。





ドーザーブレードを装備した工兵用シャーマン

M4A3 105mm砲搭載/M1ドーザーブレード装備型

M4A3 Sherman 105mm Howitzer & M1 Dozer Blade

今月も七星氏はM4シャーマン・シリーズを製作。本誌43号のM40自走砲以来、これで立て続けに4号連続でM4シリーズを手がけたことに。もうすっかり“シャーマン職人”だね。“シャーマン職人”七星氏のM4A3ドーザーブレード装備型をとくと見てちょうだい。



■アカデミー1/35 M4A3 105mmシャーマン・ドーザーブレード

■製作・改修 七星

■Academy 1/35 M4A3 Sherman 105mm Howitzer & M1 Dozer Blade

■Modelled & Text by MITSUNARI KIKUCHI

読者
の
任
意
の
形
式
の
載
至
賞
大
陸





最近、本誌で4号連続でめっきりと“シャーマン野郎”と化していますが、とどめの1作(本当か?)がアカデミーのM4A3ドーザーブレードです。キットは、ドーザーの有無のコンバーチブルとなっており、ベースとなるM4A3は、先月号のドラゴンモデルのキットと全く同じタイプです。つまり、先月~今月の製作で両者の出来の違いを実感できたわけです。全体的に、細かさではドラゴンモデル、組み易さではアカデミーという感じでしょうか。それぞれ一長一短があり、甲乙付け難いところです。

ところで、M4のドーザー戦車といえば、強力な装甲ブルドーザーというイメージがあり、資料でも工兵用器材とされています。ただ、実車写真では通常の戦車とともに写っている場合が多く、その写真の様子から見て戦車部隊所属の車両の一つのようです。

また、ブルドーザーと戦車とは、駆動系が異なるため、本格的な工兵作業はできず、実質的には障害物を押し除けることしかできなかったと思われます(ドーザーをあまり上げられない構造となっている)。しかし、当時、戦車にドーザーを付けてしまうと、いかにも大量生産

大国アメリカを象徴していますね。

なお、ドーザーはHVSS車体専用で、その幅の違いからVVSSのタイプには流用できないので注意して下さい。

■製作

HVSSサスペンションは、ドラゴンのキットよりもパーツ構成が少なく、比較的簡単に組んでいけます。そのかわり、可動式でないの、サスペンションを可動させたい人は、ドラゴンのキットの方を選択して下さい。サスペンション表面部にはパーツE3を思わず擦着してしまいそうになります(取り付け指示は無いものの、イラストには描かれている)。ここは、ドーザーを装着する場合は、違うパーツを取り付けることとなるので、事前に説明書の最後までチェックしておきましょう。

履帯は、キット付属のものはポリ製のベルト式で素材が硬く、モールドがかなり甘いので、AFVクラブのプラ製連結式のT80型履帯を使用。パーツ数が多く、組立ては大変ですが、このセットを利用することで足回りが引き締まります。使用の際は、側面のコネクター部分は、パーツ

を削って切り出しするのが難しいですから、少し余白を残しておき、本体に装着後にペーパー等を使って均一化すると、作業し易いと思います。ちなみに、キットとの相性も良く、起動輪の幅の加工は必要ありません。

デフカバーと、本体との接続パーツA2は、説明書の通りにデフカバーへ接着してしまうと、車体上部と干渉してしまいますので、上部パーツとの接着時に調整しながら取り付けるようにします。

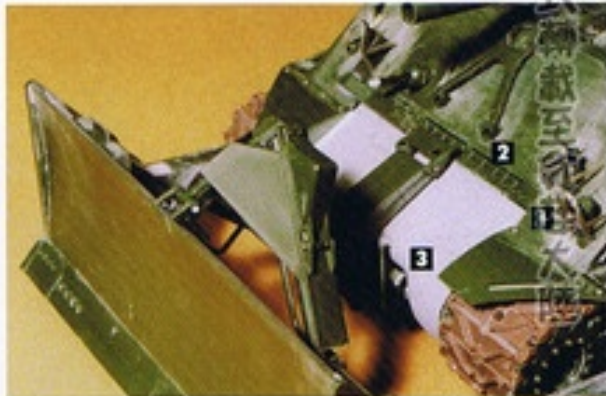
車体上部では、溶接跡の表現が深く彫った状態でモールドされています。実車では凸状となっているため、一旦パテ埋め整形し、面一にした後、ブラペーパーで溶接跡を付け直しました。105mm砲型は、通常の75mm/76mm砲型と比べて、砲のトラベリングロックが下に設置されています。キットの接着ガイドは通常の場所のままです。4mm程下方に移動させて接着します。

付属のOVM類は、出来があまり良くないので、作例では他キットから流用や自作のキットパーツの加工等を行いました。固定バンドは、バーデンの板鉛とアベールのエッチングパーツも使用。バンドを掛けるフックは、0.2mmの鋼板



1: フロントフェンダー止をブラバンで作製。
2: フェンダーのボルトのモールドが大きいので、付け直した。

1: ライトガードはフライングモールドのエッチングパーツ使用。2: トラベリングロックの取り付け位置を下げる。3: デフカバーの製造誤差をパテで再現。



ゅう線とブラバンで作成しています。車体後部のエグゾーストデフレクター (B3) はドラゴンと違うタイプとなっており、実車写真から判断した限りでは、このタイプの方がより後期の仕様となるようです。

側面のフェンダー (A44、45) は、後部の分割ラインと支柱の位置が違います。ラインの溝及び取り付け穴を埋め、新たな位置に付け直します。位置に関しては、作例を参照して下さい。前部分割ライン脇の2本の支柱のみ、キット表示

が合っています。

説明書には、予備履帯の取り付けは任意の場所とされていますが、実車では原則として作例の位置で取り付けられている箇所のみとなります (支柱の間隔が他の箇所は狭いので)。予備履帯はAFVクラブの履帯セットの余剰パーツを使用。固定具はモデルカステンの61式戦車用履帯のオマケパーツを流用しました。

ドーザーパーツはキットをほぼストレートに組んでいます。ドーザー本体と、シリンダーと

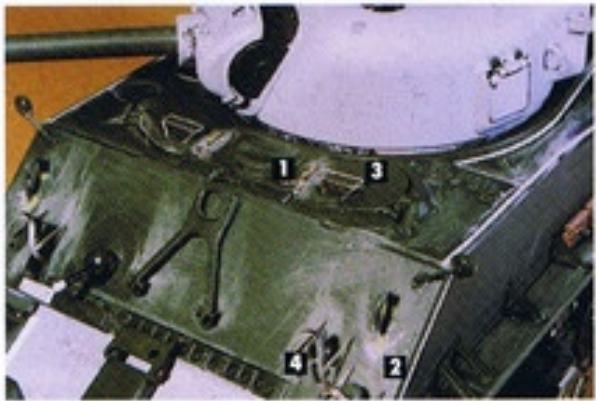
の角度調節が難しいので、車体との装着は、接着剤が乾かない間に一気に組み上げた方が良いでしょう。また、シリンダー基部C7は、C2、C3と接合させないで、全体が組み上がったから固定させます。

砲塔パーツは、表面がツルツルなので、ラッカーペンを硬めの筆で叩きつけて、鋳造表現を付けました。砲塔下部には、段差が表現されており、これは実車にも存在しますから、修正してしまわないようにします (これはドラゴンの



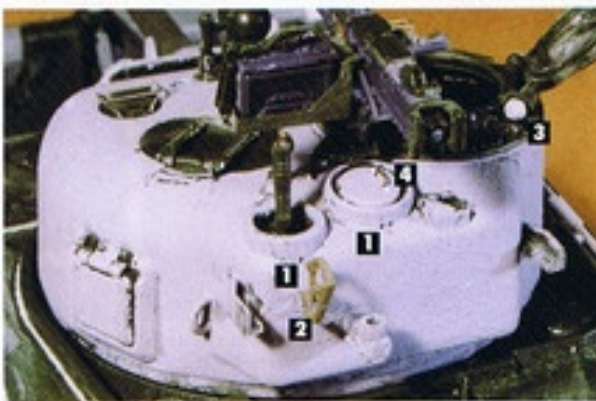
◀1: ブラバンでモールド修整。2: ボルトをブラ棒の端切りで追加。3: 機銃はカラヤのM1918同金属銃身を使用し銃口部はブラ棒で作製。

▶1: ハッチ止めはファインモールドのエッチングパーツ使用。2: エボキシパテで吊り上げリングの溶接跡を再現。3: ペリスコープガードもファインモールドのエッチングパーツ。4: ヘッドライトはレンズ部分を透明パーツに交換。



◀1: 銃筒の照準口を拡大。2: 防塵カバー取り付け基部をブラ棒で作製。3: 砲手用ペリスコープガードはファインモールドのエッチングパーツを加工して使用。4: 塗装後にライトレンズ装着。

▶1: 水抜き穴を開く。2: AFVクラブのM40のキットの金ったパーツを流用。3: ブラ棒でディテール追加。4: 小フックを追加。



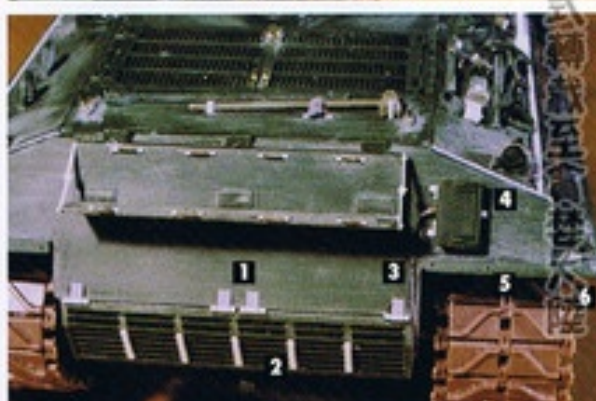
◀1: 砲塔の鋳造肌をラッカーペナで再現。2: キットは砲塔下部の段差が正確に再現されている。3: 予備履帯はAFVクラブのT80型履帯セットを使用。

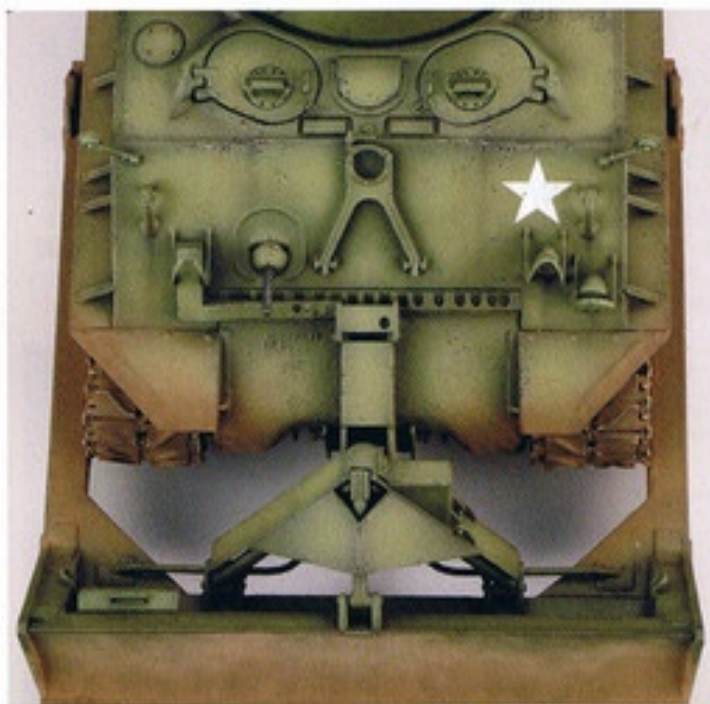
▶1: キットの溶接跡は埋めてブラペーパーで修整・再現。2: 水抜き穴を開く。3: OVMを止めるバンドは板鉛とエッチングで再現。4: サスペンションにブラ棒でディテール追加。



◀1: 後部ラックの小フックは真ちゅう線で作。2: 尾灯のライトガードもファインモールドのエッチングを使用。3: 水抜き穴を開く。

▶1: ブラ棒でヒンジ追加。2: 付きだしピン跡をブラバンで修整。3: コードを追加。4: ブラバンで取り付け部を作製。5: リアフェンダー取り付けボルト穴を開く。6: フェンダー後端は裏側を削って薄くした。





▲本キットのウリともいえるドーザーブレード。ドーザー裏面もなかなかリアルに再現されている。

▼ライトガードなどはファインモールドのエッチングパーツ「米陸軍・海軍用アクセサリセット ライトガード等」(品番MQ10)を使用。



▶OVMの留め具はバーリンデンの板鉛とアベールのエッチングパーツを使用している。



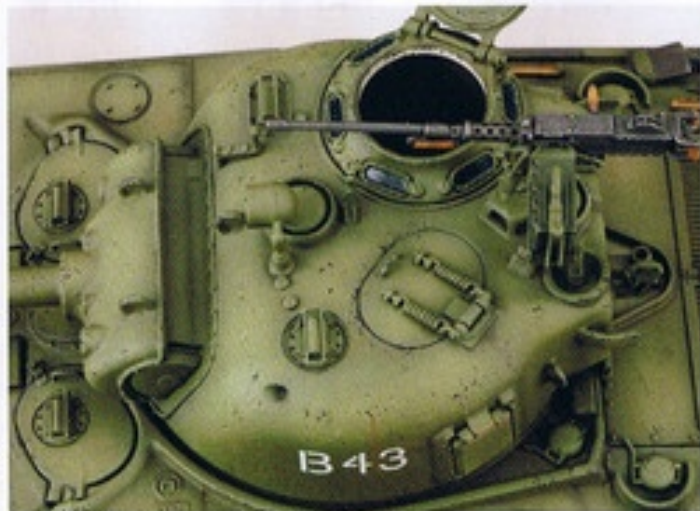
▲ドーザーの取り付けは、接合剤が乾く前に気に行い、調整しよう。

▼履帯もリアルな出来のAFVクラブのプラ製連結可動式「M4シャーマンHVSS」(品番等)を使用。





▼砲塔は構造筋の表現や細部をディテールアップした。



▲キットの砲塔の形状は良い感じに仕上がっている。
▼M2ブローニング機銃はアカデミーの「U.S.機関銃セット」のパーツを使用した。



キットには付いていない。

キットには、防護カバー基部のモールドはなく（現存する車両でも付いていない例がありますが）、試作車両を除くと、当時の実車写真ではほとんどが付いていますので、ブラ棒等を使って作成しました。

12.7mm機銃は、アカデミーの「U.S.機関銃セット」から流用。放熱筒部分はキットパーツを使い、モールドの穴を少し掘り下げています。

■塗装

基本塗装はタミヤのアクリルカラーで。XF58 オリーブグリーン、XF62オリーブドラブ、XF2 フラットホワイトを等量ずつ混ぜ、そこに少量

のグレーを加えた色をベースとしました。その後、暗部にはシャドーとしてダークブラウンを薄く吹き、ハイライト部分には、ベース色にパフ等を加えて明度を上げた色を重ねています。

雨塵れ等の表現は、その際に細吹きのエアブラシで行い、後にエナメル系で補正しました。

次にウォッシング、ドライブラシ、チッピング等を施し、一旦、ツヤ消しクリアーでツヤを整えます。その後、ペリスコープ部などの光沢箇所を塗装。足廻りの汚れは、MGプロダクションのピグメントを水やアクリル溶剤で溶いて使用しました。



請勿以任何形式轉載至各大陸
嚴禁商業用途

A WINTER CROCODILE Churchill Crocodile Flamethrower Tank

対戦車戦闘の能力も兼ね備えた火焰放射戦車

チャーチル・クロコダイル

タミヤ1/35 チャーチル・クロコダイルは傑作キットのひとつ。1/35MMシリーズの記念すべき100作目のキットとして登場した時は、久々のWWIIイギリス戦車。しかも火焰放射型と通常型Mk.VIIとのコンバーチブルという豪華な内容で話題となった。チャーチル戦車の決定版キットとして多くのAFVモデラーに親しまれ、現在では「イギリス歩兵戦車チャーチルMk.VII」として店頭に並んでいる。



■タミヤ1/35 イギリス・チャーチル・クロコダイル戦車
■製作・文・アンドロ・マセ・デロ
■Tamiya 1/35 Churchill Crocodile
■Modelled & Text by Arlindo Martin Tello



■実車について

1942年3月にイギリス軍はバレンタイン歩兵戦車を改造した初の火焰放射戦車を開発する。それに続きチャーチルをベースとした火焰放射戦車の開発にも着手し、ディエップ上陸作戦において試作車運用の結果をもとに「チャーチル・クロコダイル」として制式採用された。

当時のチャーチル最新型、Mk.VIIをベースとし、前方機銃に換わってバレンタインやユニバーサルキャリアに搭載し実用性能を確認済みだったワズプ火焰放射器を搭載、車体後部に1500Lの放射燃料を搭載した燃料トレーラーを牽引していた。クロコダイルは火焰を80バースト/分で放射することができ、射程は約80~100mだった。燃料トレーラーは車内から切り離し操作が可能で、燃料使用後は主砲の75mm砲を使用して対戦車戦闘も可能だった。

チャーチル・クロコダイルは1944年、ノルマンディー戦「Dデイ」以降から本格的に使用が開始され、終戦の「VEデイ」までイギリス戦車部隊の装備車両として効果的に使用されている。しかし、ドイツ軍に遭遇した場合の被害も大きく、後部の燃料タンクを強い撃ちこられることも多かったという。

■タミヤ製クロコダイル

タミヤのチャーチル・クロコダイルは名作の

ひとつです。クロコダイルは1977年にMMシリーズ100作目（品番35100）キットとして発売され、戦車型Mk.VIIと火焰放射戦車型クロコダイルのコンバーチブルキットとなっていました。Mk.VIIはその後1996年に新作フィギュアをセットしMMシリーズのひとつ（品番35210）としてラインナップに加えられています。時代を感じさせない出来の良さで、今日でも唯一の1/35チャーチルのインジェクションキットです。

■製作

私は、模型製作にあまりに多くの（必要以上に）時間を掛けることを好みません。作例も出来る限りキットのパーツを使用しています。まず、車体下部にあるモーターライズ用の穴を塞ぐことから始めました。

履帯はポリ製ベルトタイプですが、出来は良く、しかも大半がマッドガードに隠れてしまうために敢えて他社の別売履帯は使用せず、キットのものを使用。履帯は車体とは別に塗装して、最後の段階で装着することにしました。幸いにも、タミヤのキットはモーターライズ対応のため電池交換が可能な設計になっており、接合剤を使用せずとも車体上部と下部をポリ製キャップで連結できるようになっています。

手を加えたところは、車載工具の留め具と牽引ロープ、取っ手類です。それらはアルミ製の帯やエッチングパーツ、金属線で作製。牽引ロ

ープはグライフ・プロダクション製の金属ワイヤーを使用し、アイ部分のみキットのものを使っています。

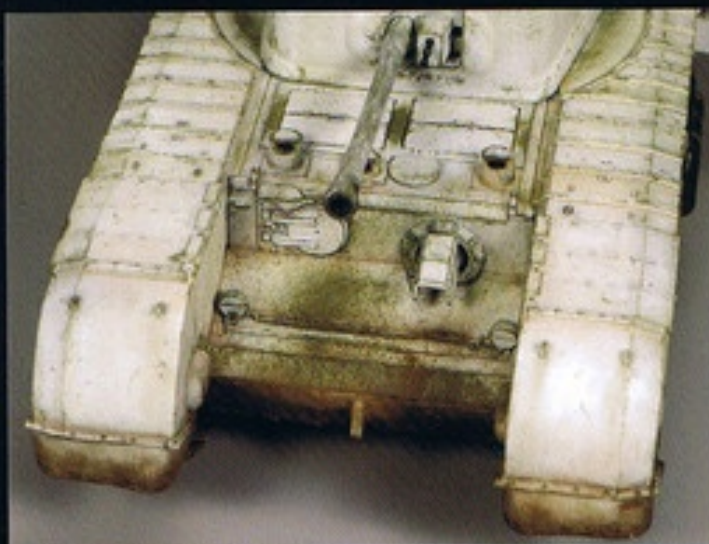
砲塔は、ハンプロールの液体接着剤を塗り、剛毛の筆でブラッシングして錆痕を再現。側面の小フックを真ちゅう線で作製しました。

後部燃料トレーラーに被せた防水布は薄いシートにエボキシパテを塗り付けて作製。シートの影は下にレゴの小ブロックを入れて形作ります。シートが完全に乾いてからブロックを外しました。

■塗装

塗装をどうするか考えました。もし通常型のチャーチルならばシャーマンの予備履帯を増設装甲代わりに車体に多数装着した、ノルマンディー戦の第6近衛戦車旅団（ガードアーマード・ブリゲード）所属車両（Mk.VIIではないが）にしたいところですが、白い冬期塗装が施された第141RACのクロコダイルに決定しました。どちらの車両もコンコルド出版刊『British Tanks of WWII (2) Holland & Germany 1944/1945』に写真が掲載されています。

まず、タミヤアクリルのフラットホワイトを全体に塗装します。そしてこの段階でチッピングを施していきました。場所によって変化を付けています。砲塔上面や操縦手/副操縦手ハッチ周辺などの平面部分はとくにカーキドラブの下



▲巻き上げた泥汚れと乗員の靴により白色塗料が剥がれ落ちた状態をリアルに塗装で表現。

地色（基本色）が露出している状態を強調するため、同色を“ハーフ・ドライブラッシング”の要領で色付けしていききました。

垂直面とエッジ部分にはハンプロール・エナメルNo.155のオリブドラブを極細の平筆を使って小さくかつ不規則な感じで入れていきます。オリブドラブはドライブラシほどではありませんが、塗料を紙に吸い取らせた状態で行っていきます。

先の尖った細筆でチッピングとスクラッチを描き込み、さらにシンナーでかなり希釈した塗料で白色部分にグラデーションを付けていきました。これは“真っ白”な部分をなくすためです。

次に希釈したハンプロール・エナメルのNo.15オリブドラブでフィルタリングを実施。それからハンプロールのシンナーで模型表面を濡らせてから油彩のゴールドオーカー、レッドオキサイド、セピアを置いていき（付着させ）、さらにシンナーを使って垂直面は垂直方向に平面は前後左右に筆を運ぶような感じでそれら油彩を混ぜてウォッシングしていききました。

フィルタリング、ウォッシングが完了した後、

ヴァレホ・モデルカラーを使って、車載工具や排気管、予備履帯、ペリスコープなどの細部を塗装。当然、こうした部分にもチッピングやフィルタリング、ウォッシングを施しています。防水布の塗装はエアブラシで行い、暗色から始め徐々に明るい色へと変化を付けていきました。防水布の白星マークはテンプレートを使って塗り、塗装完了後に防水布をトレーラーに接触しました。

希釈したエナメル塗料のブラックで各部のラインやハッチなどディテール周囲をウォッシング。軽い引っ掻き傷としてホワイトのチッピングとエッジ周辺に深いそして時間が経ったキズをチョコレートブラウンのチッピングで表現していききました。

次は履帯の塗装。キットの履帯はポリ製なので、事前にスプレープライマーを塗布。そしてエアブラシで全体をフラットブラックで塗りしました。ブラックが乾いた後、水で固めたMGプロダクションのビグメント、ヨーロッパダストとスタンダードルストを履帯に付着。その後、履帯のディテールを強調するためにハンプロール・エナメルのブラックとシルバーを混ぜた塗料で履帯をドライブラシしました。

履帯を車体下部に取り付け、車体下部と上部を接合し泥汚れを再現していききます。冬の北日

ヨーロッパで行動している車両を表現するため濡れた泥まみれの状態とします。ここではいかにリアルに泥汚れを再現できるかが重要です。

基本となる泥はアクリル・レジンをMGビグメントのダークマッドで作製し、これを筆で車体下部に塗り付けていきました。泥は濡れた部分と乾いた部分を再現しなくてはなりません。濡れた部分はアクリル・レジンを多く加えツヤを出し、乾いた部分にはダークマッド、ヨーロッパダスト、ライトダストなどのビグメントを直接、容器から取り出し付着させました。

また車体上部の各ディテール周辺にダークマッドなどの暗色のビグメントをシンナーで固着させて、汚れを表現しています。仕上げとして車体各部のエッジ部分や履帯の端にビグメントのガンメタルを付けて金属感を表現しました。

最後にペリスコープを接装。ペリスコープはアペールのドイツ戦車用の中から適当なものを、そしてガラス部分はカメラ用の35mmフィルムを切って張り付けています。



（参考文献）

『British Tanks in Normandy』 Ludovic Fortin 著 Histoire and Collections社

『British Tanks of WWII: (2) Holland & Germany 1944/45』 David Fletcher 著 Concord Publications社

春の
特殊車
大会
の巻

戦車じゃないけど、
いんじやない？

商業
商業
用途

請勿以任何形式轉載至會場大陸

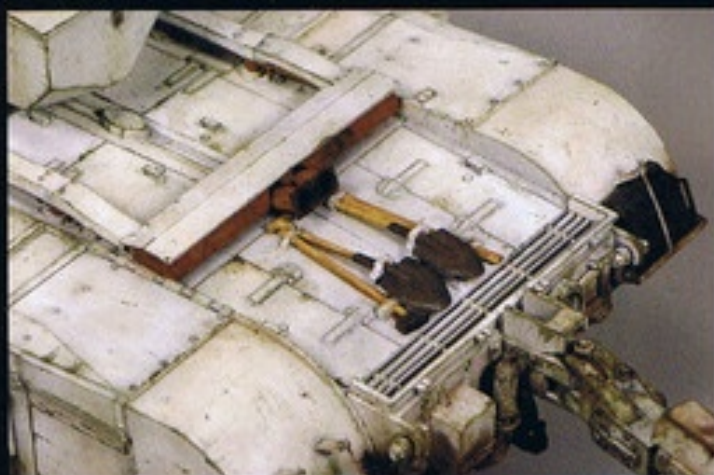


▼砲塔にも乗員の乗降による塗料の剥がれ、擦り傷などを再現。



請勿以任
何形式翻
載至香港
大陸
嚴禁商業
用途





▲▶車載工具や排気管など細部の塗り分けも丁寧に。こうした小物にもチッピングやウェザリングを行っている。
▼冬期使用の車体なので、泥汚しは強めに施している。泥は濡れたところと乾いたところを上手く表現している。



▲クロコダイルといえは、この燃料トレーラーが外観上、最も特徴的である。作例は、実車写真を参考に白塗りの白星マークが描かれた防水布を付けている。

請勿以何形式轉載至商業用途





▲車軸工員の留め具と牽引ロープ、取っ手はアルミ製の棒やエッチングパーツ、金属線で作製。



▲砲塔は流し込み陰彫刻を塗り、筆でブラッシングして鉄腐蝕を再現。側面の小フックを真ちゅう線で作製。



▲牽引ロープはグライフ・プロダクション製の金属ワイヤーを使用し、アイ部分のみキットのものを使っています。



▲後部燃料トレーラーはキット通りに組み、塗装後にエボキシパテで作った防水布を貼る。

●各塗装工程による仕上がりの変化をチェック



▲まず、全体にタミヤアクリルのフラットホワイトを塗装。
▼ハンプロール・エナメルのおリーブドラフでフィルタリング。さらに油彩でウォッシング。



▲チッピングやスクラッチ、ドライブラシを施す。
▼細部の塗装、ウェザリング、泥汚れの再現などの工程を経て仕上げる。



請勿以任何形式轉載至貴社大陸
嚴禁商業用途



の削除・整形後、基部を型取り複製したパーツを用いています。

また、転輪の最外側に取り付けられるプレートは、実車では支持アームの位置が左右非対称で車体と結合されているようです。説明書には、アームの位置が非対称になるよう記載されていますが、肝心のパーツ構成が左右対称になっています。そこで、作例では、長い“くの字型”アームを型取り複製してパーツを作製し、取り付けました。

タミヤIII突B型の起動輪は、フリウルの36cm幅履帯と幅が合わないで（実車写真を見るとIII号初期の起動輪です）他のキットから流用するかアフターパーツを用いて下さい。作例では、フリウルの「Pz III Ausf E-M Stug Ausf A-B

Nashorn/Hummel」（品番AW-01/A）を使用しました。これに伴い最終減速機カバーA17の起動輪内側と干渉する部分を削除しています。履帯は、右99枚・左101枚連結しましたが、実車を参考にテンションの掛かった状態を再現しましょう。

足回りを組んだ下部と上部を接合しますが、上部の歪みは接合前にドライヤーで加熱し修正、後部装甲板内部に搭載する冷却器排気用グリルB12は、予備ローラー支持架上部と干渉するようなので予め両サイドを3～4mmカットしてからセットして下さい。後部パネルにはマフラーB7と球形カバーD51を接合しましょう。

基本形完成後に説明書に従い前方ローラーとフレーム類および後部ローラーを組み立て車体に取り付けますが、仮組み、すり合わせを十分

行って下さい。

OVMは、タミヤのパーツを用いディテールアップにエデュアルドのエッチングパーツ「Pz III Ausf F」（品番35675）を使用しました。車体上面中央のハッチは、可動式にしています。

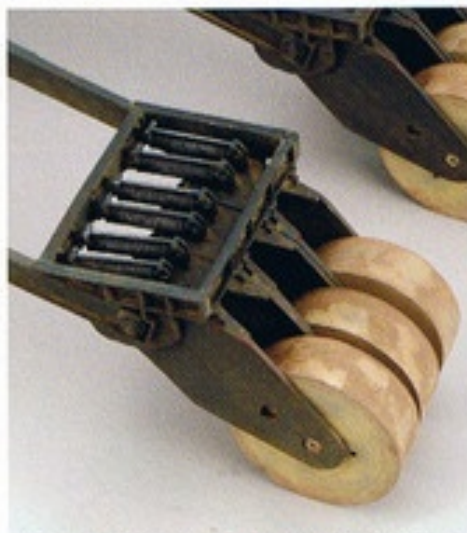
■塗装

タミヤのスーパーサーフェイサーで下地処理を行います。1940年頃完成していたので、パンツァーグレーの単色塗装としましたが、実車写真を見ると、起動輪とメインローラーなどは明るい色味になっています。ダークイエローは、1943年以降なのでグリーブブラウン（RAL8020）に近いと想定してみました。

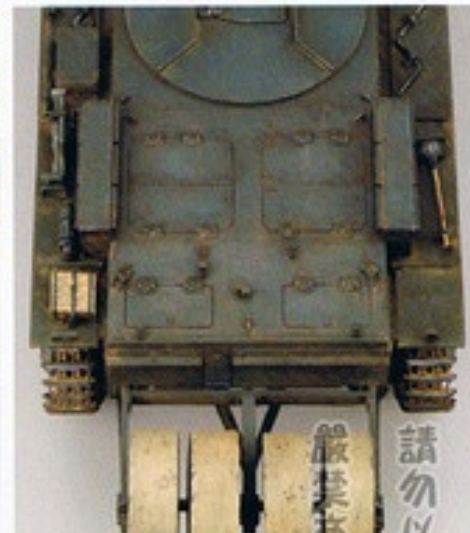
車体下部に下地塗装としてGSIクレオスのジャ



▲車体前部に装備した地雷除去装置。ローラーで地雷を踏み潰れる方式。

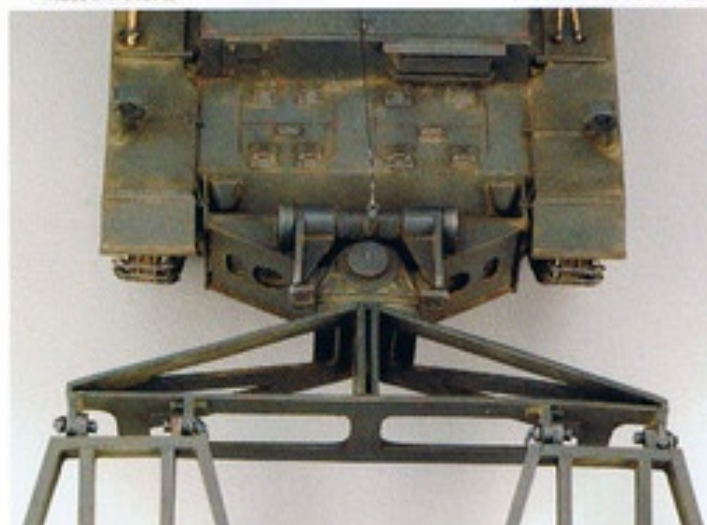


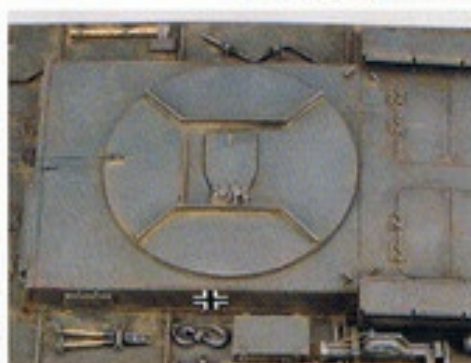
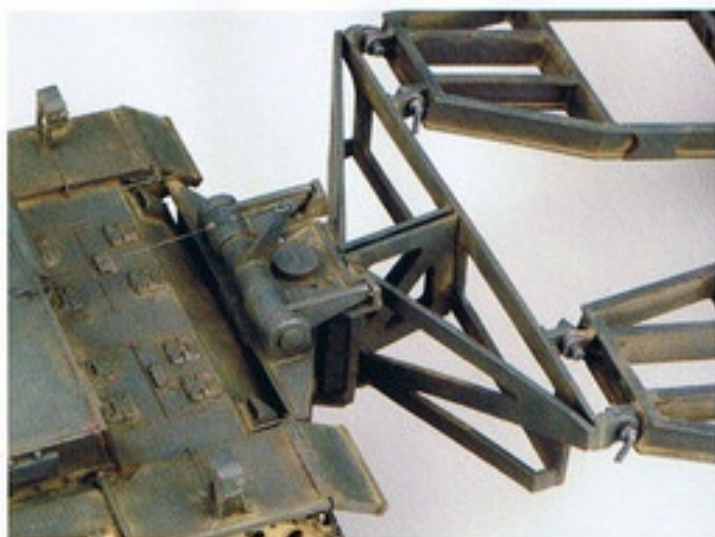
▲ローラー部分。起爆時の衝撃をある程度吸収するためにローラーのアーム部分は上下可動式になっている。



▲地雷除去ローラーは消耗品ゆえ、車体には予備のローラーを装備。

◀地雷除去装置の取り付け部分。アーム本体は左右に動く構造になっている。



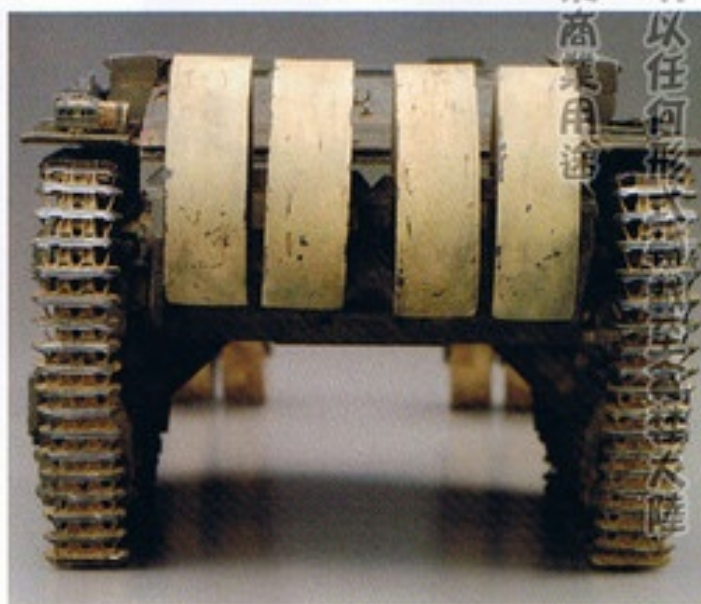
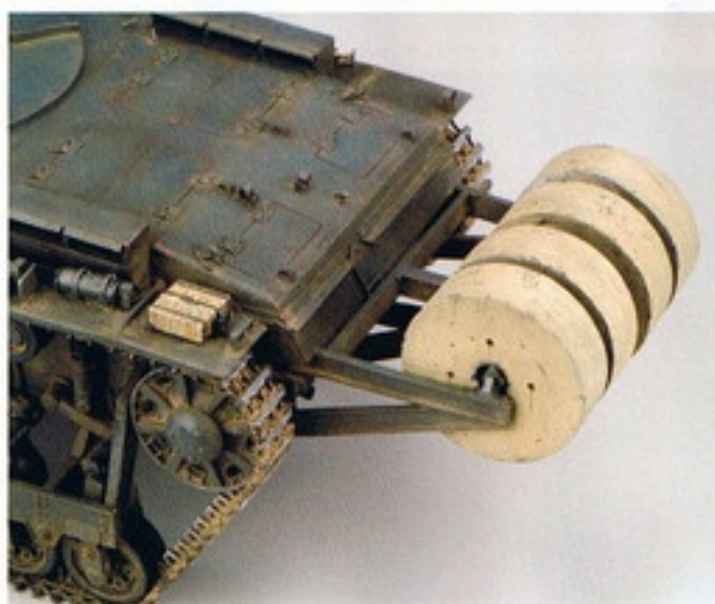


▲ライトの取り付け方法も通常の戦車とは異なる。

▲砲塔を取り外し、装甲板で塞いでいる。中央にハッチを設置。

▲機関室側面の吸気口には砂塵や地雷の破片等が入らないようにするための防護板が追加されている。

▼足廻りはオリジナルのシンプルなトーションバーサスから一変。車高アップは、当然、地雷爆発の衝撃から車体下部を守るための措置。



請勿以任
何形
式
嚴禁商業用途



ーマングレーとタミヤのダークアースを缶スプレーで混ぜ吹きし、上部はエアブラシで影付けを行いました。この上からジャーマングレーとライトカーキで調色した基本色で塗装、ハイライトは基本色にクリアブルー+ライトブルー+ホワイトを添加しています。

前方のローラーは下地塗装にGSIクレオスのスーパーアイアンを用い、その上にエクストラアクリリックス（取り扱い：シェブロン）のタンイエロー（RAL8020）を専用溶剤とリキテックスのペインティングメディウムで希釈し、吹き付けました。

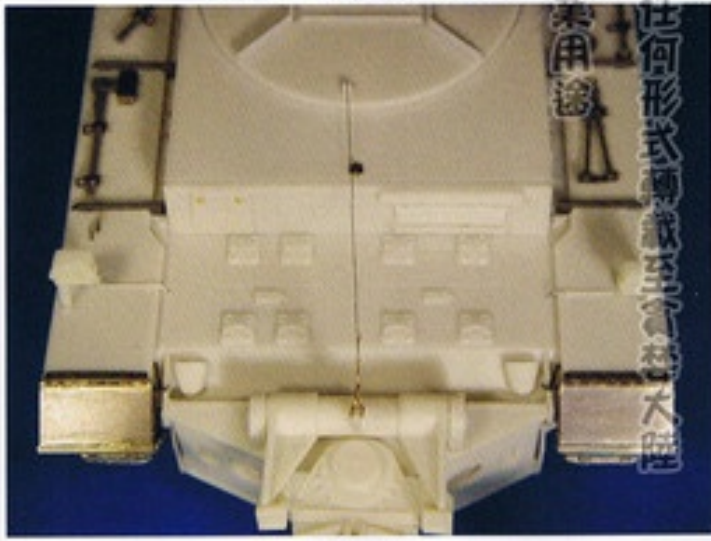
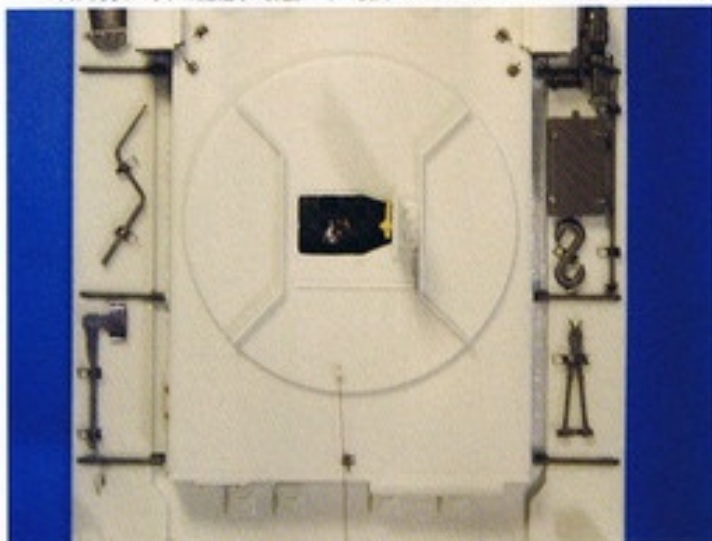
乾燥後、ブラシエイド（リキテックス用）をローラー接地面やサイドに塗布し、ボカシ筆にて擦り塗料が剥れ下地が露出した状態を再現しました。今回、地雷除去時の土汚れの表現は油彩のイエローグレーに顔料のローアンバーとローシェンナをペトロールで混和しウオッシングを行っています。乾燥後、余分な顔料は、ボカシ筆や細い歯ブラシで取り除き、ペトロールによる染みは、明度を3段階ほど変えたタミヤエナメルジャーマングレーのドライブラシにて処理しました。



請勿以
任何形式
轉載至
本大陸
嚴禁商
業用途

▼車体中央のハッチは開閉式に改造。ハッチ裏側のレバーはタミヤのバンターGのパーツを使用。

▼フロントフェンダーはエデュアルドのエッチングパーツ使用。



これはIII突G型の決定版キット間違いなし!

ドラゴンモデル1/35 III号突撃砲G初期型 “スマートキット”

日々進化し続けるドラゴンモデル、いったいどこまで行ってしまうのだろうか!? 同社新製品を手にするたびにそんな思いになってしまう。スマートキットとして発売されたIII突G初期型もこれ以上望むことはないほど素晴らしい出来。モールドの再現性、作りやすさ、パーツの精度、どれをとっても超一級品だ。



■ドラゴンモデル1/35 III号突撃砲G初期型 “スマートキット”

■製作・文：石井優二

■Dragon Models 1/35 StuG III Ausf. G Early Production

■Modeled & Text by YUJI ISHII

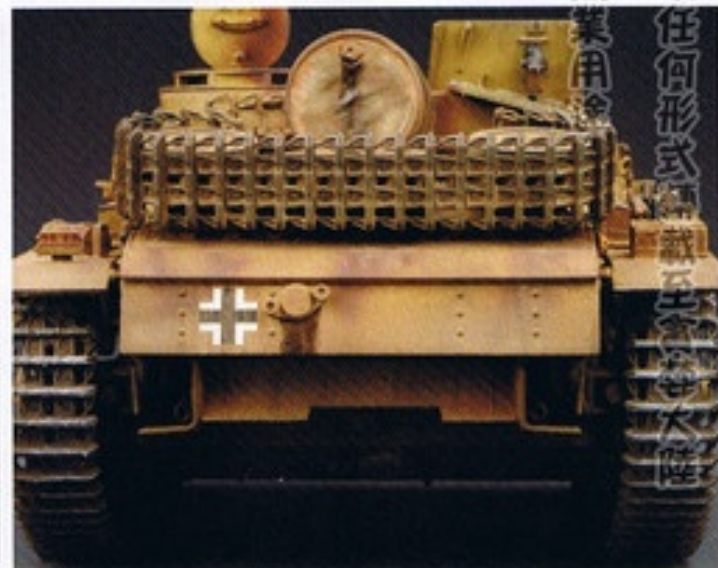


ドラゴンモデルの新製品、III号突撃砲G型スマートキットは、組み立てやすさと再現性を両立させたキットです。パーツ点数を抑えつつも戦室内部や足回りなどを細かく再現。取り付けや加工に手間がかかるエッチングパーツの使用を最小限に留め、可能な限りインジェクションパーツにしながらモールドの再現度は申し分ないという、作り手にとっては言うことなしの素晴らしいキットです。

■製作

キットの出来が良いのでディテールアップパーツ等の使用は極力控えました。そのかわりブラバンやパテなどを使ってIII突やIV突に見られるコンクリートアーマーを再現してみました。組み立ては説明書に従って進めていきます。パーツ自体には何の問題もないのですが、説明書に間違いがあります。気付いた箇所を列記すると、

- 工程6のG54とG56は取り付け位置が逆。
- 工程11のD23とD24は取り付け位置が上下逆方向。
- 工程12のG30は左側のみイラストの取り付け方向が上下逆（右側のイラストの向きが正解）。
- さらに組み立て工程5の排気口メーカMA-1を取り付けるスペーサーの高さが左右異なる。ストレートに組み立てる場合はご留意いただきに気を付けましょう。





▲戦車前部左右にコンクリートを盛りつけて防弾力を強化させた車両を再現。



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁盜用



III号突撃砲G初期型 ス페인・コロソ装甲車博物館
StuG. III Ausf. G early production model preserved at Spanish Armour Museum Colono

StuG. III Ausf. G in Tank Museums

戦車博物館のIII号突撃砲戦車G型

■写真取材・撮影：ゲオルゲ・パバディミトリュー
■協力：ブレツミスラウ・スクルスキ
■Photos by George Papadimitriou
■Special thanks to Przemysław Skulski

III号突撃砲G後期型（初期型防盾装備） スイス・ツーン軍事博物館
StuG. III Ausf. G late production model preserved at Tank Museum in Thun



請の以在何形式の載至含大隆
嚴禁商業用途



III号突撃砲G後期型 イギリス・ボービントン戦車博物館
StuG. III Ausf. G late production model preserved at Tank Museum in Bovington

▶ ツーン軍事博物館に展示されている
車体を前方から見たところ。車体前部
にトラベルランプ、キューボウ前部
に銃弾ブロックが新設された後期生産
車体だが、主砲基部の駐退復座機カバ
ーは角張った初期仕様である。



III号突撃砲G後期型 フランス・ソミュール戦車博物館
StuG. III Ausf. G late production model preserved at museum in Saumur





◀▶ ゾミュール博物館
展示車の車体前部。



▲車体前部上面の点検ハッチ。



▲▶ 後期生産車から取り付けられるようになった車体前部の主砲
固定用トラベルクランプ。クランプの左横（写真では右横）の基
部にはノックライトが付く。ツーン展示車（右写真）ではクラン
プに支持板が付いているが、当然これはオリジナルにはないもの。



▲こちらはボービントン展示車の前部点検ハッチ。1944年夏頃から手
設置用時でも開閉できるように折りたたみ式の取っ手が追加された。



▲戦時室前面左側に付けられている操縦手用視察装
甲バイザー。

▼視察装甲バイザーの上部に防弾板を追加した車体。この追加防弾板は現地部隊によるもので、戦中撮影された実車写真でも確認できる。



請勿以任何形式
嚴禁商業用途



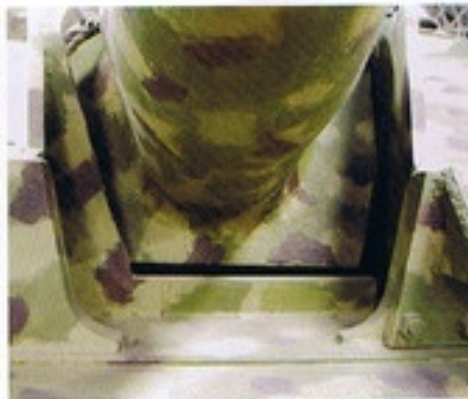
▲戦闘室右前部。



▲こちらの展示車は戦闘室前面右側に追加装甲板を装着。
▶初期型タイプの駆逐収座機カバー。カバー前面左上部の穴は同軸機銃の機銃口。



▲後期型タイプの駆逐収座機カバー“ザウコフ”。



▲戦闘室前面、主砲下部。駆逐機カバーとの隙間を埋めるための防弾板が確認できる。



▲主砲マズルブレーキ。マズルブレーキは形状の異なるバリエーションがあるので、特定の車体を機型で再認する場合は形状を要チェック!



▲戦闘室左前部付近。



▲戦闘室左側面。

StuG. III Ausf. G in Tank Museums

請勿以任何形式
嚴禁商業用途

▼戦闘室左側面上部。写真の車体はフックを追加装備している。



▼戦闘室上開左に設けられた車長用キューボラ。写真の車体は後期生産車なので、キューボラ前面に銃弾用ブロックを設置。



▼キューボラ接続部分と銃弾用ブロックの形状に注意。



轉載至育空大陸



▲戦闘室右側の装填手ハッチ前には可起式の機銃用防盾を装備。
▼装填手用ハッチ。装填手用ハッチ右側の小さな板（2つの穴がある）はシュルツェン架の取り付け部。



▲写真の機銃用防盾はMG34用だが、MG42を使用する車体では防盾開口部の穴が左右に大きくなっている。



▲写真の車体は機銃用防盾の後面にリモコン式機銃架取り付け部（円形）が設置されている。円形蓋をボルト止めしているため、おそらく取り付け部を先に設置しておいて、後にリモコン機銃架に変更する予定だったものと思われる。



▲戦闘室後部。左右にアンテナ基部、中央にベンチレーターを装備。



▲戦闘室後部アンテナ基部のクローズアップ。



▼車体後部の機関室前部のエンジン点検ハッチには、キャブレター周吸気口カバーを設置。



▼機関室後部の冷却器点検ハッチには冷却器用吸気口カバーを装備。



▼機関室後部の冷却器点検ハッチの間に取り付けられた工具箱





▲冷却器用吸気口カバー上に装備した予備転輪。未使用の転輪ではゴムリム表面にパーティングラインがあることに注目。



▲車体後部右側。吸気口の横の取り付け基部は弁やジャッキ固定具。その後方はジャッキ台固定部が装着されている。



▲機関室右側面の吸気口。開口部にメッシュを装着。



▲機関室左側。キャブレター用吸気口カバーの下側や吸気口の張り出した部分の形状がよく分かる。



▲車体後部左右側面付近。フェンダーやシュルツェン支持架などの取り付け方がよく分かる。



▲車体後部。



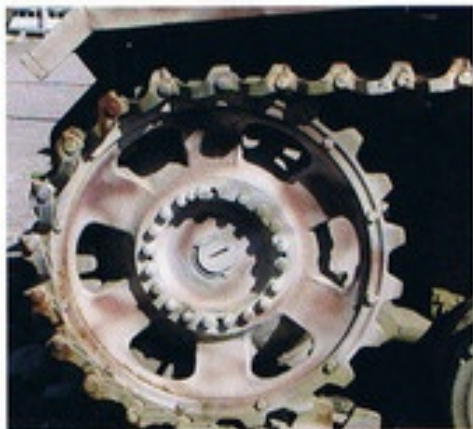
請勿以任何形式轉載至本大陸
嚴禁商業用途

StuG. III Ausf.G in Tank Museums

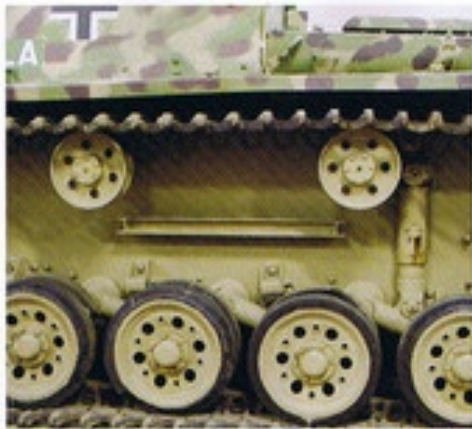


▲車体後部の排気口とその下のマフラーを見たところ。
▼車体下部後面の牽引フックと履帯テンション調整具（写真左側）。牽引フック下には尾灯を装着。





▲駆動輪。中央のカバーが外れている。



▲ポーランドン展示車の足回りのアップ。上部転輪はゴム無し・リブ無し・穴開きの最終期生産の鋼製タイプ。車体下部側面には予備履帯の取り付け跡も見える。



▲転輪のクローズアップ。



▲フーン展示車の足回り。こちらの車体の上部転輪は後期生産のリブ付き鋼製タイプ。



▲トーションバー式サスペンションアームの固定部分。



▲第1・第6転輪用のショックアブソーバー。



▲ショックアブソーバーの横に見える台形状の突起物はダンパー。



▲後期生産車で多用されたリブ付き鋼製上部転輪。



▼上部転輪の支柱。



▼履帯。田代G型では、写真のタイプの他に溝収止め付と数種の履帯が使用されている。

StuG. III Ausf.G in Tank Museums



▼上部転輪の支柱。



T-34を撃破すべく生まれた傑作対戦車自走砲

マードーIII H型 MARDER III Ausf.H

ドラゴンモデルから38(t)戦車シリーズの第2弾として7.5cmPaK40を搭載したマードーIII H型が発売された。本キットは前作38(t)偵察戦車と同様、“スマートキット”であるが、履帯はお馴染みの“マジックトラック”、さらにエッチングパーツも付属。キットのパーツのみのストレート組みで十分な仕上がりとなる。

■ドラゴンモデル1/35 38(t)対戦車自走砲
マードーIII H型 (スマートキット)
■製作・文：帯金 肇
■Dragon Models 1/35 Marder III H Sd.Kfz.138
Panzerjäger 38 für 7.5cm PaK40/3 Ausf.H
■Modeled & Text by HAJIME OBIKANE



このキットは、同社の“スマートキット”として扱われていますが、細部や室内まで細かく再現、パーツ化され、さらにエッチングパーツもセットされた豪華な内容になっています。逆にそのため“スマートキット”といえど、組み立てに手間を要する部分も見られます。

出来そのものは申し分なく、完成後は迫力満点の精密感あるマードーIIIが出来上がります。

■製作

説明書の中で部品の取り付け位置が不明なところが何箇所もあります。資料をお持ちでしたら、それを片手にじっくりと作業を進めてください。

組み立ては、足回りを含めた車体下部から始めていきます。足回りを組み上げてマジック

トラックの履帯を装着。このマジックトラックは初めて組んだのですが導通し素晴らしい精度とゲート処理のいい利便性が相まって非常に組みやすかったです。

組み立ては車体内部に移ります。総重量もよく再現されていて精密感あふれる仕上がりとなっています。車体内部を組み立てた後、この内部を塗装してしまいます。クリル





のホワイトを全面に吹き、乾燥後に細部をそれぞれに塗り分けていきます。もちろん車体内部は筆が届かなくなるので、この時点でウェザリング作業も済ませておきました。

説明書番号11の工程でボールマウント機銃を取り付ける指示があります。説明書ではB52にB53を接着してからB41に取り付けるように解説されていますが、これは間違いです。正しくはB41にB52を後ろから通し前から挟み込むようにB53を取り付けるのが正解です。

左右フェンダー上に車外装備品等を取り付けていく作業に移ります。右フェンダー上の機具

箱は、エッチングパーツとプラパーツどちらかが選択可能。またジャッキの留め具もしっかりエッチングパーツが付属しています。適材適所でエッチングパーツが用意されており、モデラーとしては嬉しい限りです。

左右フェンダー上の予備履帯は、実車では細長い平板で履帯を押さえるようにしてボルト留めされていますが、キットもそれを再現するために予備履帯にエッチングパーツを載せるようになっています。ボルトは再現されていないので伸ばしランナーの輪切りでボルトを再現しました。

左フェンダー上には、各エッチング製の留め具とともにハンマー、クリーニングロッド、ボールを取り付けるように指示がありますが、取り付け部や取り付け方が非常に分かりにくく、作例は実車写真、資料を参考にそれぞれの部品を取り付けました。

こういった車外装備品は実車でも様々な取り付け方があり、どれが正しいとは言いきれませんが、参考までに作例は、まずハンマーを取り付けそのハンマーの柄の部分と添うようにボールを装着。その上にクリーニングロッドを載せハンマー、ボール、クリーニングロッドをまとめて3本のベルトでフェンダー上に固定しています。固定に使うベルトは、0.14mmプラスチックの細切りを使っています。

Pak40は、そのまま組み上げれば作例感たっぷりにでき上がりますが、ここも一応説明書の準備があります。説明書番号18の工程で砲塔の下部に番号表示のない部品を取り付けるように指示されています。その部品はG6とG12ですが、その取り付け方が非常に難解です。結局、実車の資料とにらみあいパーツG6は不要部品であると判断。私は取り付けませんでした。

防盾内も非常に良く出来ています。砲部分防盾内の部分も車体に接着してしまうと塗装が難しいので、車体塗装前に塗装しました。

最後に後部の機関室上部に装着された空燃器受けのラックを取り付けます。実車では、パイプを溶接で組み合わせて作られたこのラックは、本キットでは最初から加工済みのエッチングパーツを取り付けることになっています。手際いらずで簡単に再現でき非常に有難いです。

車体に取り付けられたこのラックを補強するための部品はエッチングパーツMA31を使用しますが、このMA31は長さが足りません。そこでキット付属のエッチングパーツのランナー枠24番



▲砲身はアルミ製パーツとプラ製パーツを選択できる。
▼機関室内の塗装は、機関室と車体を接着する前にやりたい。



▲機関室内もリアルに再現されている。





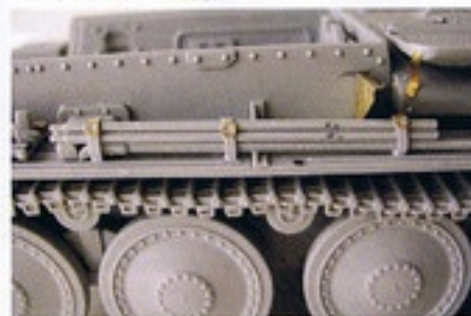
▲車体内部もバッチリ再現されている。
▼車体後面のマフラーには凹みなどを表現してみた。



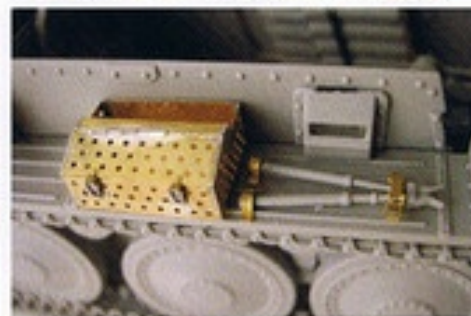
▼左フェンダー上のハンマー、パール、クリーニングロッドを3本のベルトで固定。



▲車体上部を接合する前に室内を塗装した。▼右フェンダー上の機関箱は、エッチングパーツとプラ製どちらかを選択可能。



▼右フェンダー後部両端の様子。予備履帯の留め具、ジャッキ留め具にボルトを追加。



▼左フェンダー後部の履帯止めにもボルトを追加。

の下部分が太さも丁度良いのでこれを適度な長さに切ってMA31の代替品として使用しています。

■塗装

マーダーIIIでよく見られる雲型の3色迷彩を再現しています。迷彩塗装は、全てタミヤのアクリル塗料を使用。基本色のドゥンケルグレンは、デッキタンにデザートイエロー、ライトブルーを混色しかなり明るめに調合。オリーブグリーンもフラットグリーンにデッキタン、フラットホワイトで明るめに調合。ロートブラウンはレッドブラウンにミディアムグレイを混色し淡い色を意識して調合しています。

基本塗装後、影になる部分やパネルライン沿いにレッドブラウンにフラットブラックを混色しかなり薄めたものをエアブラシの細吹きで吹き付けました。

乾燥後、エナメルの茶色系でウォッシング、各所を塗り分けドライブラシ、チッピング、足回りの泥汚れ等の汚し塗装を行い完成です。



請勿以任何形式
嚴禁商業用途
軍事愛好者大陸



▲砲室右側面のラックはエッチングパーツが付属。



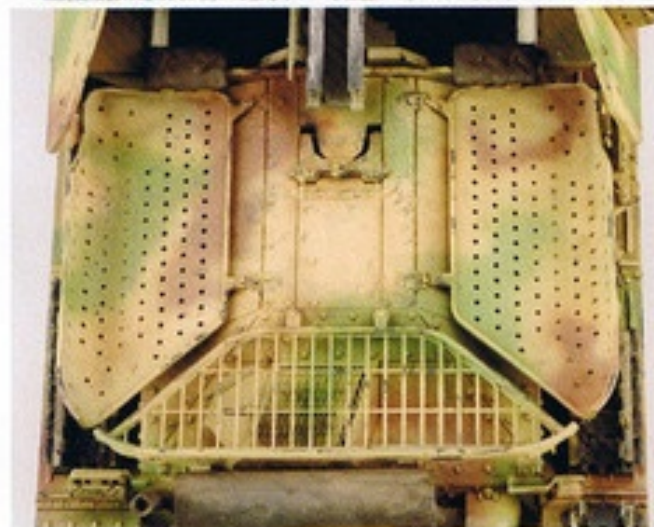
▲左フェンダー上のOVM配置は実車写真を参考に装飾した。



▲マーダーIII H型のOVM装備方法取り付け位置は様々なバリエーションが見られる。



▼砲室後部の軽の穴が開いた板もリアルな仕上がり。パイプ状ラックはエッチング（加工済み）で再現されている。▲本キットの履帯もリアルで組み立て簡単な“マジック履帯”と名づけている。



おすすめ新刊・洋書ご紹介

今月はAIRモノが大収穫！ 人気のWWIIドイツ機本に混じって、ボーイングXF-8Bの大判ハードカバーというのまであるぞお!!

SPECIAL MUSEUM LINE
No.39 Opel Blitz in detail
No.40 M24 Chaffee in detail

■WWP刊 ■英語 ■No.39 108ページ/5576円
No.40 72ページ/4788円(税込み) ■問い合わせ：西山洋書



WINDSOCK DATAFILE
No.119 HANZA BRANDENBURG W.13
No.120 THE LEPERE LUSAC-11

■ Albatross 刊 ■ 英語 32 ページ ■ 3749 円(税込み) ■ 問い合わせ：西山洋書



STANDARD DATAFILE 120



第一次大規模の資料といえばコレ、と言われるほどすっかりWWII機ファンにはお馴染みの「ウィンドソック」シリーズ。最新刊はLusac-11とハンザ・ブランドンブルクW.13の2冊。従来通り戦場や製作現場で撮影された実機写真、さらに1/72と1/48両国、カラー塗装図など模型製作に必要な素材が1冊にぎゅっと詰まっている。第一次大規模機（とくにマイナー機種）の資料は少ないので、第一次大規模機キットを作っている方は絶対に購入しておこう。

MiG-15 in Czechoslovak Air Force 1951-1983 Vol.1

■Jakob刊 ■英語/チェコ語 104ページ
■4851円(税込み) ■問い合わせ：西山洋書

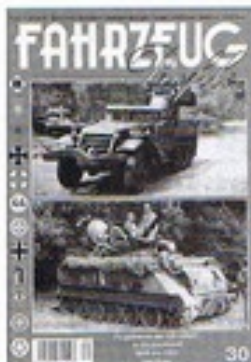


1951～1983年までチェコスロバキア空軍で使用されていたMiG-15にスポットをあてた1冊。MiG-15導入の経緯に始まり、部隊編成、訓練や飛行任務など部隊での運用の様子などを多くの写真で交えて解説。また機体のあみなり、塗装中（中にはフルカラーP38で機体塗装をしているカットもある）やスナッチメントなど当時のパイロットの様子もよく分かる。機体には博物館に展示する機体のディテール・カラー写真やコックピット、機体構造、部品製造、エンジンなどの詳細図、さらにカラー塗装図も収録されている。

FAHRZEUG Profile

No.30 Flugabwehr der US ARMY in Deutschland 1948 bis 2006
No.31 Radfahrzeuge des Heeres der Bundeswehr
3.Fahrzeugengeneration No.32 Vaulted Rampart 2006

■Unitec刊 ■ドイツ語 48ページ ■3024円(税込み) ■問い合わせ：西山洋書



他FAHRZEUGの写真集。No.30はドイツ駐留アメリカ陸軍の航空隊。No.31はドイツ陸軍のツポススキ。No.32はドイツで行われたアメリカ軍の写真展「ヴォーヘルテッド・ランバート2008」に参加した同国第2「ダガー」旅団の写真集と第1歩兵団を扱った写真展。いずれも戦車や戦国兵器、自衛隊などに比べれば資料が少ないツポススキ、写真軍などが多い特徴されているので、現用AFVファンなら持っていて損はない。

HT model Special
Letka 13

■HT model刊 ■頁数/スロバキア語 78ページ
■4095円(税込み) ■問い合わせ：西山洋書



東部国境チェコスロバキア内で同時編成された第52戦闘飛行隊13(Slow) 飛行中隊の様子を捉えた写真集。初公刊年多数続編(おそらくフィルムから起こしたと思われる連続写真など)があり、ドイツ機ファンは必見。寄せる機部隊は、BF109とアヒルB.534といったドイツ、チェコスロバキアの機体やアメリカ軍ニューロムを用いた兵士が並んでいる様子がおもしろい。13(Slow) 52所属機のカラースタンプも掲載。収録されている。

**WARPAINT SPECIAL No.3
DE HAVILLAND MOSQUITO**

■Warpaint刊 ■英語 80ページ
■5492円(税込み) ■問い合わせ：西山洋書



スピットファイアとならびRAFの主力機。デ・ハビランド・ボム。攻撃機、夜間戦闘機、戦闘攻撃機、海軍FAA仕様、BG（海軍陸戦隊）とヴァンガードにもモスクートの活動と塗装のマーキングを有し、塗装のマーキングはなんと約200種。戦闘機から攻撃機と他用途に使用され、また多くの国で運用されたため塗装バリエーションは意外に多く、模型製作時の塗装選定に困ることはないだろう（多すぎて困る?）。

以任
何形
式
商
業
用
途

DOCUMENT' AIR No.5 CAUDRON RENAULT C-635 SIMOUN

■ AVIA Editions 刊 ■ フランス語 ■ キャプションのみ英語併記 56ページ
■ 4788円(税込み) ■ 問い合わせ: 西山洋書

コードロシ・ルノーC-635シムーンは1934年に完成。当初は民間機として活躍、戦時には多用途機としても使用されたフランスの傑作機だ。一般的に軍用機に比べ人気は低い民間機だが、シムーンは例外のように同様のファンは多い。本書は開発から生産、機体構造・性能、民間での使用・活躍ぶりなどを当時の写真、博物館の現存機の写真を交えて解説。コクピット、エンジンなど機体のディテールがよく分かる写真も多く、1/72バリエーション図、10機種のカラー塗装図も掲載されている。美しい機体ラインが映える民間機は飛行機ファンを魅了すること間違いなし。



AIR FORCE LEGENDS No.214 CONSOLIDATED VULTEE XP-81

■ Steve Ginter 刊 ■ 英語 40ページ
■ 2258円(税込み) ■ 問い合わせ: 西山洋書



Les navires français 1960-1980 Les navires français d'aujourd'hui Les cuirasses françaises Les navires français en Indochina

■ Marines ed 刊 ■ フランス語 96ページ
■ 4536円(税込み) ■ 問い合わせ: 西山洋書

フランス海軍艦船の写真集シリーズは「1960〜1980年までのフランス海軍艦船」、「現在のフランス海軍艦船」、「フランス艦船」(インドシナに派遣されたフランス艦船)、1艦船につき写真1カットと簡単な解説文が付く。艦船ファン、とくにフランス海軍の艦船が好きなお方にはおすすめのシリーズ。

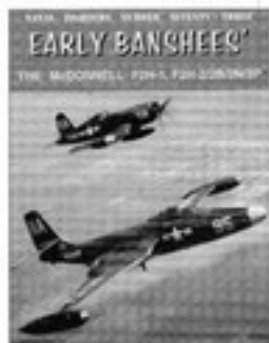


NAVAL FIGHTERS No.72 TEMCO TT-1 PINTO No.73 EARLY BANSHEES THE McDONNELL F2H-1,F2H-2/2B/2N/2P

■ Steve Ginter 刊 ■ 英語 ■ No.72 76ページ/3392円
■ No.73 192ページ/7550円(税込み) ■ 問い合わせ: 西山洋書



米海軍機の資料本として定評がある「ネイバルファイターズ」の最新刊が登場。テムコTT-1ピントは、複座練習型の他にCOIN機、民間用グレードアップ版のスーパーピントまで解説。実機写真、ディテール写真、構造図など資料盛りだくさんで申し分のない内容(問題は現在インジェクションキットが無いこと、笑)。バンシーは初期のF2H-1,F2H-2B/2N/2P各型を網羅し、これまた写真、イラスト盛りだくさん。ピント、バンシーともに同様に興味ある人は買って損無しの本である。



SCHIFF Profile Schnellboote Klasse 143/143A

■ United 刊 ■ ドイツ語 48ページ
■ 3024円(税込み) ■ 問い合わせ: 西山洋書



高速船の専門リユールセン社が建造した現用ドイツ海軍主力ミサイル艇タイプ143「アルバトロス級」とその発展型タイプ143A「ゲバルト級」の写真集。開発から143/143A同タイプの構造・性能および各機種の解説。洋上で活動する同タイプの艦影を捉えた写真はもちろん、兵器、機関類のクローズアップ写真、艦影写真をはじめ内部構造図も掲載。ドイツ・レベール1/144キットをお持ちの方はディテールアップ用に必携! ちなみに同タイプとも近々全艦退役し、最新鋭のM130コルベットへ更新されることになっている。最初で最後の本になるかも。



Schlachtschiff Bismarck DAS ORIGINAL IM DETAIL Schlachtschiff Bismarck DAS MODELL

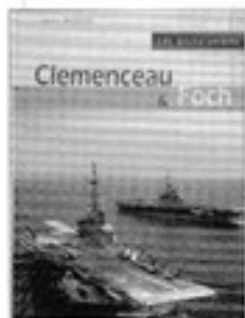
■ Simonfrey 刊 ■ ドイツ語 162ページ
■ 1万2500円(税込み) ■ 問い合わせ: 西山洋書



ドイツ戦艦「スマルク」の本が2冊同時発行。1冊は実物のディテール写真集、もう1冊は、1/100の超精密模型のディテール写真集。実物本は、書でよく見られる全身写真ではなく、ただひたすら多数のディテール写真で構成。まさに艦の隅々まで歩いて回って回っているような錯覚を覚えるほど。このほど細かく艦の細部が艦中に撮影されていることに驚くばかり。模型本の方は、さまざまなアングルからディテールを見せてくれる。ビスマルクのディテール資料本としては最高のもの。両書を買って持っておくべし。

Les porte-avions Clemenceau & Foch

■Marines ed 刊 ■フランス語 284ページ
■1万1340円(税込み) ■問い合わせ: 西山洋書



1960年代初期の建設以来、永らくフランス海軍の主力空母として使用されたクレマンソーとフォッシュを解説した良書。40年近く現役に留まっていたため両艦ともその都度、改修・改良が施されている。本書では建造当初から両艦の活動の記録にとどまらず、そうした改修・変更に関する変化についても時代を追って詳細に解説。写真はもとより、艦装変更・改良箇所の変遷を表したイラストや図面図も多用されている。また、各時代ごとの艦載機についても解説されている。

TAMIYA Model MAGAZINE No.136

■ADH Publishing 刊 ■英語/日本語要約付き 68ページ
■945円(税込み) ■問い合わせ: タミヤ



製作記事は、タミヤ1/48 F-117ナイトホーク、タミヤ1/48 KV-2(エッチングパーツでディテールアップ!)、タミヤ1/35 キングタイガー(砲塔、車体インテリアまで再現されたビネット作品)、モデルファクトリー・ヒロ1/24 フェラーリ250 59-60テストロッサLMなど。各製作記事はディテールアップや塗装の仕方を丁寧に工程を追って解説している。記事はさらにM2/M2A1ハーブトラックのディテール写真、新製品&新情報なども掲載。

Steel Art No.39

■Auriga Publishing 刊 ■イタリア語 66ページ
■価格未定(入荷時期は要確認) ■問い合わせ: 西山洋書



Auriga社のAFV模型専門誌。最新号の製作記事はアウトカストルフォーネ1/16 スコダ149/13 Mod.17榴弾砲(メタル製)、AFVクラブ1/35 シュツルムティガー、タミヤ1/35 フェンダップKS750サイドカー&Pak37(ジオラマ)、APモデルズ1/72 T-3装甲列車(ジオラマ)、タミヤ1/48 ヤークトバスター、スキップ1/35 MT-LB、タミヤ1/35 IV号戦車J型(ジオラマ)など。各製作記事はオールカラーで製作工程を詳細に解説。またフェンダップKS750には実車ディテール写真併載。さらに新製品や新情報も充実。



REPLIC No.186

■D.T.U. Star 刊 ■フランス語/日本語訳付き 66ページ
■1575円(税込み) ■問い合わせ: ホビーショップ・ガネット



飛行機モデルに入社したフランスの飛行機プラモデル専門誌。製作記事は、アキュレイトミニチュア1/48 チェンソーポートSB2-U1 ヴィンディケーター、ACE 1/72 マーチンAM-1 モーラー、ハセガワ1/48 メッサーシュミットBf109G-14 "白43"、ファンドリーミニチュア1/48 グラマンF9F-8 クーガーなど。製作記事はカラー写真で各工程をわかりやすく解説。またSB2-U1とF9F-8にはカラー塗装図、Bf109は"白43"の実機写真を、AM-1には実機マニュアルの細部写真&図解。さらに実機写真、博物館の現存機ディテール写真を併載。さらに新製品、新情報など内容は盛りだくさん。

月刊グランドパワーNo.156

2007年5月号

■144ページ ■2350円(税込み)
■問い合わせ: ガリレオ出版



特集は、前号に続き日本陸軍八九式中戦車のパート2。当時の戦場写真や細部写真、現存車のディテール写真、さらに図版なども多用し詳細に解説。また各号は今注目のAFVのひとつ米陸軍のストライカーをこれまた多数の実車写真を交えて解説。トランペッターやAFVクラブの1/35キット、さらに近日常見予定のドラゴンのキット製作時には大変参考となる。第二次大戦ドイツ軍ソフトスキンのパート5も引き続き掲載。

MODEL TIME No.128

■Auriga Publishing 刊 ■イタリア語 74ページ
■価格未定(入荷時期は要確認) ■問い合わせ: 西山洋書



イタリアの月刊模型専門誌。製作記事はウィリアムズプロス1/32 カーチスF9C-2 スパローホーク、タミヤ&MG改造パーツ1/35 T-34/76 ドイツ軍仕様、ハセガワ1/700 空母加賀(ジオラマ)、アランホビー1/35 Sd Kfz.138/14M グリレ(ジオラマ)、ハセガワ1/48 A-7D コルセアII、ドラゴンモデル1/35 フェルディナント重砲台戦車(ジオラマ)など。さらにイタリアでの模型イベント・リポートや新製品&新情報なども掲載。



〈問い合わせ先〉 各号コーナーで紹介した書物の問い合わせの際は、「マスターモデラーズ第46号を見て〜」と先方にお話しください。

■西山洋書 各通販は池袋店
銀座店 〒104-0061
東京都中央区銀座3-7-13 成田屋ビル3F
池袋店 〒171-0021
東京都豊島区池袋1-2-2 ウエストワン1F
神戸店 〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町2-11-1 センタープラザ西館3F アクセルワーク内

Tel 03-3562-0820
Tel 03-3981-6301
Tel 078-332-3596

■ホビーショップ・ガネット
〒662-0047 兵庫県高宮市南町2-35 コーワ・ビルディング2F
■タミヤ
〒422-8610 静岡県静岡市葵区南3-7
■ガリレオ出版 〒101-0061 東京都千代田区三越町2-2-13

Tel 0798-26-8146
Tel 054-281-1340/054-283-0000
Tel 03-3556-3826

Pick up the pieces!

新生活でワクワクの春。気分も新たに模型生活。5月の静岡同ホビーショー情報も先取り！ タミヤ1/48 III号戦車N型、IV号対空戦車 ヴィルヘルム・ハセガワ1/32 P-47Dサンダーボルト、1/700 重巡洋艦/衣笠、トランペッター1/48 トランペッター&ドラゴンモデル1/35 ディッカードマックス自走砲、ドラゴンモデル1/35 IV号戦車F2型、1/72 SU-100駆逐戦車、AFVクラブ1/35 M1126 ICVストライカー、……。

■タミヤ ○タミヤ



1/48 Panzerkampfwagen III Ausf.N 価格1,100円

▲1/48 ドイツIII号戦車N型 ■インジェクションキット ■価格1,100円 ■8号バリエーションに強力な短砲身7.5cm砲とシュルツェンを備えたN型が登場。

▼1/20 ロータス95T Honda ■インジェクションキット ■価格2,700円 ■セナと中絶が1987年F1で活躍したマシン。中絶車カメラなど新規パーツも追加。



1/48 RUSSIAN HEAVY TANK KV-1 価格1,100円

▲1/48 ソビエトKV-1重戦車 (増設装甲型) ■インジェクションキット ■価格1,100円 ■砲塔と車体に増設装甲を施した「エクラナエ」、スペースドアーの構造も再現。

▼1/24 OPEN INTERFACE TOM5 SC430 2006 ■インジェクションキット ■価格3,500円 ■スーパに代わる2006年スーパーGTチャンピオンマシン。デカールはカルトグラフ。



タミヤ第4回静岡同ホビーショー発表新製品
■1/200 艦船シリーズ
■日本特設潜水艦 伊-400 (価格)
■1/12 オートバイシリーズ
■カワサキ Ninja ZX-RR
■1/12 カワサキ Ninja ZX-RR フロントフォークセット
■1/24 スーパーカーシリーズ
■Audi 1 SC 2006
■JENT CERUMO SC2006 (価格)
■1/25 ミニチュアミニチュアシリーズ
■フランス陸軍UEトラクター
■1/48 ミニチュアミニチュアシリーズ
■イギリス クルセーダー Mk.III 対空戦車 Mk.III (価格)
■アメリカ 212 トン 676 カーゴトラック
■ドイツ シュタイガー 1500A01 (価格)
■1/72 ヴォーパードコレクション

▲1/48 ドイツIV号対空戦車 ヴィルヘルム・ハセガワ1/32 P-47Dサンダーボルト ■インジェクションキット ■価格2,200円 ■独特な形状の4連装20mm機関砲4挺装備の対空戦車。初期バルカンのフィギュア48付録。
▼1/12 LCR Honda RC211V 06 ■インジェクションキット ■価格3,150円 ■2006年最強マシン RC211Vシリーズ。高品質シートカウル新規。デカールはカルトグラフ。



■ユンカースJunkers Ju 87B-2 スターカ (価格)
■スケール限定シリーズ
■1/48 フィットCR42 複合機銃機 ドイツ空軍
■マスターワークコレクション
■(完成品) 1/25 ドイツ駆逐艦 埃レファント 第503駆逐艦 駆逐艦 第1中隊 1944年
■(完成品) 1/24 レイブリックNSX 2005 (価格)
■(完成品) 1/24 EPSON NSX 2005 (価格)
■1/48 MMコレクション
■(完成品) イギリス戦車 シャーマンIC ファイアフライ
■(完成品) タイガーII 複合機銃機
■アメリカ陸軍 第501重戦車大隊 第8中隊 第23号車
■メイクアップ材
■タミヤバチ (ホワイト)
■ザブセイヤー (ホワイト・40mlビン入り)
■5mm 厚白色 プラバン 04 (1枚) (価格)

▲1/48 WWI ドイツ戦車 野戦型セット ■インジェクションキット ■価格945円 ■整備中や修理中など様々なポーズの人物人形と工具や砲弾などのジオラマ向けセット。
▼フィニッシングペーパー P180番 240番 320番 (3枚セット) ■価格1,200円



■ハセガワ ○ハセガワ



▲1/32 P-47Dサンダーボルト ■インジェクションキット ■価格5,400円 ■ハセガワ1/32特設の新キットは水雷駆逐艦型のP-47D、D-25とD-30など異なるパーツ多数。
▼1/250 南緯航戦艦 宗谷 “第三次南緯航戦艦” ■インジェクションキット ■価格4,000円 ■上部、搭載機などを変更。1/32タロ・シロ、戦艦員フィギュア特典付き。5月下旬予定。



▲1/72 B-26F マローダー ■インジェクションキット ■価格3,000円 ■主翼取付角を変更したF型が登場。胴体の一部と主翼部品は新規開発。5月下旬予定。
▼1/250 南緯航戦艦 宗谷 “第三次南緯航戦艦” エッチングパーツ ■エッチングパーツ ■価格2,500円 ■キットにあわせて専用のエッチングパーツが同時発売。5月下旬予定。



▲1/48 フォッケウルフFw190A-5 w/8W327 ■インジェクションキット ■価格3,780円 ■Fw190A-5、8W327、ブリッパースのフィギュア (プラ) の3点セット。7月予定。
▼1/72 三菱重工業 通商船 神風号 8000トン ■インジェクションキット ■価格2,500円



▲1/700 日本海軍重巡洋艦 青雲 ■インジェクションキット ■価格2,100円 ■艦載機からほとんどパーツを新規に作り起こし最終時の青雲を再現。5月下旬予定。
▼1/700 日本海軍重巡洋艦 衣笠 ■インジェクションキット ■価格2,100円 ■艦載機から艦橋、煙突、マストを変更し第3次ソロモン海戦時の衣笠を再現。5月下旬予定。



▲1/48 P-40N P-39D エアコブラ w/ペンチアップガール ■インジェクションキット ■価格2,940円 ■ニューギニア戦線で活動。機首両面にノースアートを施したエアコブラ2機を再現。
▼1/48 ヘンシェルHs129B-2 “第2地上攻撃機” ■インジェクションキット ■価格2,940円 ■チェコニアの対戦車攻撃機2機を再現。カンボッドはMK101とMK102を再現。



▲1/48 P-40N ウォーホーク “15,000機記念塗装” ■インジェクションキット ■価格2,940円 ■WWII初期のアメリカ陸軍航空隊の主力となったP-40の1万5000機の記念塗装機を再現。
▼1/48 川崎キ61 二式戦闘機 飛鳥 陸軍 甲中 “飛行第244戦隊” ■インジェクションキット ■価格2,500円 ■空中特攻隊 “震天隊” 2機と6機編隊のエース生野大尉の乗機を再現。



▲1/48 中島Ki27 九七式戦闘機 “ノモンハンエース” ■インジェクションキット ■価格2,100円 ■陸軍最高エース陸軍少佐高橋を再現。ノモンハン事件のエース機4機を再現。
▼1/48 フォッケウルフFw190A-4 “第1戦闘航空隊” ■インジェクションキット ■価格2,500円 ■空中での機動性向上のためカウリングを自費の機体様に塗装した機体を再現。



▲1/48 メッサーシュミットMe109G-10 “エンゼルブロー” ■インジェクションキット ■価格2,100円 ■WWII末期の本土防空戦闘を再現。デカールはAV3、JG300、クロアチア空軍機7機。
▼1/72 Fw190A-8スーパーターボネット “VFA-146” ■インジェクションキット ■価格2,100円 ■空母カールビンソン搭載機のFw190A-8を再現。2005年と2006年の2機を再現。



■レベル ○ハセガワ



▲1:35 RSO/03 7.5cm Pak40 7.5cm砲 ■インジェクションキット ■価格6615円 ■車体組立で使用する転送車同RSO/03にPak40の転送車が付属。



▲1:76 L.R.D.G. 30cwt Chevrolet & Jeep ■インジェクションキット ■価格2940円 ■日本マッチボックスの転送車の再生産。フィギュアとジオラマベース付き。



▲1:144 Libecc SUPER CONSTELLATION ■インジェクションキット ■価格4410円 ■戦後のライオンが美しい1950年代の旅客機。デカールはルフトハンザとTWAの2種。

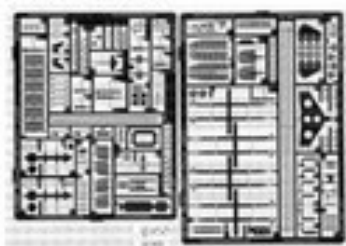


▲1:144 De Havilland D.H. 2 ■インジェクションキット ■価格1470円 ■WW2期のイギリス推進式エンジン戦闘機。価格は1:144と書いてあるが中味は1:72再版。

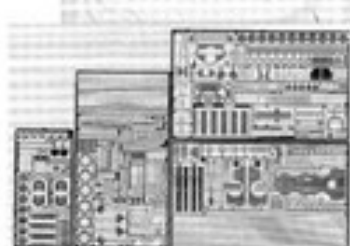
■エデュアルド ○ビーバーコーポレーション

- エッチング
 ●1:72 ロケット3000 (スペシャルネイビー用) ■エッチングパーツ ■価格2782円
 ●1:35 Fw38100 30mm対空機関砲サーボシュレック (ドラゴン用) ■エッチングパーツ ■価格2782円
 ●1:35 SdKfz 250/3 グライフ無線電導線車 (ドラゴン用) ■エッチングパーツ ■価格2782円
 ●1:35 MIAI AM エイブラムス戦車 (ドラゴン用) ■エッチングパーツ ■価格3150円
 ●1:35 シュツルムティアガー突撃自走砲 (AFVクラブ用) ■エッチングパーツ ■価格3150円
 ●1:35 ナースホルン自走砲 (ドラゴン用) ■エッチングパーツ ■価格3150円
 ●1:48 ランカスター爆撃機 (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格3037円
 ●1:48 AC47A チヌーク外装 (イタレリ用) ■エッチングパーツ ■価格2782円
 ●1:48 ランカスター爆撃機 (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格3037円
 ●1:48 ランカスター爆撃機 (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格3037円
 ●1:48 ランカスター爆撃機 (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格3150円
 ●1:72 Fw200C コンドル 外装 (レベル用) ■エッチングパーツ ■価格3150円
 ●1:72 Fw200C コンドル フラップ (レベル用) ■エッチングパーツ ■価格3570円
 ●1:72 Fw200C シールドラゴン外装 (イタレリ用) ■エッチングパーツ ■価格3150円
 ■カラーエッチング
 ●1:48 ランカスター 計器盤 (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格4312円
 ●1:72 Fw200C コンドル 計器盤シートベルト (レベル用) ■エッチングパーツ ■価格945円
 ■マスク
 ●1:48 ヴァンパイアFB5 ヴェノム (クラシックエアフレーム用) ■マスク ■価格630円
 ●1:48 ヴァンパイアT11 シーヴェンノム (クラシックエアフレーム用) ■マスク ■価格945円
 ●1:48 B-57 キャンペラ (クラシックエアフレーム用) ■マスク ■価格1312円
 ●1:48 B-57 キャンペラ (クラシックエアフレーム用) ■マスク ■価格1312円
 ●1:48 アルバコア (スペシャルネイビー用) ■マスク ■価格945円
 ●1:72 F-86D C マローダー (ハセガワ用) ■マスク ■価格1312円
 ●1:72 F-86A-1A コルセア (タミヤ用) ■マスク ■価格796円
 ■エクスプレスマスク
 ●1:35 M2A ハーフトラック装甲兵員輸送車 車輪軸組 (ドラゴン用) ■マスク ■価格1575円
 ■RGED
 ●1:48 番号突撃砲G型初期 (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格5512円
 ●1:32 ア38L ライトニング カラーセット (トランベッター用) ■エッチングパーツ ■価格7507円
 ●1:48 Fw190A-8 (エデュアルド用) ■エッチングパーツ ■価格5002円
 ●1:72 Ju88A-4 (ハセガワ用) ■エッチングパーツ ■価格5145円

- 1:32 Fw190A-8 スピンナーズパイラル ■マスク ■価格1312円
 ●1:32 Fw190D スピンナーズパイラル ■マスク ■価格1312円
 ●1:48 Fw190A-8 スピンナーズパイラル ■マスク ■価格945円
 ●1:48 Fw190D スピンナーズパイラル ■マスク ■価格945円
 ●ドイツ空軍のスピナー塗装を塗ることができるマスク。線の太さなど数種類から選べる。



▲1:35 SdKfz 234/2 ブーマ8輪装甲車 (サイバーホビー用) ■エッチングパーツ ■価格2782円
 ●5cm 砲塔搭載のブーマ用インテリアおよびエクステリアのエッチング。



▲1:350 大和 New (タミヤ用) ■エッチングパーツ ■価格7875円 ■戦艦大和用のエッチングガリニョール。タミヤ1:350の完結ディテールアップに。

■ホビーマスター ○インターアライド



▲1:35 タイガーI 戦車 武装55 "ミハエル・ビッ トマン" ■完成品 ■価格3465円



▲1:48 MA38 シェーマン 75mm砲搭載型 ■完成品 ■価格4515円 ■アクセサリ、塗装済フィギュアも付属。



▲1:48 MA38 シェーマン 75mm砲搭載型 ■完成品 ■価格4515円



▲1:48 F2A バッファロー アメリカ海軍 ■完成品 ■価格5250円

▲1:48 B-339E バッファロー 島嶼作戦用 ■完成品 ■価格5250円

■童友社 ○童友社



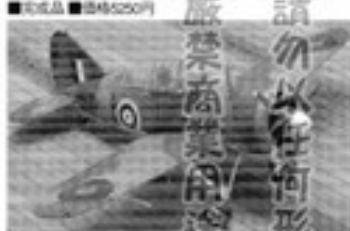
- 1:144 マイクロアーマー第18弾 タイガーI 戦車型 ■完成品 ■手価399円
 ■発売のマイクロアーマー型を、標準も別パーツとなるCADによる新設計で完全リメイク。全6種+スペシャル。5月予定。
 ●タイガーI 戦車型 第501重戦車大隊
 ●タイガーI 戦車型 第502重戦車大隊
 ●タイガーI 戦車型 第501重戦車大隊
 ●タイガーI 戦車型 第502重戦車大隊
 ●タイガーI 戦車型 第501重戦車大隊
 ●タイガーI 戦車型 第502重戦車大隊
 ●タイガーI 戦車型 第501重戦車大隊



■トランベッター ○インターアライド



▲1:35 IV号a型 10.5cm自走砲自走砲ディッカーマックス ■インジェクションキット ■価格3570円 ■ドイツの自走砲がキット化。2000個限定でオリジナルパッケージ、アルミ箱身付属。



■ACE ○パウマン

▼1:72 戦 210mm18型重38砲アルムベア ■インジェクションキット ■価格4305円 ■重量18t、砲長6mのドイツ軍巨大38砲が1:72で登場。ニックネームは突撃砲車と同じ。



054 Master Modelers

■AVIS ○パウマン

▼1:72 戦 ヘンシェルHs123A-1 急降下爆撃機 ■インジェクションキット ■価格3255円 ■ドイツ空軍が初めて採用した複葉急降下爆撃機。スペイン内戦時のカラーリング。



▼1:72 戦 川崎キ104 陸軍35式戦闘機 ■インジェクションキット ■価格3255円 ■日本陸軍機が軍政で人気が ICMTの8型に続き胴体後部や主翼が異なる1型がリリース。



■ローデン ○パウマン

▼1:48 RAF Bf109c ■インジェクションキット ■価格4095円 ■無骨な機体と機翼と4枚の翼の力点のWW2の傑作イギリス軍機は機体。



請勿以任何形式翻印或再製
 嚴禁商業用途

■エレル ○ビーバーコーポレーション



▲195 WWII フランス陸軍歩兵 ■インジェクションキット ■価格735円 ■インジェクションで再現のフランス陸軍歩兵キットの再現。3体入り。



▲195 WWII フランス陸軍 追撃戦チーム ■インジェクションキット ■価格735円 ■Me 2731 81mm 追撃戦と兵士の3体入り。コートを着用した装束も貴重。再現。
▼1400 フランス海軍戦艦 ストラズブル ■インジェクションキット ■価格5775円 ■ドイツ海軍のボクサー戦艦群に対抗するダンケルク級高速戦艦の2隻。



▲195 WWII フランス陸軍 25mm対戦車砲チーム ■インジェクションキット ■価格735円 ■フランス電撃戦シオラマに最適なオチキス25mm対戦車砲と砲兵3体入り。再現キット。
▼172 ユーロコプターEC-145 フランス国家治安部隊 ■インジェクションキット ■価格1365円 ■地公合軍企業ユーロコプター社の最新中型ヘリ。軍軍兵隊治安部隊使用機を再現。



▲1400 フランス海軍潜水艦 シェルグープ ■インジェクションキット ■価格1260円 ■1930年代に登場した200m潜航艇2隻搭載。排水量3000tの“潜水艦母艦”。
▼172 ユーロコプターUH-72A ラコタ ■インジェクションキット ■価格1365円 ■格汎用ヘリ計画に基づきEC-145をアメリカ陸軍が採用。UH-72Aとした機体を再現。



■クラシックエアフレーム ○ビーバーコーポレーション



▲148 DH ヴェノム Mk1 ■インジェクションキット ■価格7350円 ■ヴァンパイア 戦闘機の発展型。新型のコーストエンジンと17度の後退翼を装備。
▼148 アプロ アンソニン 戦闘仕様 ■インジェクションキット ■価格8065円 ■エンジンを搭載。機首をグラスノーズとした型。WWII終結後のマーキングを再現。



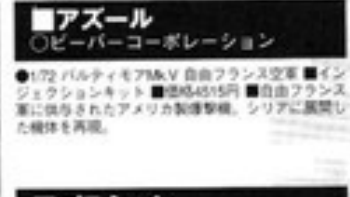
▲148 DH ヴェノム Mk4 ■インジェクションキット ■価格7350円 ■尾翼が広い本格的な実戦配備型。スエズ動向で活躍したほかスイスなどに多数輸出。
▼148 F-50 フリーダムファイター ■インジェクションキット ■価格6065円 ■原機デカールをセットしアメリカ空軍をはじめとする3種のマーキングを再現。



▼124 シトロエン クサラWRC 2006 ロープ ■インジェクションキット ■価格2625円 ■2006年に5.0ロープが3年連続チャンピオンとなったクロノスタールのマシンをモデル化。
▼148 BR1090 ヴェルナー・メルダース ■インジェクションキット ■価格6457円 ■後のドイツ空軍機王メルダースがスペイン内戦でデビューした当時の機体を再現。



▼143 シトロエン クサラWRC 2006 ロープ ■インジェクションキット ■価格735円 ■124とともに143でもキットが同時発売。



■RSモデル ○ビーバーコーポレーション



▲172 ドルニエDo17P コンドル軍団 ■インジェクションキット ■価格4250円 ■BMW132Vエンジンの長距離偵察機型“空と歩兵軍”。スペイン内戦時を再現。



▲172 ドルニエDo17P 東部戦線 ■インジェクションキット ■価格4250円 ■細い胴体が特徴のドイツ空軍爆撃機。東部戦線で活躍した長距離偵察機を再現。



▲172 ドルニエDo17M ドイツ空軍 ■インジェクションキット ■価格5250円 ■BMWフラグモ230A-1エンジンの爆撃機型。WWII戦線のポーランド、フランスで活躍。



▲148 SAI マルケッティ SF.26 ■レジンキット ■価格5302円 ■1970年に初飛行したイタリア3人乗り高性能軽戦闘機。
▲172 ビラタス PT-7 ■レジンキット ■価格4042円 ■1973年に初飛行し 練習機製造量最多/攻撃機。民間機としても多数活躍。

■マック ○ビーバーコーポレーション



▲172 クルップL3H63 3トンカーゴトラック ■インジェクションキット ■価格3045円 ■WWIIドイツ軍のクルップ社製輸送トラック。初のインジェクションキット化。



▲172 クルップL3H163 Kfz.354 3トンパントラック ■インジェクションキット ■価格3045円 ■前開式の貨物室を持ち、無軌車や救急車など汎用的に活躍したソフトスキン車両。

■CMK ○ビーバーコーポレーション



●カミソリのこ (費用：両方) 502セット ■フル ■価格1312円
●カミソリのこ (超費用：両方) 502セット ■フル ■価格1312円
●172 T5R2 車庫 (エアフィックス用) ■レジンキット ■価格682円
●135 タイガー車庫 (エアフィックス用) ■レジンキット ■価格5512円
●フォートビーマニエール ユニカース J.62.3m ■書籍 ■価格3045円
■シリーズ第2巻はドイツのWWII 3発給送機。各型式の説明、詳細な写真を掲載。
●172 T5R2 電子機器搭載車庫 (エアフィックス用) ■レジンキット ■価格682円
●135 8号車庫 後部車体上面装甲 (タミヤ用) ■レジンキット ■価格1207円
●135 8号車庫 G型 後部車体上面装甲 (タミヤ用) ■レジンキット ■価格1995円
●172 ベガサスエンジン (ウェリントン Mk.I, トランベッター MP.6) ■レジンキット ■価格682円
●135 8号車庫 G型 初期 戦術室上面装甲 (タミヤ用) ■レジンキット ■価格1207円
●148 M32 シェーマン回収車庫 コンバージョン (タミヤ用) ■レジンキット ■価格4042円
●148 ヘッジワース駆逐戦車 シャトル コンバージョン (タミヤ用) ■レジンキット ■価格1680円
●132 M42 シュバルベ 射撃機庫 (トランベッター用) ■レジンキット ■価格2562円
●148 F-102 スーパーファ コンバージョン (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格4005円

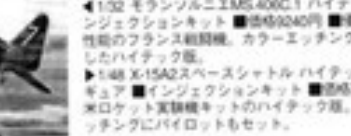


▲132 モランソニエ MS.406C.1 ハイテック ■インジェクションキット ■価格9240円 ■優れた運動性能のフランス戦闘機。カラーエッチングをセットしたハイテック版。
▲148 X-15A2 スペースシャトル ハイテックフィギュア ■インジェクションキット ■価格7875円 ■米ロケット実験機キットのハイテック版。カラーエッチングにパイロットもセット。

■スペシャルホビー ○ビーバーコーポレーション



●148 ブラックバーン スターPA.8 ■インジェクションキット ■価格未定
●172 アプロ アンソニン Mk.I ■インジェクションキット ■価格未定
●172 PV-2 ハーブーン ■インジェクションキット ■価格未定
●172 フィーデルワグン V.2 サイル運搬車 ■インジェクションキット ■価格未定



■AML ○ビーバーコーポレーション



▲172 ラボチキンLa-5 UTI ■インジェクション
キット ■価格3255円 ■全塗装完成品はソビエ
ト機種練習用戦闘機。速格や偵察機としても活
躍。



▲172 P-40 トマホーク ソビエト空軍 ■インジェク
ションキット ■価格3255円 ■アメリカからソ連に
供与された戦型を再現。迷彩な機体を利用して対地
攻撃で活躍。

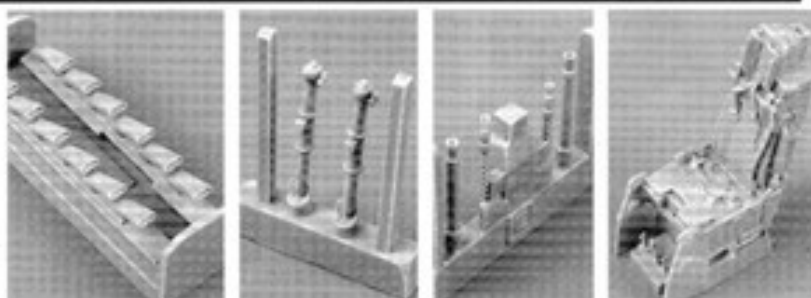
■アイリス ○ビーバーコーポレーション

- 148 F-4B ファントムII ディテール (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格7087円
- 148 F-15C イーグル 後期型機翼ノズル (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格2047円
- 148 シーファウ F4U 47 ディテール (エアフィックス用) ■レジンキット ■価格5040円
- 172 ロールスロイス P-45 ニーネジェットエンジン (MG-15、ドラゴン用) ■レジンキット ■価格1260円
- 172 F-16D ファイティングファルコン コクピット (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格1427円
- 172 F-14A トムキャット イジェクションシート GPRJ-7A (ハセガワ/イタレリ/アカデミー用)
■レジンキット ■価格1050円
- 172 F-15C イーグル 後期型機翼ノズル ■レジンキット ■価格1427円



■クイックブースト ○ビーバーコーポレーション

- 132 B-109 G.K. 機翼 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格945円
- 132 Pw190D 機翼 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格682円
- 148 B-109 G.K. 機翼 (タミヤ用) ■レジンキット ■価格682円
- 148 F-117A ナイトホーク イジェクションシート ACES II (タミヤ/モノグラム用)
■レジンキット ■価格945円
- 148 スピットファイア Mk IX スリッパ型450リットル予備燃料タンク (ハセガワ用)
■レジンキット ■価格945円
- 148 M-87 スターカー 機翼 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格682円
- 148 ハリケーン Mk.10C 20mm機関砲銃身 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格682円
- 148 P-51D ムスタング 翼カバー (タミヤ用) ■レジンキット ■価格945円
- 148 B-109 G.K. 機翼 (タミヤ用) ■レジンキット ■価格682円
- 172 P-41A ブラックウィドウ 回転銃塔銃身 (ドラゴン用) ■レジンキット ■価格682円
- 172 P-40N フォークホーク 機翼 (ホビーボス用) ■レジンキット ■価格525円
- 172 デンベスト Mk.V 機翼 (エレル/SMC用) ■レジンキット ■価格525円
- 172 F-14D コルセア エンジン P&W 2800-8 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格945円
- 172 F-16D ファイティングファルコン イジェクションシート ACES II (ハセガワ用)
■レジンキット ■価格682円
- 172 B-26B マローダー 機翼銃身 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格682円
- 172 (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格



■バブラ ○ビーバーコーポレーション

- 148 マーチンベーカー M-80 Mk.10H イジェクションシート シーハリアー FRS.1FA2. ホーク T1 (エアフィックス用) ■レジンキット ■価格2047円
- 148 BAa ハリアー シーハリアー 射撃 (エアフィックス用) ■レジンキット ■価格2047円
- 172 ESCAPAC 40-1 イジェクションシート S-3A ヴァイキング (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格736円
- 172 S2F-1 トラッカー コクピット (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格197円
- 172 S-3A ヴァイキング コクピット (ハセガワ用) ■レジンキット ■価格5197円



■トゥーボブス ○ビーバーコーポレーション

- 148 F-6E タイガー II VFC-13 デザートキャット (モノグラム用) ■デカール ■価格1522円
- 148 F-6E タイガー II VFC-13 ブルグレイセント (モノグラム用) ■デカール ■価格1522円
- 148 F-10AJ スターファイター 小笠原 (ハセガワ用) ■デカール ■価格1522円
- 148 A-1H アーサー II 空中ミサイル マーキング (ハセガワ用) ■デカール ■価格1522円
- 148 F-22A ティンダールズ ラプター (イタレリ/エレル用) ■デカール ■価格1522円
- 148 F-16C ファイティングファルコン タイガー II オブザアメリカ 2005 (ハセガワ/アカデミー/エレル用)
■デカール ■価格1522円
- 148 F-117A ナイトホーク 25th シルバーアニバーサリーバンディット
(タミヤ/アカデミー/イタレリ/モノグラム用) ■デカール ■価格1522円
- 172 F-22A ティンダールズ ラプター (イタレリ用) ■デカール ■価格1522円



■スーパースケール ○ビーバーコーポレーション

- 148 S-3 ヴァイキング VS-33 機体塗装 ラストスクワイヤード (イタレリ/エレル用) ■デカール ■価格1260円
- 148 F-16C デザートキャット NFWS トップガン & VMFA-225 (ハセガワ用) ■デカール ■価格1260円
- 148 F-15C イーグル 150th FS 131st WG ワールドトパー記念 65th sq 57th WG アブレス (ハセガワ用) ■デカール ■価格1260円
- 148 F-14A/D トムキャット NMTS-PM & VF-201 CAG (ハセガワ用) ■デカール ■価格1260円
- 148 P-51D ムスタング 4th FS (IC) 3rd ACG 52nd FS 52nd FG (タミヤ用) ■デカール ■価格1260円
- 148 P-51D ムスタング 3rd FS 3rd ACG (タミヤ用) ■デカール ■価格1260円
- 148 P-51C (B) ムスタング 23rd & 5th FS 52nd FG 15th AF (タミヤ用) ■デカール ■価格1260円
- 148 P-38H ライトニング エース 30th FS 30th FG 43rd FS 47th FG 33rd FS 55th FG (ハセガワ用) ■デカール ■価格1260円



■スコードロン/シグナル ○ビーバーコーポレーション

Walk Around
F-4E Phantom II

▲F-4E ファントムII ウォークアラウンド ■機翼 ■
価格1995円 ■機翼に20mm機関砲を装備したベ
トナム戦争で活躍したF型の機体を再現。大抵
▼アメリカ海軍艦隊 イングランド シンバー ■機
組 ■価格1575円 ■ウォークアラウンド以前の機
組5タイプを解説。再現。

■GSIクレオス ○GSIクレオス



- ▲プロコンBOY WA プラチナVer 2.0 3mm 木製ケース入り
■デカール ■価格17785円 ■プロコンBOYシリーズ中最
高級仕様のエディタに追加ドレンダストキャッチ
ャー、エアホースも付属した、豪華な木製ケース入りセット。
▶Mcカラー-GX クールホワイトスーパークリアー ■塗
料 ■価格210円 ■より鮮やかな発色と、下地の色の透け
い、さらに強い塗膜を実現したGXシリーズが特徴。従
来のMcカラーと混色も可能でうす塗りも使用できる。容
量も1.8倍。今後他のカラーも発売予定。



U.S. BATTLESHIPS
in action
Part 1

■AFVクラブ ○GSIクレオス



- ▲135 M1126 ICV ストライカー ■インジェクション
キット ■価格3990円 ■現用米軍のAFVクラブが放
つ最新鋭装甲車。トランセクターとのガンコ勝負！
▶135 YPR765A1 PR ■インジェクションキット ■機
組4200円 ■M113をベースに開発された歩兵戦車同
AFVのイランタ。25mm砲を装備。

■YPR765A1 PR ■25mm砲搭載イランタ



■バッション モデルズ ○MSモデルズ

●135 シュバルムティーガー
機組セット レジン機身および
持ちやすいシャーシ用
レジンキット ■価格2070円

▲105-85cm L71全金属砲身セット (King tiger, セフトパンター用) ■全金属製 ■価格2060円

▲105 MG-34 (後期型) 車載防空機銃砲身セット ■全
長410mm ■口径150mm

B1-DIs	SHERMAN T-66 type	COMET
ATL-88 1st tank to 1/200 scale and a white to black track points. ▲135 B1-DIs ■全金属製 ■価格 4410円 ▼148 ティーガー1 初期型標準 ■全金属製 ■価格4995円	ATL-89 1st tank to 1/200 scale and 2 white to black track points. ▲135 シャーマンT-66タイプ ■全金属製 ■価格4410円 ▼148 Pz.Kpf. 1943/1945 ■全金属製 ■価格4995円	ATL-90 1st tank to 1/200 scale and a white to black track points. ▲135 コメット ■全金属製 ■価格 4410円

1/48 TIGER I
Early type tracks

1/48 PZ III-IV

5-22/2017 07/20/2017

ATL-4802 ATL-4804  

●1/35 キューベルワーゲン アンビュランスバージョン ■インジェクションキット ■価格 2835円 ■定評あるベコのキューベルワーゲンに砲撃台やフィギュア2体も追加した改良車

▲1.05 120mm SHM PPRAM自在振弾性 フル
キット ■1.12 キット ■価格1万2000円

JP35016

▲105 ジープウィリス w/MS100 ケットラッチャー
タミヤ用コンバージョンキット ■レジンキャスト
■価格6480円

M102 Airborne Spigot Anti-Air Gun

▶105 6ボルト
磁気留め具 ■
レジキット ■価格
6200円

▶105 実用留め
具 6ボルト磁気
留め ■レジキ
ット ■価格
6140円

35.597 Crew of
Airborne Spdr
anti-tank gun.

至貪婪大陸

■タカラトミー ○タカラトミー

●1700 タカラマイクロワールド「世界の艦船」海上自衛隊艦船歴史 ■完成品 ■価格399円 ■1700組後の日本海軍艦船シリーズ。新たに6型式+シークレットを開発し全12型式をラインナップ。艦名・艦番号デカールも用意され、創設から50年間の在籍艦全47隻をコンプリート可能となっている。またシークレットアイテムにはDSRV（深海救難艇）をイメージしたマイクロ水中モーターも付属。



▲1700 くろしお型（くろしおあやしめ）
▼1700 おおしめ



▼1700 あさしお型



▲1700 はやしお型（はやしおなつしめ）
▼1700 うずしお型



▼1700 ゆうしお型（改修前）



▲1700 ゆうしお型（改修後）



▲1700 はるしお型



▲1700 おやしめ型



▲シークレットアイテムに付属するDSRV（深海救難艇）マイクロ水中モーター。

RHEINMETALL PANTHER

1/35 SOLID-ARMOR SERIES SA-351504267 PANTHER Narrow Turret RHEINMETALL Ver.

1:35 Scale Conversion Set for

PANTHER
Ausf-G

And Other PANZER

SA-3517 Tiger-2&1 Cupola Hatch Set.

SA-3524 PANTHER Reinforced Mantlet.

SA-3526 PANTHER Basic barrel set.

SA-3527 PANTHER Mantlet lifting hooks set.

SA-3528 Tiger-2 10.5cm/L68 KwK

..... Continued More PANZER!

ZITADER

z i t a d e r serch!

請入本型四形式轉載至本型
嚴禁高價用途

■ミニクラフト ○ブラップ



▲148 マリンワン大統領専用機 ■インジェクションキット ■価格3675円 ■緑と白で塗り分けられた米海兵隊の大統領機 "マリンワン" のUH-60バージョン。



▲148 UH-60L "緊急移送機" ■インジェクションキット ■価格3675円 ■右舷で負傷した兵士を緊急移送する赤十字を描いたアメリカ軍UH-60Lを再現。



▲148 P-51 F-45 偵察タイプ ■インジェクションキット ■価格4720円 ■P-51の高速性能を生かし機首にカメラを装備した偵察型。ノルマンディ戦時を再現。



▲144 C-54 サンダーボースサポート ■インジェクションキット ■価格3990円 ■米空軍アクロチーム "サンダーボース" の人員、物資輸送機。アクロ機と同じ塗装。
▼1200 スーパーセグス "パンナム" ■インジェクションキット ■価格6720円 ■大型飛行船のパンナム塗装を再現したキット。ボスター風ホックスタートがナイス。

■ドラゴンアクションフィギュア ○ブラップ



▼16 WWIIアメリカ陸軍軍曹 "トム・ブリーガー" 第3歩兵師団 第7連隊 コルマール軍河 アルザス地方 1945年 ■完成品 ■価格7140円 ■陸軍装備の米陸軍兵士。新金型の素体を使用したほか、全金属M1ヘルメットも新鋭。



▲16 ソ連陸軍士官 "バベル・ニコライビッチ・チュルノフ" 第103ライフル師団 ソビエト連邦陸軍少尉 ペラルーシ1944 ■完成品 ■価格7140円 ■強い魅力のソ連陸軍兵。重なりボルト "ナギンM1905" や各種装備品を新鋭開発。

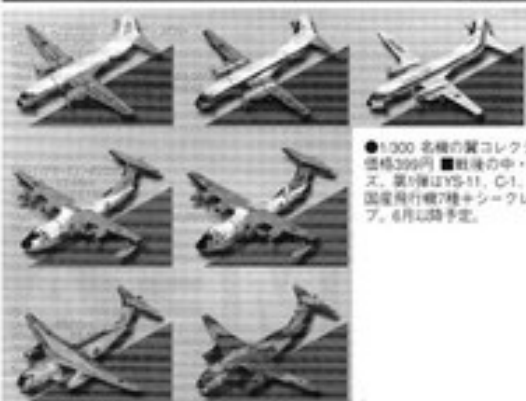


▲16 イギリス陸軍 SAS特殊部隊兵士 "ケネス・レアー" 第1SAS連隊 "Operation Archway" ドイツ1944 ■完成品 ■価格7140円 ■1941年に設立された少数精鋭の特務部隊兵士。SWAT、デルタフォースなどの原形。



▲16 WWIIドイツ軍 4.5cm Pak184(r) ■完成品 ■価格2万885円 ■ソ連対空戦車をドイツが占領し使用したPak184(r)を再現。サイバーホビー限定生産。

■エフトイズ ○エフトイズ・コンフェクト



●1300 名種の翼コレクション ■完成品 ■価格399円 ■戦後の中・大型機の翼シリーズ。第1弾はYS-11、C-1、PS-1、US-1などの国産飛行機7種をシークレットをラインナップ。6月以降予定。



Just like having a good friend in Tokyo!

Plastic models, toys, figures and more,
all shipped direct from Japan
to anywhere in the world!

Shop our online database of
16,000+ products and end all
that fruitless searching for hard-
to-find Japanese hobby items,
and paying inflated import
dealer prices! Your hobby life
will never be the same!

HobbyLink
Japan
www.hlj.com

請勿以任何形式轉載至大陸
嚴禁商業用途

■トラック・ズ○ミニチュアパーク

- 1/35 アメリカ軍 M2/M3ハーフトラック ホイール (8型パターン) タイヤ、標準タイヤ、3個入、タミヤドラゴン用) ■レジンキット ■価格1890円
- 1/35 アメリカ軍 M1 105mm榴弾砲 ホイールセット 41 (ディンジュリウム型2個入) ■レジンキット ■価格1470円



■ウォーリア○ミニチュアパーク

- 1/35 ドイツ軍 備った装甲部隊 (Panzertruppen) 兵士 (9個入) 戦友を守る戦車兵 2体入) ■レジンキット ■価格3675円
- 1/35 ドイツ軍 パイプを持つSS兵士 ■レジンキット ■価格1995円



■大將モデリング○ミニチュアパーク

○ミニチュアパーク



- 1/35 F100 (5個) ■レジンキット ■価格3210円

■アートジョーナ○ミニチュアパーク

○ミニチュアパーク

- 54mm 第一次世界大戦 ドイツ軍兵士 1914-1915年 ■全金属 ■価格3990円



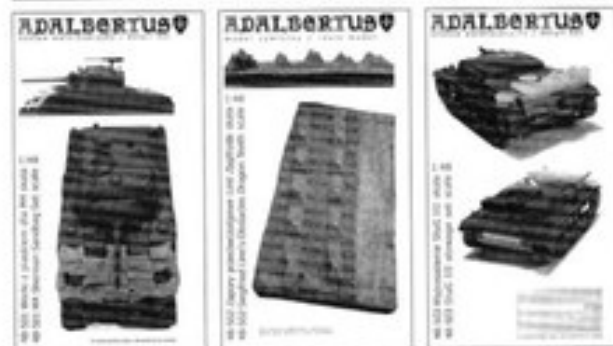
■グレナディアモデル○ミニチュアパーク



- 120mm (1/35) プレスラウ1945 第25師団兵連隊 第1大隊 ■レジンキット ■価格4725円
- 120mm (1/35) 中隊海軍 戦時補給兵 (海兵) ■レジンキット ■価格4200円

■アダルベルトウス○ミニチュアパーク

○ミニチュアパーク



- 1/48 アメリカ軍歩兵 1944年 (28人) ■レジンキット ■価格2625円
- 1/48 アメリカ軍戦車クルー 1944年 (全乗員1体、半乗員2体入) ■レジンキット ■価格2625円
- 1/48 イギリス軍 クロムウェル戦車クルー (全乗員1体、半乗員3体入) ■レジンキット ■価格3300円
- 1/48 連合軍 星条旗デカール (白) ■デカール ■価格1365円
- 1/48 連合軍 星条旗デカール (黄色) ■デカール ■価格1365円
- 1/48 アメリカ軍 サンドバック銃台セット (車体前面用、タミヤ用) ■レジンキット ■価格1365円
- 1/48 ドイツ軍 ジークフリート砲の“砲の姿” (対戦車砲用) ■レジンキット ■価格6250円
- 1/48 ドイツ軍 88mm高射砲型用 砲物セット (タミヤ用) ■レジンキット ■価格2625円
- 1/48 アメリカ軍 M4 シャーマン プレス転輪セット ■レジンキット ■価格1365円
- 1/48 アメリカ軍 M4 シャーマン スポーク転輪セット ■レジンキット ■価格1365円
- 1/48 ドイツ軍 ジークフリート砲の道路障害 ■レジンキット ■価格17750円
- 1/48 イギリス軍 M4 シャーマン用 砲物セット (7個入) ■レジンキット ■価格2205円
- 1/48 アメリカ軍 M4 シャーマン用 砲物セット ■レジンキット ■価格2205円
- 1/48 アメリカ軍 M4 シャーマン用 シャープナーズ キーパーハウジング ■レジンキット ■価格1680円
- 1/48 アメリカ軍 M4 シャーマン用 トラバリングロック (2個入) ■レジンキット ■価格1155円
- 1/48 アメリカ軍 M4 シャーマン用 砲物セット ■レジンキット ■価格2625円
- 1/48 ロシア軍 T-34戦車用 無尽蔵のホイール ■レジンキット ■価格2625円

■ホーネット○ミニチュアパーク



- ▲1/35 ドイツ軍ヘッドカバー付ヘルメット (5個入) ■レジンキット ■価格1470円

■ウルフ○ミニチュアパーク

○ミニチュアパーク

- 1/35 ヨーロッパの国書の民間人 WW2 ■レジンキット ■価格2910円
- 1/35 ヨーロッパの国書の民間人 WW2 ■レジンキット ■価格2910円
- 1/35 ヨーロッパの国書の民間人 WW2 ■レジンキット ■価格2910円
- 1/35 ヨーロッパの国書の民間人 WW2 ■レジンキット ■価格2910円



■エシュロンファインディテールズ○ミニチュアパーク



- 1/35 国連レバノン暫定軍 UNPLF ルクレール ■デカール ■価格1780円
- 1/35 アメリカ軍PTボート 船体用デカール ■デカール ■価格1890円
- 1/35 国連アメリカ陸軍5海兵隊 パーティス 船体用デカール ■デカール ■価格2520円
- 1/35 国連アメリカ陸軍5海兵隊 パーティス 船体用デカール ■デカール ■価格2520円



F-16最新型の決定版がついに登場！

F-16CJ^[Block 50]Fighting Falcon

タミヤ1/48 F-16CJ[ブロック50]ファイティングファルコン

スギにヒノキ、そして黄砂と鼻炎に苦しむ筆者、“こりゃ〜模型どころじゃありません”なんて思っていたら、編集部から「タミヤの新製品F-16よろしく」ときたもんだ。箱にはびっしり詰まったランナーに分け分けのパーツ！仕方なく作業を開始、ところがいざ始めるとこれがサクサク進みます。本業を終えてから夜に数時間の作業、徹夜したのはたった1日でみごと完成。仮組み不要、合いバッチリの完璧なキットを発売してくれたタミヤさんのクオリティの高さに感謝の極みです！



■タミヤ1/48 F-16CJ[ブロック50]ファイティングファルコン

■製作・文：松永富夫

■Tamiya 1/48 F-16CJ [Block 50] Fighting Falcon

■Modeled & Text by TCMGA MATSUDA

勿以任何形式轉載至貪婪大陸
禁商業用途





さてF-16は超有名機、世界中で使用されていることもあって、模型もあちこちからてんこ盛り発売されています。ただし“完璧なF-16”となるとこれが意外に？で、例えば形状がイマイチだったり、テスト機や試作機が混ざっていたり、モールドが消えて組みにくかったり。特に最新のC型を製作するにはハセガワのキットから改造が必要で、決定版が待たれていた状況でした。

そこを埋めてくれたのが今回のタミヤのキット。先の1/32同様ブロック50からスタートですが、パーツ分割やオマケの兵装を見てみると、F-16ファミリーはもちろん、他の機種も発売可能な状態であることがわかり、期待がふくらみます。特にパーツL2の垂直尾翼上部灯とパーツL13の尾灯パーツは本キットには全く関係なく、コンフォーマルタンクを背中に装備するブロック52プラスや、UAE（アラブ首長国連邦）のF-16E/Fブロック60などに付属されている最新鋭機用のパーツですがな！

本キットは1/32キットで好評だった金属ピンとポリキャップがそのまま採用され、主翼下のタンクは取り外し可能、機体下のセンタータンクとECMポッドは交換可能になっています。垂直尾翼も取り外し可能で、箱に収納して展示会へ持ち運び……な方も安心してご利用いただけます。製作後、撮影スタジオに発送する筆者も大助かりなのです。さらに単なるスケールダウンではなく、2004年に改修が完了したCCIP改修機が組めるようになっていて、キャノピー前のIFFアンテナ、AIM-9Xサイドワインダー、照準表示ユニット装着ヘルメットなどのパーツもセットされています。

機体の方は上下分割で、F-16キットのスタンダード分割ですが、なんといっても最新キット、合いの良さが抜群です。上面はコックピット後方で分割されているので、こりゃ当然機座型が出るでしょうね。上面後方は主翼と一体成型なのでF-16の特徴である美しいボディーデザインが見事に再現されています。見えない部分でもインテークのエアダクトが奥まで精密再現されていますし、タミヤの本気度が伝わってきます。機体表面の凹ラインモールドは細く深く、少々サーフェイサーにも埋もれませんが、塗装後そのままスミ入れできるのでこりゃ凄いです。キャノピーはスモーク有り無し2種類がセットされていて、形状ももちろん完璧、Q型が見事に再現

されています。アクセサリーの兵装も豊富です。最近パイロットさえ付属しないキットが多いなか、これはうれしい配慮ですね。曳航デコイまでセットされていて、F-16の軽量ボディーに大量の兵装を搭載し、迫力ある完成品を展示することができます。

塗装はエアブラシはもちろんですが、タミヤのエアーモデルスプレーを使用しても、粒子が細かいので充分使用に耐えます。脚部にはGSIクレオスの新製品Mr.カラーGX“クールホワイト”を試し吹きしてみました。発色、隠ぺい力が抜群で、1回吹きでも充分満足できるものでした。こりゃ赤や黄色も期待できますね！デカールは印刷・糊具合も良く、部隊マーキングも日本の三沢、ドイツ、アメリカとバランスがとれて



いて、ワールドワイドな営業戦略が伺えますね。

最後に、タミヤの傑作機シリーズはこのF-16がナンバー98、同時発売のソードフィッシュ Mk.IIがナンバー99となります。次回作が記念のナンバー100となりますが、さて何が発表されるやら、こりゃ静岡ホビーショーが楽しみですね！私のリクエストはもちろん“F-22ラプター”ですよ！「実際に見て格好いい」と知人から聞きましたし、お勧めです。

※タミヤではクイズに答えて100作目のキットを手にする“100作記念キャンペーン”を開催中。応募期間は4月30日（土）までなので、お急ぎください。詳細はタミヤホームページ（<http://www.tamiya.com/>）で。問い合わせ/タミヤ148傑作機シリーズ100作記念キャンペーン係 054-283-0003
受付時間：月～金8:00～20:00 土日祝日8:00～17:00





▼基本塗装。

▼タミヤエナメルカラーでスミ入れ。

▼機体モールドにも丁寧にスミ入れ。

▼拭き取り (意味はないけど) で拭き取り。



▶今回使用したMr.カラー新製品。隠蔽力が強く発色も抜群のクールホワイトと、濃化し続けるスーパークリアーの第3弾。



請勿以
嚴禁商業用途
形式轉載至貪婪大陸

挑戦こそ、モデラーの醍醐味。 タミヤ1/32 F-16を、三菱F-2Aに大改造！ 1/32 航空自衛隊 三菱F-2A支援戦闘機 Part.1

今回、デカ専K2が挑むのは1/32三菱F-2A！ 実機同様F-16をベースに大改造という算段だけど、ご存じの通り、そのフォルムは別機と言えるほどの差異を示し、生半可な根性で完成する代物ではないことは容易に想像がつかます。でも、キットが発売される前に作りたいという願望を持つモデラーの筆頭、西の雄K2がこの改造に挑みます。なんでそんな面倒くさいことするかって？ ビョーキだからでんねん。

■タミヤ1/32 F-16CJブロック50Jフライングファルコン改造 ■Scratch Build from Tamiya 1/32 F-16CJ Block 50 Fighting Falcon
■製作・文：K2 ■Modified & Text by K2



■数年に1度は大改造る

さて今回は、前号で予告した通り現用機の大改造にチャレンジします。筆者は数年に1度の割合で“大改造してみたい！”例に陥るときがあり、どのキットをベースに改造してやろうかとつねに触手を動かしています。

製作が大変なのに改造に挑む理由は“そのキットがないので目立つだろう！”という単純な理由ですが、完成したときの充実感は通常キットの比ではありません。ただ胴体や主翼も全て作るフルスクラッチになると、製作期間を考えると誌上作例としてはスパンが長くなり過ぎます（いつかはやってみたいですが）。そこでベースとなる通常キットを探すのですが、例を挙げてみるとテストター1/32 YF-22をF-22ラプターへ、アカデミー1/32 F/A-18ホーネットをF/A-18Eスーパーホーネットへ、トランベッター1/24 Me109GをF型へ、Fw190DをTa152Hなど、いけそうなキットはいくらでもあります。いくつかある候補の中から今回チョイスしたF-2A支援戦闘機は実機がF-16をベースにして開発された機体なので、

まだ改造しやすいだろうと思えます。後日、これが甘すぎたということを実感するのですが……。

■改造る前に熟考る

製作に移る前に、どこを改造するかしなければならぬか、を調べます。F-2AとF-16の実機資料と3面図、1/48のキットを仮組みし、どこがどう違うのかを確認します。大まかな改造点を述べてみますと、以下の通りです。

- (1) キャンピアーの形状
- (2) コクピット内部、メインコンソールの改造
- (3) 胴体、ノーズコーンの延長
- (4) ストレークおよび主翼部分の拡大
- (5) 垂直尾翼、水平尾翼の改造
- (6) 機体モールドの彫り直し
- (7) アンテナ類やインテイク部分の新造
- (8) モールドの彫り直し
- (9) マーキング

実際に確認してみると相違点が多数あり、製作に移る前にじわ～と汗が出てきました。

■改造る・胴体編

まずキャンピアーを製作しないとコクピット内部が作れないので、ここから始めます。F-16とは形状が異なり3分割となっているので、キットのパーツをベースにカッティングし第2、第3キャンピアーにします。第1キャンピアーは木材を削りだしてベースを作っておきます。

キャンピアー形状に合わせてコクピット内部を製作しますが、メインコンソール部分はプラ材



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



▲▼F-16をベースに開発されたとは言え、
機首、キャノピー、主翼、水平尾翼など、
共通部分はほとんど無い。



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途



070 (Master Modelers)



▲白い部分はすべてプラバンでスクラッチしたところ。はぁ～しんど。



▲主翼のミサイルランチャーもキットのものをベースに各部を塗装。



▲仮組み後に気付いた主翼ストレーキの形状を修正。さらにポリウムUP。

やエッチングパーツでMFD（多目的ディスプレイ）などを追加します。イジェクションシートにも小改造を施し、それらしく塗り分けました。その他サイドコンソールや操縦桿はF-16のものとは異なるようですが、“大人の無視”でストレーキに組んじやいました。

胴体部分はF-16より実寸で約50cmほど長いので、胴体の空中給油部後部で約13mm、ノーズコーン部分で約3.5mm延長しています。またノーズコーンはF-16より若干幅も広く見えるので、1.2mm厚のプラバンをはさみ込んで多少下方に下がり気味で接着、下部のふくらみをポリバテを盛って再現しました。

エアインテイクはF-16ベースのものでも、ブロック40以前でもブロック50以降の拡張版でもないようなので、キットの拡張版インテイクパーツを使用し形状変更しています。

胴体側面の主翼ストレーキ部分は大幅に拡大されているので、1.2mmおよび1mmプラバンで延長、強度を保てるように胴体およびポリバテでしっかりと固定したうえで、主翼部分と滑らかに連なるようにサンディング整形しております。はぁ～しんど。

■改造る・翼編

主翼および尾翼ともF-16とは全く異なるのでスクラッチです。1/32に拡大した平面図を参考に主翼部分を切り出していきます。上面は1mm厚のプラバン、下面は1.2mm厚のプラバンを使用し、内部にはプラ材およびエポパテで補強をいれて翼厚を調整しています。

前縁フラップとフラップベロン（エルロン）は作動状態にしたかったので、前縁部分の基部およびフラップ部分はキットのパーツを使用し拡大延長、エルロン部分はプラバンでフルスクラッチしました。主翼、可動翼ともしっかりと固定できるように金属線を入れて差し込み式にしています。

水平尾翼、垂直尾翼、主翼端ミサイルランチャーもキットのパーツをベースにセミスクラッチしました。はぁ～めっちゃしんど。

■仮組む

とりあえずできたパーツを組んでみます。う～ん何とかF-2らしくなっているようですので、サーフェイサーを吹きちゃいます。うん？ 何か違うな～？ と熟考したところ、主翼ストレーキ部分のポリウムが不足しているようです。しょうがないのでこの部分だけプラ材でポリウムUPしてやり直します。

一応納得（妥協？）できる形状になったので、今回はここまでで終了です。とりあえず“形にする”という大きなヤマは越えたようですが、まだモールドの彫り直し、小物類の追加、ウェポンとマーキングはどうすんねん！という小山がいくつか待ち受けているので、次号のPart2がどうなるのか見ものです。



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

モデ吉 (松本州平) のフィギュアはこうやって塗ったらええで！ 大日本帝国海軍搭乗員

古よりフィギュア塗装術にかけては瀬戸内地方一、ファンも多い州ちゃんが、素晴らしい出来のイシダモデルズ1/16 大日本帝国海軍搭乗員をお題に、フィギュア塗装テクを披露。使用塗料はラッカー系Mr.カラーのみ、モデ吉カラー・スペシャルもサービス！あまりフィギュアを作らない飛行機モデラーの皆さんも、こんなフィギュアが飛行機の横にいと、機体もぐっと引き立ちます。

■イシダモデルズ1/16
大日本帝国海軍搭乗員 レジンキット
■制作・文/松本州平
■Ishida Models 1/16
Imperial Japanese Navy Pilot
■Model & Text
SHUHEI MATSUMOTO



請勿以任何形式轉載至有礙大陸
嚴禁商業用途



▲まずは目。面点の反対で、目玉を最初に描くわけや。
▼続いてピンク系の明るい色でハイライトを。ちょっと怖いけど気にしない。



▲続いて目の輪郭をとりながら、ベースの顔色を塗る。色はオレンジ気味で、明るさは仕上がりの中くらい。
▼各色を馴染ませていく、ってね。



▲ベース色に奥を濃く、目の下、ほおの下、あごの下などの大きな影をつけて。
▼だんだんハンサムになってまいりました。ちょっとブルー系で頬を入れたりして。



▲さらに暗く、斜度をとった色で深い影をつけていく。要するに、皮膚の下の筋肉を描いていく感じね。
▼完成。



請勿以任何形式轉載至有礙大陸
嚴禁商業用途

モデ吉のほのぼの模型日記

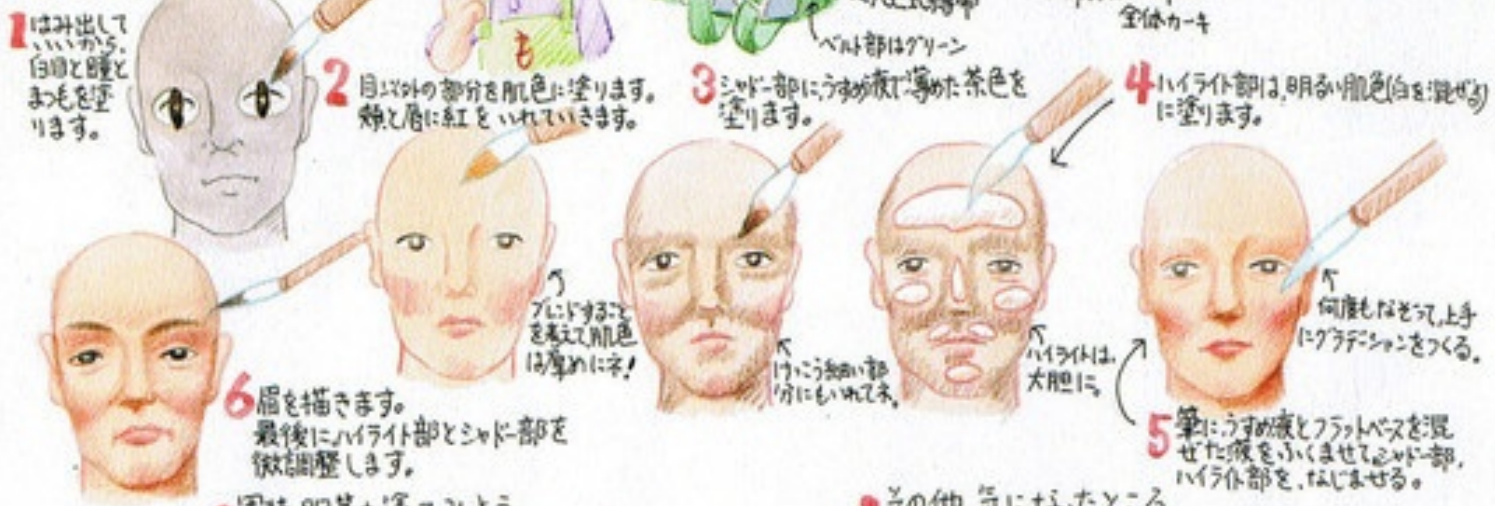
by 松本州平

●中級編 (フィギュアの塗装について)
今回は、フィギュアの塗装についてお話しします。せっかくフィギュアをうまく作っても、塗りがダメだと台無しであります。特に顔は重要で、人形は顔が命!と云うくらいですから……。

●簡単に装備の説明



●まずは顔を塗ってみよう。
ほくはいつも顔がうまく塗れると、ひと安心します。服装も人ごみを、という気分になります。



●軍装・服等も塗ってみよう。
(ポイント: フラットベースを多めに使用)



1 各部分に指定色を塗っていきます。
2 各部分の境界線にうすめ液で薄めた暗めの茶色を塗っていきます。その後は、シェード部、ハイライト部を入れてフレンド(顔と同様に)





トグレー、タミヤエナメルXF-2フラットホワイトで下塗りを仕上げた後、薄めたC58黄褐色を3〜4回塗り重ねました。下面はC35明灰白色（三菱系）です。

上面色は、最近ガイアノーツから発売された“零戦緑色セット”より212緑色（D0）を使用しました。このセットは旧日本海軍が使用していた昭和17年の色見本帳から調色した“真の零戦色”ということで、212緑色（D0）2本、123スターブライトジュラルミン1本、030セミグロスクリアー1本の4本セットとなっています。ちなみに211灰緑色（M0）が入った“零戦灰緑色セ

ット”も同時発売されています。

試しに212緑色をそのまま塗ってみるとかなり暗く、最も暗いグリーンと思っているMr.カラーのC15 暗緑色（中島系）よりダークな感じ。スケールエフェクトを考慮してC332ライトエアクラフトグレーを20%加えて明るくした色を塗りました。

デカールはカルトグラフ製が付属し、非常に貼りやすいです。マークソフターも適度に効きます。主翼上面の赤ラインは各辺ごとにカットして別々に貼ると作業しやすいです。

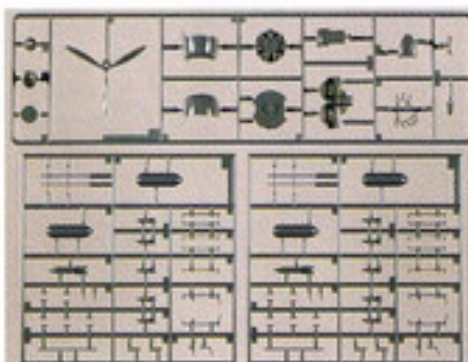
半ツヤクリアーを吹いてエナメルのフラットブラウンでスミ入れし、軽く汚しを入れて完成です。



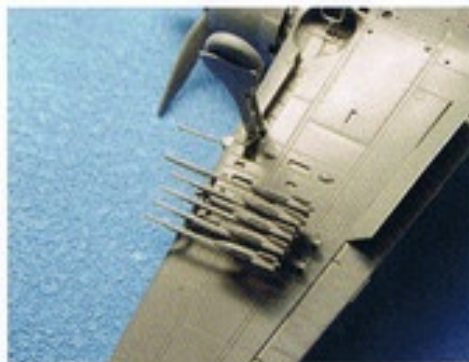
請勿以任何形式轉載至商業用途
嚴禁商業用途



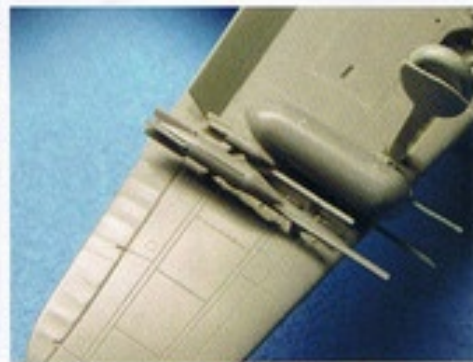
■資料
スケールアヴィエーション「陸海軍機集」第40巻
零式艦上戦闘機五型四六型の検証（大日本絵画）
「太平洋戦史シリーズ33 零式艦上戦闘機2」（学研）
「太平洋戦史シリーズ40 烈風と烈風改」（学研）



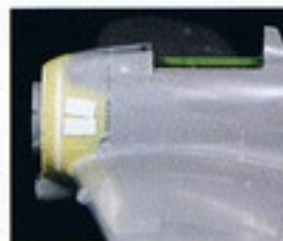
▲キットの新規ランナー。五四六四型のカウリング、プロペラ、アクセサリーなどで構成。



▲キットに付属するアクセサリー。5連小型ロケット弾とその弾筒。



▲同じく大型ロケット弾、小型ロケット弾、主翼下増槽。



▲胴体前部を2mm所でカットして1.2mmプラパンの円盤を2枚はさむ。



◀カウルフラップの油気管位置を0.3mmプラパンを貼って修正。



◀計器盤の右上に水メーター噴射装置の水圧計を追加。足は切り取り。
▶サイドウォールと計器盤は胴体に直付けすると、フロアを後付けにできる。



▼下面色は明灰白色（三愛系）。塗ムラは気にせず、均一の厚さに塗るのがコツ。

▼上面色はガイアノーツの鮮色212緑色をライトエアクラフトグレーで明度を上げた色で。



▶全量六二型エンジン。大戦末期で塗装が省略されていたため全周シルバーとした。

“最も美しい109”フリードリヒ

Most Handsome Fighter "Friedrich"

ICM 1/48 メッサーシュミットBf109F-4戦闘機

その端正なフォルムから“最も美しい109”といわれるF型。“アフリカの星”マルセイユをはじめ多くのエースに愛され、塗装パターンも豊富な本機だが、ウクライナのICMから1/48で完全ニューキットが登場。初刷量産型のF-2型に続き主力のF-4型もリリース、各部の相違点はもちろんDB601Eエンジンまで再現された意欲作だ。



■ICM 1/48
メッサーシュミットBf109F-4戦闘機
■製作・文：本橋裕一
■ICM 1/48 WWII German Fighter Bf109F-4
■Modeled & Text by YU-ICHI MOTOHASHI



■実機について

メッサーシュミットBf109F戦闘機は、第二次世界大戦初期から中期にかけてのドイツ空軍主力戦闘機です。それまでのE型と比べ機体設計を一新、丸みをおびた端正なフォルムに変化したことから“最も美しい109”といわれています。また後継のG型をはじめとする発展型もF型のスタイルを受け継ぎ、基本設計の優秀さをうかがわせます。

1940年秋頃から西部戦線に登場しイギリス空軍から制空権を奪回、ライバルであるスピットファイアMk.Vの開発を促しました。当初はエンジンが間に合わずE型と同じDB601Nを装備、武

装もE型の20mm機関砲2門から15mm機関砲1門に減少していましたが、1941年に生産が開始されたF-4型からは計画通りDB601Eを搭載、武装も20mm機関砲1門に換装されています。F型は東部戦線、北アフリカ戦線でも活躍、“アフリカの星”ハンス・ヨハヒム・マルセイユをはじめ、ヴェルナー・メルダース、ヘルマン・グラフなど100機以上撃墜のスーパーエースが数多く輩出しました。

■キットについて

1/48 F型のキットはエアフィックス、ハセガワなどからリリース済みでしたが、このたびウクライナのICMからF-2、F-4が完全新金型で登場しました。内容はなかなか意欲的で、DB601Eエンジンの再現、翼端やフラップパーツの薄い成型、

2種類のプロペラ/オイルクーラー/排気管、トロピカルフィルターのパーツが付属することなどが特徴です。ただパーツの合いが若干よくないことや型地のパーツ表面などは評価が分かれるところでしょう。

今回製作するBf109F-4も、内容は先に発売されたF-2と基本的には同じですが、脚収納庫の丸いエッジを再現するため、主翼下面パーツが変更されています。付属デカールは有名エース機から4機をチョイスした内容です。

今回はこの中からエバルト・フォン・ヴォレムスキ上級曹長機“黄色の4”として製作します。



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

AV-8B Harrier II Plus

現在も生き続けるVTOL機の血統

ハセガワ1/72 AV-8BハリアーIIプラス



- ハセガワ1/72 AV-8BハリアーIIプラス
- 製作・文：ディエゴ・キハノ
- Hasegawa 1/72 AV-8B Harrier II Plus
- Modeled & Text by Diego Quijano
- Photography by Luciano Rodriguez



世界初の実用VTOL機として航空界に大きな影響を与えたハリアーが登場してからすでに40年近くが経過、現在も改良型のハリアーIIが各国で運用されている。今回ご紹介するスペインのモデラー、ディエゴ・キハノ氏のAV-8BハリアーIIプラスは、彼の卓越したセンスとテクニックが遺憾なく発揮され、1/72とは思えない密度を持った作品に仕上がっているが、その理由の一端もハリアーの“革新性”にあるのかもしれない。

■実機について

1960年代末、イギリスで開発された世界最初の実用垂直離着陸（VTOL）機であるホーカー・シドレー・ハリアー戦闘機はイギリス海空軍のほかアメリカ海軍海兵隊でもAV-8Aとして採用されたが、その全面改良型として1980年代末に登場したのが英米共同開発されたハリアーIIで、アメリカではマクダネルダグラスが開発と生産を担当、“AV-8BハリアーII”と呼ばれた。1990年代に登場したハリアーIIプラスはレーダーをF/A-18ホーネットと同一のものに変更しAIM-120 AMRAAMなどのミサイルを運用可能として空対空戦闘能力を高めたタイプで、アメリカ海兵隊のほかスペイン海軍、イタリア海軍などでも採用されている。

■コクピットの製作

最初はコクピットのディテールアップだ。本機の場合サイドウォールがよく見えるのでブラバンやエバグリーンなどの細いプラ材や伸ばしランナーを使用し内部構造を再現した。水性のヴァレホ モデルエアーのライトグレーで塗装し油

彩のブラックでスミ入れして仕上げる。デカールの計器盤はやや立体感に欠けるが、キャノピーを閉じた状態なら問題ない。

イジェクションシートはキット付属のパーツがベース。シートベルトはタミヤのマスキングテープで作成したが、上部の厚手のベルトは3回折りたたんだものを使用。

キャノピーパーツは中央にパーティングラインが入っているため、まずパーツを必要以上に傷つけないようにヤスリでラインを削り取ってから細かい番手の耐水ペーパーで段階的に磨き、最後にタミヤのコンパウンドで表面をキレイにする。この作業では柔らかいボリッシングクロスとリムーバーがあると便利だ。

緊急脱出用のキャノピー爆破コードは、HUDとともにエッチングパーツを使いたくなる箇所

だが、面相筆を使ってキャノピー内部に描くことにした。ヴァレホカラーのホワイトでモールドに沿って塗り、はみ出した部分はツマヨウジで注意深く削り取る。簡単な作業ではないので、エッチングパーツを持っていればそちらを使った方がよいだろう。

キャノピー枠内部にはブラバンで製作したバックミラーを追加し、塗装をすませる。

■機体各部の製作

エンジンファンとエアインテイク内部を塗装し胴体や各翼を取り付けば機体は完成するが、さら

請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途





▲HUDフレームは細いプラ材（白い部分）と伸ばしランナー（黒い部分）で製作。



▲主翼のディテールアップ。プラバン、伸ばしランナー、銅線などを駆使している。



▲パイロンのディテールアップ。細部の再現には実機写真の観察が不可欠だ。



▲キットの座席ノズルパーツからディテールアップした原型を作りレジンで複製。



内部の塗装

▲インジェクションシートの塗装。ブラックで全体を塗装し面材で各部を塗り分け。
▼キャノピー枠は面材で手書きに描く。エッチングパーツで再現しても良い。



▲コクピット前方はブラック。HUD部分はミディアムグレーで軽くドライブラシ。
▼細切りのマスキングテープで枠をマスク。細いテープは枠に沿って曲げやすい。



▲塗装後、2枚のHUDスクリーンを薄い透明プラバンで追加。



▲キャノピーのパーティングライン処理。耐水ペーパーで磨いた後、タミヤのコンパウンドで仕上げ。



▼胴体塗装はホワイトで塗られ、薄めた油彩のブラックでスミ入れ。



▼塗装部分の輪郭を強調するため、ブラックで各部を塗った後で本来の色を塗る。



▼エッジ部分をグレーで軽くドライブラシ。余りデカールを利用した注意書きを貼る。



機体の塗装

▲キャノピーを機体に接着しエアインテイク内部をマスキング。▼透明度を上げたUSグレーでパネル中央部にハイライトを付ける。



▲最初にツヤ消しブラックをパネルラインやキャノピー枠に吹き付け。▼塗料の境界はブルタックなどの粘着ゴムとテープでマスキング。



▲基本色はヴァレホのライトグレーとUSグレーを薄色したもの。▼ダークシーグレーで迷彩色を塗く。ハイライト塗装も同様に行う。



▼「フィルタリング」と呼ばれるウェザリング技法。まずグレーやブラウンを各部に点付け。



▼塗料が乾く前にシンナーにひたした平筆で表面に延ばしていく。



▼デカールはガラス板の上に貼って透明部分をできる限り切り取っておく。



ハイレベルの作品が結集する“キヤコン”！ 第14回 喜屋戦車模型コンテスト“キヤコン2007”

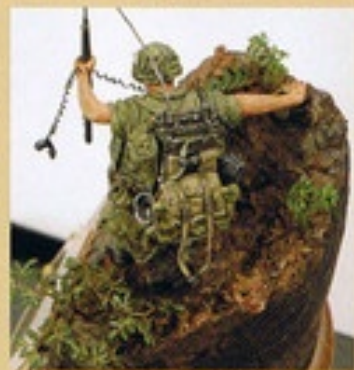
今年で14年目となる「喜屋戦車模型製作コンテスト “キヤコン2007”」、今年のテーマは2006年に発売されたプラモデルに限定した「ニューキットレビュー2006」。また従来の一般部門、フィギュア部門、オールインザボックス部門、1/48MM部門に加え、新人賞や18歳以下の参加者に贈られるU-18大賞も新たに登場、全81点の作品が集まりました。3月11日の審査発表では、最優秀作品「グランドマスター賞」はキヤコン初参加の山田和紀氏のベトナム戦ヴィネット2作品に決定、しかし金賞以下の入賞作品もいずれも粒揃いの力作です。“キヤコン”として親しまれているこのコンテストは、毎回高いレベルのAFV模型作品が集まる伝統のイベントですが、今年のグランドマスター賞の山田氏はじめ初参加の方々も多数入選され、AFVモデラーのレベルアップを感じさせます。

■2007年1月～3月@喜屋ホビー（東京・目黒） ■主催：喜屋ホビー ■協力：AFVクラブ、アーモーマーモデリング、インターアライド、シェブロン、Q8クレオス、田宮模型、タスカ、電撃ホビーマガジン、ドラゴン、長谷川製作所、バウマン、ホビージャパン、モデルアート、マスターモデラーズ、他（順不同）



●マスターモデラーズ賞（新人賞）
大出嘉之さん「T-34/85 トーマシールド」
（テーマ部門車両単品の部）

●グランドマスター賞
山田和紀さん
「Radio Telephone Operator, US Marine Corps, Vietnam, 1969
アメリカ合衆国海兵隊 第4海兵連隊
スコットランドII作戦1969年ベトナム」
（フィギュア部門）



●グランドマスター賞
山田和紀さん
「The Withdrawal from the Sanctuary, Vietnam, 1969.
アメリカ合衆国陸軍
第173空挺旅団
1969年ベトナム」
（フィギュア部門）





●銀賞 眞田謙一さん「PAPER PLAN」
(一般部門ジオラマの部)



●銀賞 渡辺太至さん
「M42 DUSTER Dac To, Vietnam, 1968」
(一般部門車両模型の部)



●銀賞
田中圭介さん「Magach 7C」
(一般部門車両模型の部)



●銀賞 NPGさん
「コンディション・オブ・ザ・ハート」
(フィギュア部門)



●銀賞
山本真也さん
「Ha bisogno qualcosa」
(一般部門
ジオラマの部)



イベント・リポート

「戦艦大和 10分ノ1
“大和”精密図面と艦艇模型展」
—故 河井登喜夫の夢と希望—

■2007年3月4日～7日@船の科学館 羊蹄丸アドミラルホール
長瀬 洋一郎、船の科学館、太和ミュージアム

3月4日(日)～7日(水)の4日間、東京お台場にある船の科学館 別館「羊蹄丸」内のアドミラルホールにて、展示会「戦艦大和 10分ノ1 大和精密図面と艦艇模型展」が開催されました。

現在船の科学館に展示されている1/50戦艦大和の製作者として有名な故・河井登喜夫氏が約30年の模型生活の総決算として1999年に亡くなるまで製作していた“1/10戦艦大和製作プロジェクト”。その作業で一部完成していた1/10大和の巨大な煙突、後部艦橋などの上部構造物、搭載機、搭載艇などの細部パーツを中心に1/100精密模型“大和”、精密図面や学生時代のスケッチなども展示。またプロジェクトに加わったメンバーによる1/100艦艇模型や、大和ミュージアム所蔵の本物の大和のパーツなども展示されていました。





▲タンカー後方からゆっくりと姿を現した
“あたご”。この日は風強く、雲まじりだった。

去る3月15日、三菱重工長崎造船所において新型イージス護衛艦“あたご”が自衛艦旗を授与されて就役した。その後19日に定係港の舞鶴に移動。当地で取材できたので紹介しよう。残念ながら乗艦しての取材は不可、岸壁からの撮影となったが、その迫力たるや“すごい”の一言だ！

イベント・レポート

新型イージス護衛艦“あたご” 就役!!

■レポート：松永富夫

●要目

全長：165m（こんごう型は161m）
基準排水量：7,700トン（同7,250トン）
推進機関：ガスタービン4基2軸
可変ピッチプロペラ（10万馬力）
最大速力：30kノット（約55km/h）
兵装：スタンダードSAM、アスロックSUM、
90式SSM、127mm 単装砲、20mmCWS、
3連装短魚雷、SH-60Kヘリコプター
乗員：310名



護衛艦“あたご”は海上自衛隊が建造した5番目のイージスシステム搭載護衛艦で、こんごう型の拡大改良型である。しかし“改こんごう型”というよりは“あたご型”という方が正しいと思えるほど外見から装備内容まで改良されており、2番艦“あしがら”ともどもそのポテンシャルが期待されている。ちなみに海上自衛隊のイージス艦は“こんごう”“きりしま”“みょうこう”“ちょうかい”、そして“あたご”“あしがら”と6隻体制になる予定だ。

艦名の“あたご”は京都の愛宕山に由来しており、旧海軍以来4代目の命名となる。初代の砲艦“愛宕”は日清戦争で活躍後、日露戦争中に座礁沈没。2代目は八八艦隊の天城型



巡洋戦艦3番艦として計画されるもワシントン軍縮条約により建造中止。3代目は高雄型重巡洋艦の2番艦として昭和7（1932）年に竣工、昭和19（1944年）レイテ沖海戦に第2艦隊旗艦として参



加する途上で米潜ドーターの雷撃を受け沈没している。4代目“あたご”も活躍が期待される。

▼ステルス型を採用したマスト。



Like a Sea gull

アルテサニア1/25 パルマノヴァ

今月のジオラマ野郎は気分を変えて、初体験の木製帆船模型で癒し系ジオラマ! ああ、普段嗅いでいるケミカルな制作場に木の香りが……、それだけでも口ハスな雰囲気が湧きあふれるのです??? と思ったら、なんじゃ、この木屑、ゴミの量は!!

■アルテサニア1/25 パルマノヴァ
■制作・文: 佐藤太一
■Artesania Latina 1/25 Palma Nova
■Modeled & Text by TAICHI SATO



どこまで続く〜ぬかるみぞ。飛行機の道を踏み外し、船の道もそれていくジオラマ野郎、本日ご紹介する1品はプラモデルではありません。スペインはアルテサニア・ラティーア社の木のお船でございます。

え、なぜこんなものを作るのかって? それはね、私最近疲れ気味でございます。心に浮かぶ風景は、誰もいない浜辺で酒を飲み、酒がなくなるとその日の酒代を稼ぐために漁に出る、というものであります。あ〜、そんな私に誰がした。ジオラマは心で作れ。模型の失敗なんて人生の失敗に比べたら屁でもない。思い通りにならない人生ならば、せめて模

型ぐらいは思い通りに作ろうじゃないか。ジオラマ野郎に明日はあるのか? ベベンベン、でございます。

■木の模型とプラモデルの違い

とりえず木の船を作るのはまるっきり初めてなので「帆船模型—製作テクニック」草野和郎著(海文堂出版)を購入、読みふけります。

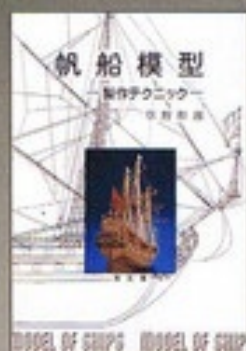
キットには1/25の図面とカラー写真の組立て手順の説明書が入っています。これならプラモデルやってる人なら簡単に組み立てられると思います。説明書どおりにフレームを組立てて外板張り。外板は水で濡らして、台にガムテープで固定した半田コテに当てて曲げをつけ、木工ボンドと砂釘で固定していきます。途中から外板は水に濡らすだけで船体のアールに充分なじむと分かったのでスピードアップ、あっという間に外形が出来上がります。

凸凹してるのはサンベかけて仕上げなきゃいけませんね。230番でザリザリ削ってみると段差は消えるのだけど、削るたびに大きなゆがみがそこそこに……。あっ、手でしっかり握ると船体がゆがむのね、そっと持つようにして削ります。

外板は塗装仕上げにするので、消きパテと缶サフで仕上げ、タミヤアクリルを筆塗りして船体完成。上部にはマストと小物を取り付け、帆を張って完成です。どう簡単でしょ。えっ全然説明になってない? でもこればかりは説明受けるよりやってみなけ

請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途





▲まずはこれを買え。今回の虎の巻『帆船模型一制作テクニック』草野和郎著（海文堂出版）



▲船の芯です。パーツには番号振って間違わないようにしています。
▼まずは木工ボンドを隙間に塗りたくりサンディングします。



▲このキットは先に甲種張ってしまおうですね。シーライン（船体の反り）にあわせてがっちり固定
▼溶きパテ塗ってサンディングを繰り返す。べかべかだとへばい木造船の感じにならないので造詣なところで終了。



▼手にパイプ、腕時計をはめて完成。



▼わたしはカモメ……。関係ないけど最近八代画紀が目に入る。



▲がんばれば箱船のようになるというー……。がんばるべ。
▼マストの先細の棒を作る。ドリルに埋ませて真長に固す。あまり速度を上げると熱いだけで割れない。



▼カモメはセールの隙間に引っかけるように取り付け。糸の毛羽立ちが目立つので指に木工ボンドをつけてしごいてやる。



▲船体外板を張り終えましたが、ここまでは良いのでしょうか？
▼あーもうできたような気がする。船は命をわけてフィギュアのポーズ決め。



▼ステンボードで左右から挟みこみ船体のアールを写し取り、アクリル板に穴をあける。



りゃわかんない世界。今回の製作では普段プラモ作るのに使っている物にトンカチと縫い針が増えたくらいでした。値段も最近の新キットの価格帯より安いし、いわゆる木製帆船に興味はあるけどなんとなく手が出せないと言う方は、気楽にこんなもから始めてみてはどうでしょうか。

作ってみて1番の違いはそのゴミの量！ 木を切り出して、削って磨いて木工ボンドで接着して……ふと気がつけば、床に散らばる木屑、切りカス、削りカス、こぼれた木工ボンドで阿鼻叫喚の修羅場が……。1人で良かったと思うのはこの一瞬であります。結局水で拭いてヘラでこそぎとって掃除するのは自分なんですけどね。

■ジオラマ

さてさて完成したものの、これだけでは物足りません。この船はどんな用途の船でしょう。漁船には間違いないようですが、キット名の“Palma Nova”を翻訳すると「やしの木超新星」

なんじゃこりゃ〜。まあどうやらスペイン、マジョルカ島あたりの地中海で使われてる船のようですが、何を捕る船なのでしょう。

とりあえずバテをこねてスズキやボラ、ヒラメの類など差し障りなさそうな形を選んで作り木箱に入れて、漁師の爺さんはフジミの1/24ドライバーフィギュアセットから改造して乗っけました。ただ爺さんの日焼けした赤黒い肌がシワシワになって白い粉吹いてるような感じが出せずに、若いんだか年寄りなんだかわからない人になってしまいました。あとはやっぱりカモメだよな〜。何もない海と空、どこへ飛ぶのか1羽のカモメ。これっかないよと真ちゅう線とブラバン、バテでこねあげる。

あとは海だな。木の展示台じゃやはり雰囲気出ないし、今までやってきた方式でも写真で見ると“あの海の色”が出ないと思う。今回は展示台を兼ねた海、ということで透明と黒の亚克力板を2段重ねにして、船が透明の板にすっぽり納まるようにくり抜き、クリアブルーなどを筆で重ね塗り。乾燥後に磨いて、船体が写りこむようにしてみた。どうだろう、私の気持ちを理解していただけるだろうか？



請勿以任何形式轉載
嚴禁商業用途

My Life as a Modeler!

モデラー探訪：第13回
前島敏彦さん

今回は本誌連載、ヒコキモケイのススメでお馴染み(まえじま・としひこ)さん。お仕事柄が、モノ作りに対する姿勢は真摯そのもの。楽しむことも一流です。

○年齢は？住まいは？

今年の夏前に、國境世代として定年を迎えます。都内渋谷区広尾のマンション住まいです。

○お仕事は？

広告代理店のクリエイティブ部門にいます。そのことと、趣味やスポーツのおかげで、精神年齢、体力年齢、オトナの色気だって、若造くんには負けませんよ。定年後は、関西のある美術系大学からのお誘いがありますが、東京との2重生活では、モデリングに大きな影響もあり、今深刻に悩み、迷っています。

○作り始めたきっかけなどは？

今から17~8年前、幼稚園の息子と入ったオモチャ屋さんで、懐かしのプラモデルに出逢ったこと。もう一つ息子と行った児童図書館。絵本選びの傍らに、プラモデル専門誌を発見したことのカルチャーショック。この2点がきっかけ。まさに息子のおかげ。ただ、本格的に発病したのは、約10年前に引越して、小さいながらも仕事部屋が持てるようになってからです。

○家族の理解は？

わが家は芸大、武蔵美、多摩美といったアーティストックな一家なので、理解は当然として、批評が本格的。言い訳するストレスが会社以上に溜まります(笑)。

それと、私がよく小さな部品を飛ばしますが、悲鳴を聞くと、家内もいっしょになって床に這いつくばり探してくれます。口では言いませんが、お世話になってます。

○どのくらいのペースで制作しているか？

だいたい1.5ヶ月に1機。土日が中心ですが、週末は早朝からテニス。午後から制作といった習慣です。時々家族ゴルフや、家内の買い物にもよく付き合う凡夫です(笑)。今後の目標は年産12~3機。

○完成キットの保管は？

壁面いっぱいのにぎぎつてガラス収納庫に展示。でも酒杯状態がもたないです。また在庫キットや資料書籍も増殖の一途なので、整理収納に悩んでいます。

○キット制作上のこだわりなどは？

私の主義は「製作」ではなく「制作」です。感情のこもらない工業製品の模倣は嫌いです。目指すのは「立体イラスト」といった作品づくり。だから「塗装」や「塗料」といった意識はなく、「着色」と「絵の具」と「デッサン」感覚で作業してます。クリエイターとして身に付いたそんな習慣が、自然にプラモデル制作に反映されだしてから、他人と少し違うオリジナリティーが出てきたようです。

○モデリングライフでよく行くお店などは？

キットなどの購入は、渋谷の「森の里くらぶ」。工具や塗料類、雑誌などは歩いて行ける恵比寿の「Mr.クラフト」。洋書資料は麹町に近い、銀座の「西山洋書」。鮎は代官山「市勘」、焼肉は恵比寿ガーデンプレイスの「銀々苑」って(笑)。出不精の私には、近場で全てOKの恵まれた住環境に満足しています。

○最後に賞歴などは？

実践的クリエイターならコンペで勝て！でしょ。会社では制作者として、過去に国内、外で受賞多数。NY近代美術館やルーブル美術館(パリ広告美術部門)にもポスターが収蔵されています。一方で、モデリングコンペにも3年前から挑戦。'04 JMC マスターズ賞、'05、'06 シニア賞を連続受賞。本誌ライターとしての見栄もあり(笑)、今後もずっと挑戦し続けますよ。



▲狭いながらも楽しいタコ部屋。

▶週末は早朝から本気テニス。自分のミスでラケットをたたき折ることで有名。シーズンオフもなく、今でも会社の実業団テニス部の現役。

▼仕事部屋の壁面収納庫。現在87機収納。手前の棚は制作プロセスの撮影をしたり、1人用のバーカウンターになったりします。



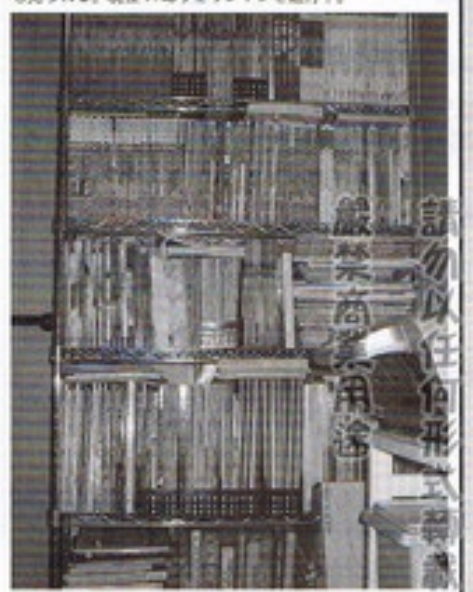
▲全てトリガー式の0.3mm口径。全て微妙に調子が違うので、選択はナードになる。露大時からずっとトリガー式。今ではグリップがついてホールド感もよく、ガンマニアにもお薦め。



◀約10年前から、制作した全てのキットの詳細な記録メモが、このノートに記してある。ずっと以前に制作したキットの作例記事も、これがあるから書ける、いわばプロのネタ本。
▶夏場のエアブラシ作業の必需品。湿度78%を超えたら、カラーの塗膜に要途量。シルバーは最良。



▲壁面収納、定時緊急事態の作業スペース。JMCの賞状も見られる。現在148ウェリントン進行中。



▲通販で購入した物だが満杯SSS。今、押入れ改造計画中。

読者の住居形を模倣する
厳禁商業用途

模型誌有名ライター直伝のプラモスクール開講！ 映像テクノアカデミア プラモデルスクール

模型を作りたいがどうやっていいのかわからない、道具の使い方が知りたい、プロの製作テクニックを身に付けたい、エアブラシが使える環境がない、忙しくて模型が作れない……という悩み多きモデラーの要望に応える“プラモデルスクール”が昨年末より東京新宿に誕生。講師は本誌で活躍中の加藤則行氏、カリスマモデラー金子辰也氏などが担当。本やDVDでは伝えきれない、生き生きとした模型作りの喜び・楽しさが学べる、こんなスクールを待っていた！ ■レポート：編集部



■モデラーの悩みを解消するスクール！

模型を作っていると、「ここはどうやって作ったらいいのかな？」「こんな作品/ジオラマにするにはどうするのか？」という疑問は多いはず。特に模型を始めたばかりの方や、長いブランクを経て模型を再開したという方は不安を感じることもあるのではないだろうか。

さらに社会人で家庭もあり、忙しくて模型が作れない、エアブラシなどを使うスペースや環境がない……という悩みをお持ちの方も多いでしょう。

このような疑問や悩みに対する回答として、東京の新宿で“映像テクノアカデミア プラモデルスクール”が開講、早速取材を行いました。

■プロのモデラーが直伝！

このプラモデルスクールは、CM映像制作などを行っている東北新社の映像学校“映像テクノアカデミア”が主催。映像、CM、声優・俳優などのカリキュラムが中心の学校で、特に映像業界には多数のクリエイターが輩出しています。教室は新宿御苑に近いオフィス街の一角、東京メトロ丸の内線新宿御苑駅から徒歩3分ほど歩いたところにあります。

プラモデルスクールを始めた動機は映像テクノアカデミアの田川博プロデューサーにお伺いしたところ「プラモデルを作る喜び、見せる楽しさをもっと多くの人に知って欲しい。以前作っていた人たちの思い出して欲しい。そして子供や孫たちにも、この喜びを伝えて欲しい」との思いで当講座を開講したとのこと。

スクールは3つのコースに分かれ、いずれも受講スタイルは期間ではなく回数制。指導も個別に行っているため、時期を問わずに始め、無駄なく受講できます。

●初心者コース

技術レベルやジャンル、もちろん年齢や性別も問わない、いわゆる“初心者”向けのコース。講師の加藤則行氏は、本誌受託者ならご存知の通りスケール物からキャラクター物、部品からジオラマまであらゆるジャンルに精通した“マルチロール・モデラー”。雑誌例をはじめ、CSフジTVの「プラモつくろうCUSTOM VOL.18」にも出演するなど、活動も多岐にわたっています。初心者はもちろん、中級モデラー以上の方でも幅広く対応できる加藤氏は、初心者コースの講師として適任といえます。（編集部注：加藤氏は現在、本業優先のため講師休暇中です）



●ジオラマコース

情景模型（ジオラマ）の完成を目標に、模型制作からジオラマへの高いレベルの技を習得するコース。こちらはジオラマモデラーのカリスマ、現在はAFV専門誌「バンブーグラフィック」（モデルアート社）編集長を務める金子辰也氏が担当。

●ジオラマ映像コース

映像制作の東北新社ならではのコース。ジオラマを中心とした模型（単体キットも可）を被写体として映像化（DVDやブログ配信など）して楽しみたいという方向けのコース。映像学科講師である現役のプロのクリエイターが担当。映像・編集・録音の工程で映像化でき、映画公開用試写室にての試写会や有名模型メーカーのWeb配信なども予定しているとのこと。

■講義中の様子を見よう！



●加藤氏のエアブラシ塗装実技。「塗料はこんなに薄めて、こんな感じで……」



●タスク16の8号軽戦車II型でエアブラシ実習中の受講者。この緊張感が楽しい。

取材当日は初心者コースの開講日、講義中の教室にお邪魔させていただきました。

講義中……といっても通常の授業のように講師が教壇に立って説明、というわけではなく、受講者がその場で模型を作り、加藤氏が各人の制作のアドバイスをしていくという形式。個々のレベルに応じて基本から応用までやさしく指導。制作中の疑問もその場ですぐに答えてくれるという、まさに理想的なスタイル。

この日はエアブラシ作業を行う生徒さんに、加藤氏が実技を交えてマンツーマン指導。塗料の濃さ、薄め具合、吹き方のコツなど、プロの実践的なテクニックを目の前で披露。さらに実際に自分でやってみることですぐに身に付けることができます。How to本やDVDなどでも情報は得られますが、模型を作っている最中に直面する、その場その場の疑問にリアルタイムで答えてくれるのがこのスクールの良いところ。またエアブラシや塗装ブースなども用意され、家でエアブラ



●ダークイエローの基本塗装が完了。ちなみに「エアブラシ塗装は初めて」の受講者。

シ作業ができない方でもバッチリ！

受講者の方々に話を聞いたところ、年齢は30～50歳代が中心ですが、なかにはご夫婦で参加の方や、技術レベルはまったくの初心者からプロも顔負けの作品を作る方までさまざま、ジャンルもAFV、飛行機、カーモデルといろいろ。「普段は模型を作る時間がとれないので、決まった曜日に決まった時間で作れるのがいい」というご感想もありました。また受講者同士でプラモの話で盛り上がり、他の人が作っている様子を見て制作意欲が湧いてきたり、という効果もあるとのこと。

模型が自由に作れて、工作の方法や塗装の疑問点などもプロのモデラーから直接指導を受けられるという、至れり尽くせりの楽しいスクール。受講者の皆さんの作業を見ているうちに、リポーターも自分も参加したくなってしまいました！



●タミヤ1483 キングタイガーの工作中。車体はすでにサーフェイサー塗装済み。

“映像テクノアカデミア プラモデルスクール”

Welcome!
To
Ultimate
World.

映像テクノアカデミア プラモデルスクール

- コース内容
●初心者コース
受講日：全6回（3ヶ月間）
毎月第2、4土曜日 10:30～12:30
受講料：23,000円（入会金5,000円＋@3,000×6回）
- ジオラマコース
受講日：全12回（6ヶ月間）
毎月第2、4土曜日 16:00～18:00
受講料：41,000円（入会金5,000円＋@3,000×12回）
- ジオラマ映像コース
受講日：全6回（3ヶ月間）
毎月第2、4日曜日 11:00～13:00
受講料：18,000円（入会金無料＋@3,000×6回。車体での受講は入会金）
※いずれも入会金は初回会員登録時のみ。教材費、工具代は別途（通信販売・特典付）
- 問い合わせ・申込み
映像テクノアカデミア プラモデルスクール
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-18-14 東北新社新宿ビル
TEL：03-3352-7084 FAX：03-3352-708
HP：http://www.vta.tfc.co.jp/info/seminar/plamodel/index.html
E-mail：office@vta.tfc.co.jp



■ファインモールド1/48 海軍航空技術廠 艦上爆撃機 彗星 (一型/二型)
 ■制作・文：前島敏彦
 ■Finemolds 1/48 Imperial Japanese Navy Carrier Bomber Kugisho D4Y1/D4Y2 Judy
 ■Modeled & Text by TOSHIBIKO MAEJIMA
 ■制作日数：約1ヶ月



Finemolds 1/48 Imperial Japanese Navy Carrier Bomber Kugisho D4Y1/D4Y2 Judy

ファインモールド1/48

海軍航空技術廠 艦上爆撃機 彗星 一型 第634海軍航空隊 昭和19年夏 本土



その名のロマンチックで壮大なイメージとは裏腹に、過酷な運命を背負わされた艦爆“彗星”。その多くが特攻機として南海の空に散華していった。この悲しいドラマの機体に魅かれ、今までに3機を制作。今回の作例は、その時の反省を

踏まえての4機目、約6年前の作品です。

■苦労はモデラー人生への勲章！

今までにも多くの作例記事があり詳細は省きますが、すき間や段差の解消に、プラ板のはさ

み込みやボリパテの覚悟を。具体的には、機首と胴体幅との段差。胴体上下面との段差。キルビーと胴体とのすき間。これらを事前の仮組みで確認し対応を考えておく。

商業用途
 本誌に掲載された作品は、
 一切の権利を保有し、
 複製・転載を禁じます。





■機体のカラーリング

上面色：退色グリーンをイメージし、GSIクレオスのMr.カラーNo.309グリーンFS34079+若干No.65インディブルー+微量のNo.4イエローをベース色として、次にNo.319薄松葉色+No.303グリーンFS34102+微量のNo.4イエローでの明るめグリーンを退色強調部に吹いていく。

下面色：No.35明灰白色（三菱系）+No.11ガルグレーをベース色とし、その上からNo.44タンを部分的にムラ状に吹く。

上下色の境界マスキング：厚手のチラシをマスクとして、その裏側にセロテープを丸めて、ノリ面を表側にして筒状につける。そのまま貼れば、丸めた厚さだけマスクのエッジが浮き上がり、上下色の境界が若干ボケてくれる。もちろんすき間とは反対側の角度から吹くのが鉄則。

エアブラシの古典的テクで私は多用しています。

仕上げ塗装：全体塗装の終了後、汚れのリアリティーを出すために暗めの茶灰色のエナメルでウォッシングし、ややムラ状に拭き取る。胴体は上から下、翼は前から後ろへ。最後に半光沢クリアーに好みでフラットを加えた“四分ツヤクリアー”を薄めに2回ほど吹き重ねて終了。

機内色：No.127コクピット色（中島系）に若干No.126コクピット色（三菱系）を加えて明度ダウン。

■初級者コースのディテールアップ

- シートベルトはエッチング製のモノを使用。
- キャノピー前部から突き出ている射撃照準器にコードを這わせる。
- 脚柱にブレーキコードを追加。

○主翼上面に開出し確認スティックを追加。

○ピトー管を金属パイプと洋白線に。

○偵察員席と操縦者席を分ける防弾ガラス部に斜め支柱をブラ棒で設置。

※脚カバー開閉アームを付け忘れしました。ケアレミスで恥ずかしい。



▶以前制作の3機の1/48模型。未だ5機の在庫、近々決定版の作例に挑戦予定。



請勿以任何形式轉載至貪婪大陸
嚴禁商業用途

A Stuka in the desert

北アフリカの砂漠とスツーカー

ハセガワ1/48 ユンカースJu87B-2スツーカー

“急降下爆撃機”の代名詞ともなったユンカースJu87スツーカー。逆ガル翼と太い固定脚が強い印象を残す本機は模型の世界でも人気が高い。イタリア人モデラー、マリオ・カブラ氏にとっても、地中海をはさんだ北アフリカ戦線で活動したJu87は興味深いテーマのようだ。今回のハセガワB-2型の作例ではサンドカラー迷彩に加え、自作のエッチングパーツまで投入しJumo211エンジンの徹底ディテールアップに挑戦！



■ハセガワ1/48 ユンカースJu87B-2スツーカー
■製作・文：マリオ・カブラ
■Illustration 1/48 Junkers Ju87B-2 Stuka
■Modeled & Text by Mario Capra (Club Liliput Aosta)
■協力：SKYMODEL

■スツーカーを作る

ユンカースJu87スツーカーは、第二次世界大戦機の中でも最も有名かつ話題となった飛行機の1つです。その名声は模型界においても同様で、飛行機キットのメーカーは1/24から1/144までのあらゆるスケールのキットを発表してきました。

今回製作したのは、1/48で良い出来のB-2型をリリースしている日本のハセガワのキットです。私は1942年北アフリカ戦線のクレナイカで活動していた第3急降下爆撃航空団第1中隊 (1.St.G.) 所属のJu87B-2 Trop.、コードレター “S7+KH” を再現することにしました。個人的に砂漠迷彩の機体を作るのは初めてです。また私は市販のレジンパーツを購入し、複雑なJumo211エンジン回りを徹底工作することになりました。さらに今回はこの製作に必要なエッチングパーツも自作しようと考えました。

■エンジンマウント

最初に、エンジンを見せるために胴体からエンジンカウリングをカットします。胴体を仮組みし粘着テープを使って正確に左右をあわせてから、防火壁のラインに合わせて斜めにカット。ここにブラバンから切り出した防火壁を慎重にすり合わせます。この工程は非常に重要で、Jumoエンジンをマウントした時エンジンの推力線に対して正確な傾斜角を持たせる必要があります。すべてのパーツが完璧にフィットするまでがんばります。

次にエンジンをささむ2枚のエンジン架を製作します。7ヶ所のねめ穴が入ったプレートはブラバンから、支柱は真ちゅう線で作ります。防火壁とのフィットを確認します。この工程ではディテール追加よりも正確な位置関係、特にエンジンのマウント位置を決めることが重要です。エンジン架のソケットは1.5mm真ちゅうパイプで製作し正しい角度で防火壁にセット。エンジンは塗装後に取り付けます。

■コクピット

前後のシートはいくつかの修正とディテールアップを行います。胴体の左右を合わせる前に側壁にパーツを追加しエッチングのシートベルトを取り付け。ペダルや無線機にもエッチングを使っています。Ju87のキャノピーは大きく、コクピット内部のディテールがよく見えるのできっちりと塗り分けておきます。今回のモデルのようにキャノピーを開状態にする場合はなおさらです。

■主翼

主翼では最も気になる箇所、“ユンカース2重翼”のフラップとエルロン動作ロッドを作り直します。キットの三角モールドはすべて削り取り、後縁を薄く整形した後、ヒンジと動作ロッド基部を銅板で作成します。連動アームの十分な強度を確保するため、適当な径の注射針を主翼側の穴に差し込み、針の穴に動作ロッドが正しい角度で入

るように調整して固定します。エッチングのヒンジをいくつか追加したあと、フラップとエルロンを再び取り付け、正しい角度で固定します。

車輪はナイフとヤスリで整え、荷重状態を表現するためミリブットのエボキシパテを盛りサンドペーパーで仕上げました。ホイールハブとタイヤは砂漠で使用された感じを出すように強めにウェザリングしました。

■エンジン

再びエンジン周りの製作に戻ります。大型のラジエーターをブラバンとエッチングのグリルから製作しエンジン本体に取り付けます。排気管はそれ自体はもちろん、周辺にあるエンジンカウルを取り付ける留め金も再現しておきます。その他エンジン背後のスターターや発電機、上部のカバー付きオイルクーラー、防火壁に取り付けられる冷却水タンクなどはすべて自作。オイルクーラーのパイプは適当な太さのスプリングを使っています。

■エッチングパーツの自作

自作エッチングは危険な化学薬品を使用し、ゴーグルをかけるなど十二分の安全対策を講じなければなりません。必要に応じてパーツを自分でカスタマイズできることに非常に満足です。ここでは謎面の都合で具体的なテクニックについて触れられないのが残念です。今回使用した自作エッチングパーツのリストは別





下の通りです。

- フラップ動作ロッドのヒンジとスロット (14個)
- ラジエーターグリル前後 (4個)
- 方向舵ペダルと計器盤 (3個)
- シートベルト (7個)
- カウリング留め金 (4個)
- ラジエーター側板 (2個)
- オイルクーラーカバー (1個)
- クリップ (8個)

■塗装とウェザリング

エアブラシを手に取る前に、塗装の仕上がりを良好にするためにモデルの表面をキレイにして軽く磨いておきます。

きわめて魅力的な本機の迷彩は、RLM79ザントゲルプの基本塗装にRLM80オリーブグリーンの斑点がなされています。側面と下面はRLM78ヘルグラウ。胴体帯とスピナーはRLM21ヴァイスですが、温かみを持たせるためRLM79を少量混ぜています。プロペラブレードはRLM70シュヴァルツグリンです。塗料はモデルマスターとGSIクレオスの水性カラーです。

迷彩塗装を終えデカールを貼ります。エンジンカウリングの直後にあるグリーンの帯の白いライオンは白いデカールフィルムに一般的なインクジェットプリンターで印刷したものです。胴体の文字「K」も同様に黒の細線で輪郭を描いて作成しました。他の文字は黒1色なのでクリアデカールにレーザープリンターで印刷しました。

機体全体にかかった砂漠の砂を表現するため表面にRLM79を薄く吹き、ツヤ消しクリアーをかけて塗装は完了です。

この機体の右側のコードレターは白帯の上に「白のK」がかかってしまうのですが、省略されたのか、読めるように輪郭がかかれていたのか、いろいろと調べてみたものの確かめることができませんでした。今回の製作では後者の説をとり「K」に黒の輪郭を入れています。

最終工程はエンジンと機体の結合です。その後燃料やオイルの汚れやこぼれ、排気汚れを施しました。最後にクリアーパーツにマスキングをしてRLM79で塗装し、下部のみRLM80で迷彩を施しました。



請勿以任形式轉載至各大陸
嚴禁商業用途

■ ポーランドの観光名所クシャーツ城で模型イベント開催

KRAJOWY KONKURS MODELARSKI 2006

ポーランドの南西部、ドイツ国境近くの街、ヴァウブジフ近郊に観光名所として知られるクシャーツ城がある。その施設内でポーランドの代表的な模型イベント「Krajowy Konkurs Modelarski」が開催された。23回目を数える同イベントには地元ポーランドの他に隣国の模型大国チェコからも数多くの出品があり、15部門約150作品が集まった。今回はそれの中から飛行機部門の優秀作品を取り上げた。

■2006年10月15～16日開催 ポーランド/ヴァウブジフ ■レポート・写真：ブルヴェニスラウ・スクルスキ ■Photos & Text by Przemyslaw Skulski



■ ブローム&フォスBv222 レベル1/72
Tomaz Matyska氏製作

レベルの大型キットBv222の完成品。もともと非常に出来のよいキットだが、さらにディテールに手を加え丁寧に仕上げられている。



■空技廠 彗星
ファインモールド 1/48
Vladimir Zalis氏製作
素組では、日本機も人気? 今回も1/48 彗星が
出品。丁寧な作りで仕上がりも非常に良い。



■メッサーシュミット
Mo262A-1a 1/48
Jiri Tetrev氏製作
チェコ人モデラーなので、作品は勿論チェコ
スロバキア生産。チェコスロバキア空軍仕様。
グレー半色塗装の機体はなんだか新鮮な印象
を受ける。

石井優二の 気まぐれAFVモデリング!

続々登場“プレミアムエディション”を見逃すな!

ドラゴンモデル1/35

Sd.Kfz.184 FERDINAND



■ドラゴンモデル1/35

Sd.Kfz.184 フェルディナント

■製作・文: 石井優二

■Dragon Models 1/35 Sd.Kfz.184 Ferdinand

■Modeled & Text by YUJI ISHII

フェルディナント重駆逐戦車

Sd.Kfz.184 FERDINAND

人気のフェルディナントも“プレミアムエディション”に加わった。既に同シリーズで発売されているエレファントと同様、ブラパーツの一部改修&新規パーツの追加をはじめ、エッチングパーツ、マジックトラック、クリアパーツ製ペリスコープ、メタル製パーツ付属等々さらにグレードアップされている。傑作キットがベースとなっているだけあり、この“プレミアムエディション”は完璧版と言っても過言ではない。そのままストレートに組めば十分なこのキット、石井氏はさらに完成後の迫力を演出するためにバトルダメージを表現。



請勿以任何形式轉載至商業大陸
嚴禁商業用途



▲バトルダメージを再現するもっとも効果的な方法は、フロント部分のフェンダーが外れた状態にすること。



▲フェンダーの凹凸は、想像で行うよりも実車写真を参考にを行うほうがリアルに再現できる。
▼本キットは傑作の愛れ高い製作をベースにさらにグレードアップ。

▼収録量も「プレミアムエディション」では改修されている。



請ね以任何形式轉載至本大陸
嚴禁商業用途



この段階で車体に接装します。面倒ですが、この加工をしないとインジェクションパーツのフェンダーの肉厚分スポンソンの厚みが足りなくなってしまう。この後にエッチング製フェンダーを瞬間接着剤で取り付けていきました。

フェンダーの凸凹具合は、実車写真を見ながら慎重に再現していきましょう。やり過ぎは禁物です。また、右側のフロントフェンダー外れた状態とするためにフェンダーステーをプラバンで作製して車体に接装しました。

■塗装

塗装は有名な第653重駆逐戦車大隊のチタデレ作戦時のものです。フェルディナントには、やはりこの塗装が一番似合っているように思います。

作業はいつものようにサーフェイサー、ダークブラウンの下塗りから行いました。基本色のドゥンケルゲルブは、明度と彩度を変えたもの

を2色塗りしています。迷彩のオリーブグリーンは調色したものを使用。エイジングは油彩で、ウェザリングは油彩と各種パウダーなどで行いました。

最後にハンプロールのペールイエローをターベンタインで数十倍に希釈したものを全体に吹き付けてフィルターを掛けています。



無断複製商業用途

請勿以任何形式轉載至貪婪大陸

NEW
FV35126 1/35スケール
**M1126
ICVストライカー**
¥3,800/¥3,990 (税込)
4月下旬発売予定

完全武装の兵士9名を載せ、輸送機への搭載が可能なストライカーは21世紀の米軍海外戦略の要として、配備が進んでいます。

- 細部まで正確に再現された連発武器ステーション
- M2機関銃がMk 19AGLグレネードランチャーを選択装備可能
- 複雑な懸架装置を徹底再現
- ビジョンブロックと前照灯はクリアパーツ製
- 正確なトレッドパターンを再現したラバー製タイヤパーツ
- 複合装甲を精密に再現
- 精密に再現されたM4ライフル付
- ディテールアップ用エッチングパーツ入り

NEW
FV35119 1/35スケール
YPR765A1 PRI
¥4,000/¥4,200 (税込)
4月下旬発売予定

- 観望用ラック、後部荷物箱、燃料給油ラックを新規に追加
- 25mm機関銃の薬筒排出口カバーは、開閉選択可能
- 前脚型・後脚型を選択して製作可能
- エッチングパーツ付

米軍 海外即応展開の要

かなめ

STRYKER
M1126 STRYKER 8x8
Infantry Carrier Vehicle

- AUTHENTIC DETAILED REMOTE WEAPON STATION
- OPTIONAL CHOICE OF M2 50 CAL MACHINE GUN OR MK19 40MM AGL GRENADE LAUNCHER
- SUSPENSION SYSTEM PRECISELY REPRODUCED
- ARMORED VISION BLOCKS AND HEAD LIGHTS INJECTION MOULDED IN BUBBLE FREE PLASTIC
- RUBBER TREADS WITH COMB-TOOTH TREAD PATTERNING FOR SOFT WHEEL DRIVE
- MODULAR SMALL ARMS FOLD-AWAY FULL-MANUAL AUTHENTIC DETAIL
- SUPERS DETAILED M4 BATTLE RIFLES
- PHOTO ETCHED METAL PLATES FOR SUPER DETAILING

- 細部まで正確に再現された連発武器ステーション
- 機関銃またはMk 19AGLグレネードランチャーを選択装備可能
- 精密に再現された懸架装置
- ビジョンブロックと前照灯はクリアパーツ製
- 正確なトレッドパターンを再現したラバー製タイヤパーツ
- 複合装甲を精密に再現
- 精密に再現されたM4ライフル付
- ディテールアップ用エッチングパーツ入り

AFV CLUB
AF35126

1/35 SCALE
YPR765A1 PRI 25mm cannon

AFV CLUB
AF35119
1/35 SCALE
〈レジン製追加パーツ付〉

M551 SHERIDAN "GULF WAR"
ACADEMY
HOBBY MODEL KITS
ACADEMY
HOBBY MODEL KITS

1/35th Scale

NEW

AM13208 1/35スケール
M551シェリンダン〈湾岸戦争〉
¥4,000/¥3,570 (税込) 4月下旬発売予定

最新情報はこちらで

<http://www.mr-hobby.com/>
MR. HOBBY
 ミスターホビー

株式会社 GSIクレオス ホビー一部

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1

TEL. 03(5211)1844



ハッチ開閉選択式。エッチングパーツ。Ds素材キャタピラ。カルトグラフィックデカール。他。

7208 SU-100 駆逐戦車

¥1,575 (本体価格¥1,500)



主翼新金型。詳細なHs162エンジン。エッチングパーツ。カルトグラフィックデカール。他。

5552 ハインケル He162D

¥3,675 (本体価格¥3,500)



新金型 / マーダーIIIなど。自走砲に普通。

6367 ドイツ 自走砲クルー ¥1,134 (本体価格¥1,000)



新金型 1:35

6372 冬季装甲擧弾兵 バイキング師団 (東部戦線 1943-45) ¥1,680 (本体価格¥1,500)



主翼新金型。新設計キャノピー。エッチングパーツ。カルトグラフィックデカール。他。

5029 ハインケル HE219B-1

¥2,730 (本体価格¥2,600)



2機セット / カルトグラフィックデカール

4588 A-6E イントルダー VMA(AW)-533 ナイトホーク & VA-115 イーグルス ¥1,145 (本体価格¥1,000)



ブリッジ新金型。P/Bポート新金型。エッチングパーツ。カルトグラフィックデカール。他。

7041 U.S.S. ペンシルバニア BB-38 1944

¥3,098 (本体価格¥2,900)



塗装済み完成品。組立・飛行状態選択可能。展示スタンド付。

50167 スピットファイア Mk.Vc "ジェン" 79th スコードロン ¥3,990 (本体価格¥3,800)



塗装済み完成品。組立・飛行状態選択可能。展示スタンド付。

50203 P-47D サンダーボルト "ビッグアスバードII" 9th AF, 406th FG, 513th FS 1944-45

¥4,200 (本体価格¥4,000)



塗装済み完成品。組立・飛行状態選択可能。展示スタンド付。

50190 メッサーシュミット Me262A-2a 5.KG(J) 51 "エーデルワイス" 1944

¥4,200 (本体価格¥4,000)



塗装済み完成品。組立・飛行状態選択可能。展示スタンド付。

50240 F6F-3 ヘルキャット CVAG-5 "USS ヨークタウン" ¥4,200 (本体価格¥4,000)

静岡ホビショー 一般公開日: 5月19日(土)、20日(日) 場所: ツインメッセ静岡

●価格は、標準小売価格です。
●ドラゴンの製品は、輸入品のため発売時期が変更となる場合がございます。

(輸入販売元) 株式会社 ハセガワ 〒425-8711 静岡県 焼津市 八橋 3-1-2 TEL(054) 628-8241 FAX(054) 627-8046


雑誌 07784-06
L-2007/6/214910077840675
01267

定価: 1,330円 本体1,267円+税